OLYMPUS®

# STF-8


| | | |
|---|---|---|
| JP | 取扱説明書 | 3 |
| EN | INSTRUCTIONS | 16 |
| FR | MODE D'EMPLOI | 30 |
| ES | INSTRUCCIONES | 44 |
| KR | 사용설명서 | 58 |
| CHT | 使用說明書 | 72 |
| TH | คำแนะนำการใช้งาน | 86 |
| CS | NÁVOD K POUŽITÍ | 100 |
| DE | BEDIENUNGSANLEITUNG | 114 |
| FI | KÄYTTÖOHJEET | 128 |
| PL | INSTRUKCJA | 142 |
| RU | ИНСТРУКЦИЯ | 156 |


CE

# IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using your photographic equipment, basic safety precautions should always be followed, including the following:

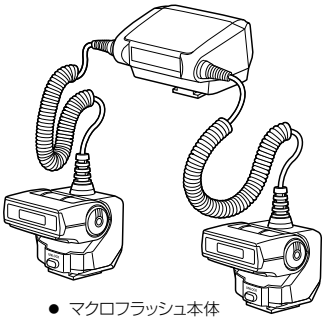
- Read and understand all instructions before using.
- Close supervision is necessary when any flash is used by or near children. Do not leave flash unattended while in use.
- Care must be taken as burns can occur from touching hot parts.
- Do not operate if the flash has been dropped or damaged - until it has been examined by qualified service personnel.
- Let flash cool completely before putting away.
- To reduce the risk of electric shock, do not immerse this flash in water or other liquids.
- To reduce the risk of electric shock, do not disassemble this flash, but take it to qualified service personnel when service or repair work is required. Incorrect reassembly can cause electric shock when the flash is used subsequently.
- The use of an accessory attachment not recommended by the manufacturer may cause a risk of fire, electric shock, or injury to persons.

# SAVE THESE INSTRUCTIONS

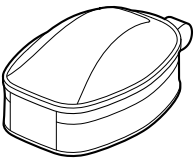
このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書の内容をよくご理解の上、安全に正しくご使用ください。この取扱説明書はご使用の際にいつでも見られるところに大切に保管してください。

## 同梱品を確認する

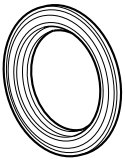
お買い上げいただいた商品には以下の付属品が入っています。万一、不足していたり破損している場合はお買い上げ販売店までご連絡ください。



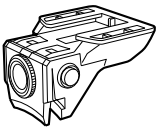
● マクロフラッシュ本体



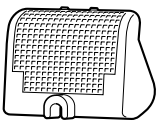
● フラッシュケース



● レンズリング 2 種
（Ø46㎜、Ø62㎜）



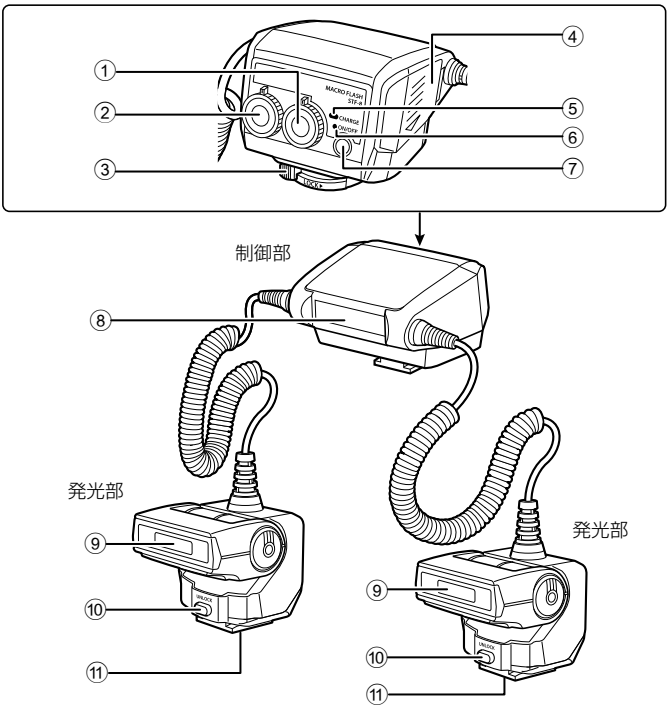
● ジョイント（2 個）



● ディフューザー（2 個）
（ストラップ付き）

● 取扱説明書（本書）
● 保証書

# 各部名称




① 発光比ダイヤル
② モードダイヤル
③ ロックレバー
④ 電池カバー
⑤ CHARGE ランプ
⑥ 動作ランプ
⑦ ON/OFF ボタン
⑧ リモート用発光窓
⑨ 発光窓
⑩ UNLOCK ボタン
⑪ 三脚穴

# 撮影前の準備

## 電池（別売）を用意する

電池は次のどちらかをご使用ください。

- 単 3 ニッケル水素電池（4 本）
- 単 3 アルカリ電池（4 本）

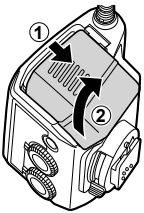
単 3 マンガン電池は使用できません。

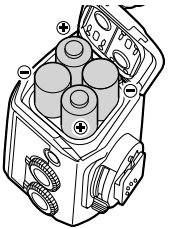
## 電池を入れる

**1** 電池カバーを開く

**2** 電池の向きを正しく合わせて入れる

**3** 電池カバーを閉じる



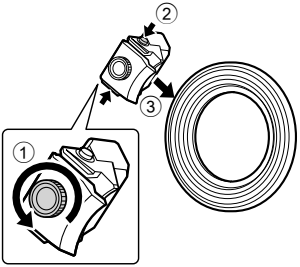
## カメラに取り付ける

カメラと本機の電源が切れていることを確認してください。電源が入ったまま取り付け、取り外しをすると故障の原因となります。

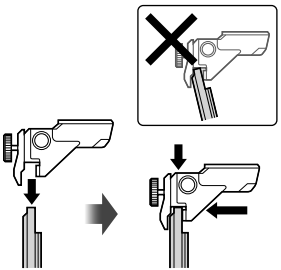
**1** ジョイントのネジがしまっている場合はネジをゆるめる（①）

**2** ジョイント両側面のボタンを押しながら（②）、レンズリングに取り付ける（③）

- お使いになるレンズのフィルター径に合ったレンズリングを使用してください。

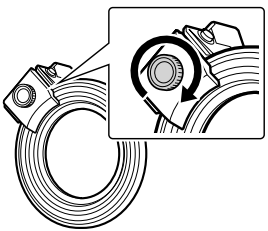



- ジョイント両側面のボタンを押しながら、図のようにジョイントの奥までレンズリングが垂直に差し込まれるようにし、ジョイントをレンズリングに押し当ててかみ込ませます。差し込む際にレンズリングを傾けないようにしてください。



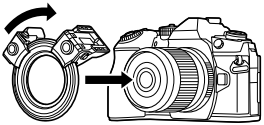
**3** ネジをしめてジョイントをレンズリングに固定する

- ジョイントの装着位置を変えたいときは、ジョイント両側面のボタンを押しながらレンズリングに沿って移動してください。
- 取り外しの際は、ネジをゆるめてジョイントをレンズリングから外します。ジョイントを傾けないようにしてネジをまわしてください。
- もう片方のジョイントも手順 1 ～ 3 を繰り返して装着してください。



**4** ジョイントを装着したレンズリングを、カメラのレンズに取り付ける

- ジョイントがカメラのグリップなどに当たる場合は、ジョイントを移動しながら装着してください。

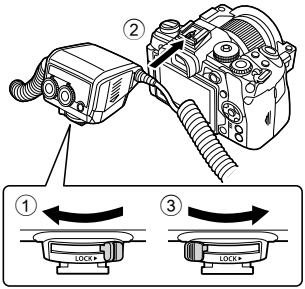


**5** 制御部のロックレバーを [LOCK ▶ ] の反対方向にスライドする（①）

**6** カメラのホットシューに制御部を取り付ける（②）

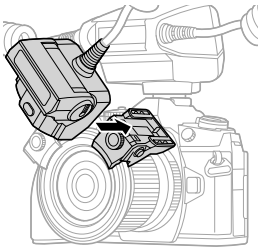
- カチッと音がしてホットシューの奥に突き当たるまでしっかり差し込んでください。

**7** ロックレバーを [LOCK ▶ ] の方向にスライドする（③）

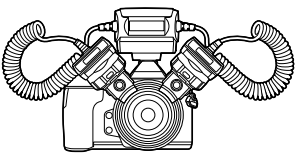



**8** 発光部をそれぞれジョイントに取り付ける

- カチッと音がしてジョイントのシューの奥に突き当たるまでしっかり差し込んでください。
- 取り外しの際は、UNLOCK ボタンを押しながら発光部を引き抜きます。



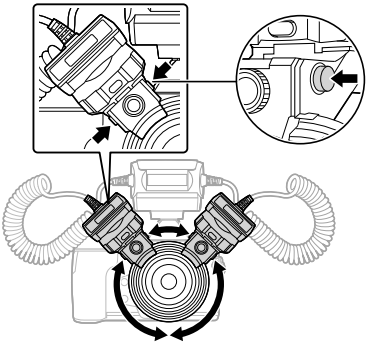
すべての取り付けが完了した状態です。



## 照射方向をセットする

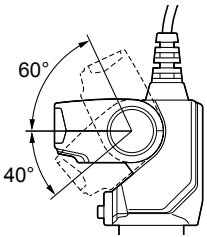
**1** ジョイント両側面のボタンを押しながら、レンズリングに沿って発光部の位置を動かして調節する

- ボタンを離すと位置が固定されます。
- レンズリングに沿って、360°動かすことができます。



**2** 発光部の角度を調節する

- 発光部の角度は、図のような角度で上下に調節できます。




- 広角レンズ、マクロレンズで至近距離で撮影すると、配光が不足する場合があります。ディフューザーをお使いください。 ☞「ディフューザーを使う」（P. 11）

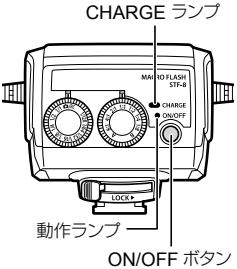
# 基本的な撮影と設定

## 電源を入れる

本機をカメラに取り付けてから、カメラと本機の電源を入れます。

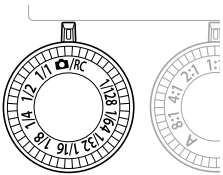
### 1 ON/OFF ボタンを押す

- 動作ランプが緑色に点灯します。
- カメラの電源を入れると、自動的に本機の電源も入ります。また、カメラがスリープ状態に切り替わると、本機も自動的にスリープ状態になります。
- 充電が完了すると、CHARGE ランプが点灯します。CHARGE ランプの点灯までの時間が以下のようになったら、早めに電池を充電、または交換してください。
  ニッケル水素電池：45 秒以上
  アルカリ電池：45 秒以上




## 撮影する

### 1 本機のモードダイヤルを 📷/RC に合わせる




### 2 カメラ側で発光モードを設定する

- オート発光、マニュアル発光の設定ができます。詳しくは、カメラの取扱説明書をご覧ください。

### 3 光量比を設定する

☞「光量比を設定する」（P. 10）

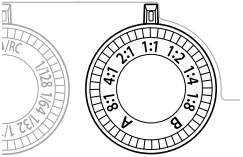
### 4 シャッターボタンを押して撮影する

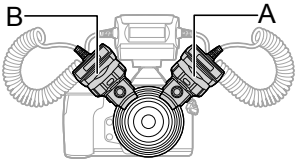
## 光量比を設定する

2 灯の光量比を変えることができます。被写体の陰影に差をつけて立体感を多彩に表現できます。1 灯だけで使うこともできます。

**1** 発光比ダイヤルを回して、光量比を設定する

- 光量比は 8:1、4:1、2:1、1:1、1:2、1:4、1:8 から選べます。
- 1 灯でお使いの場合は、発光比ダイヤルを A または B に合わせてください。



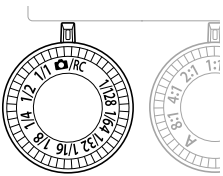

## 発光量をマニュアルで設定する

マニュアル発光は、カメラの発光モードまたは本機のモードダイヤルのどちらでも設定することができます。カメラの発光モードで設定するとより細かい発光量の設定が可能です。

### カメラの発光モードで設定する

**1** 本機のモードダイヤルを 📷/RC に合わせる

**2** カメラの発光モードをマニュアル発光に設定する




### 本機で設定する

**1** 本機のモードダイヤルを 1/1 ～ 1/128 のいずれかに設定する

- 本機での設定とカメラでの設定が異なる場合、動作は本機での設定が優先されます。
- オリンパス製以外のカメラを使用する場合は、本機のモードダイヤルで発光量を設定します。☞「オリンパス製以外のカメラで撮影する」（P. 12）

# その他の機能

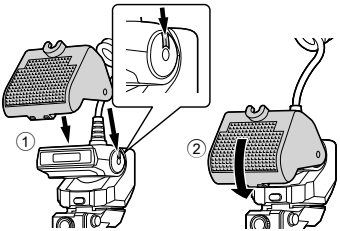
## ディフューザーを使う

被写体の影を弱め、ソフトなライティング撮影ができます。また絞り（F）をより開放側で使用できるなど、撮影領域を広げることができます。広角レンズ、マクロレンズで至近距離で撮影すると、配光が不足する場合があります。ディフューザーを使って改善することができます。

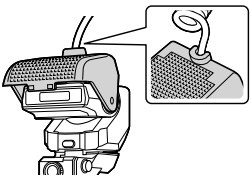
**1** 付属のディフューザーを発光部に取り付ける（①）

- あらかじめディフューザーをストラップでフラッシュのケーブルに留めておきます。
- ディフューザーの内側にある突起を、発光部側面の溝に沿わせて取り付けます。

**2** ディフューザーを、カチッと音がするまでジョイント側に回転して固定する（②）

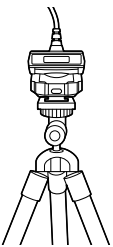



- ディフューザーを使わないときは、発光部に装着したまま上に持ち上げてケーブルに止めておくことができます。



## 発光部を三脚に設置する

発光部底面には三脚穴が付いています。左右それぞれを三脚に装着して、発光部を離して設置することもできます。

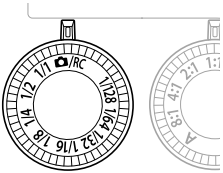


## 本機を使って他のワイヤレスフラッシュを制御する

RC モード対応のオリンパス製デジタルカメラに本機を接続して、複数のフラッシュをワイヤレス制御することが可能です。RC モードに対応しているカメラについては、カメラの取扱説明書をご覧ください。

**1** 本機をカメラに装着し、モードダイヤルを 📷/RC に合わせる

- モードダイヤルを 📷/RC 以外に合わせていても、RC モードでの使用は可能ですが、動作は本機での設定が優先されます。




**2** 制御する RC モード対応フラッシュを RC モードに設定して、配置する

- 詳しくは、フラッシュの取扱説明書をご覧ください。

**3** カメラを RC モードにして、調光モードなどを設定する

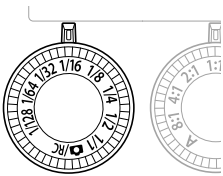
- 詳しくは、カメラの取扱説明書をご覧ください。
- 本機はスーパー FP 発光には対応していません。

## オリンパス製以外のカメラで撮影する

カメラと通信して発光制御することができない場合は、マニュアルで発光量を設定します。

**1** 本機のモードダイヤルを 1/1 ～ 1/128 のいずれかに合わせて発光量を設定する

**2** シャッターボタンを押して撮影する



# 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するためのものです。内容をよくご理解の上、ご使用ください。

**⚠ 警告　人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

- 可燃性ガス、爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。引火・爆発の原因となります。
- 直接ハンダ付けしたり、変形・改造・分解をしないでください。
- フラッシュの発光部分を手で覆ったまま発光したり、連続発光後に発光部分に手を触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因になります。万一、水に落としたり、内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源を切って電池を抜き、販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご相談ください。
- 車の運転者等に向けてフラッシュを発光しないでください。大きな事故の原因となります。
- フラッシュや AF イルミネータを人（特に乳幼児）に向けて至近距離で発光させないでください。また、フラッシュを子供の手の届くところに放置しないでください。発光で視力障害をきたすおそれがあります。
- 指定された電池以外は使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、種類やメーカーの異なる電池を混ぜて使わないでください。
- 電池の（+）（−）端子を金属等で接続しないでください。

**⚠ 注意　人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

- 異臭、異常音、煙が出たりするなどの異常が生じたときは、使用を中止してください。火災ややけどの原因となります。このようなときは、やけどに注意しながらすぐに電池を取り外し、販売店や当社修理センター、またはサービスステーションにご連絡ください。
- 濡れた手で操作しないでください。故障、感電の原因となります。
- 電池を高温になる場所で使用・放置しないでください（直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど）。
- 誤作動の原因になるので、カメラに取り付ける際は、カメラと接点部の汚れ、水分を拭き取ってください。

# 主な仕様

| | |
|---|---|
| MODEL NO. | STF-8 |
| 型式 | デジタルスチルカメラ用外部フラッシュ |
| ガイドナンバー | 1 灯時 6.0（ISO100）、8.5（ISO200）<br>2 灯時 8.5（ISO100）、12.0（ISO200） |
| 照射角 | 上下 60°、左右 72°（1 灯） |
| バウンス角 | 上下 100°（1 灯） |
| 発光モード | TTL-AUTO、MANUAL |
| 発光回数<br>（フル発光時）* | 約 1,330 回（単 3 ニッケル水素電池使用時）<br>約 480 回（単 3 アルカリ電池使用時） |
| 発光間隔 | 約 4 秒（単 3 ニッケル水素電池使用時）<br>約 4 秒（単 3 アルカリ電池使用時）<br>（フル発光してから CHARGE ランプ点灯まで）* |
| 防滴機能 | 保護等級 1 級（IPX1）: JISC0920/IEC60529 相当（当社試験方法による） |
| 使用環境 | 温度 –10 ～ 40° C、湿度 30 ～ 90％ |
| 大きさ | 制御部: 66.9 mm（幅）×59.1 mm（高さ）×68.5 mm（奥行き）<br>発光部（1 灯）: 45.4 mm（幅）×39.7 mm（高さ）×42.3 mm（奥行き） |
| 質量 | 約 283 g（電池・ジョイント・レンズリング含まず） |

* 当社試験条件による。撮影状況により異なることがあります。

外観・仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●ホームページ
http://www.olympus.co.jp/

●電話でのご相談窓口
カスタマーサポートセンター

ナビダイヤル **0570-073-000** FAX:042-642-7486

＊携帯電話・PHSからもご利用になれます。

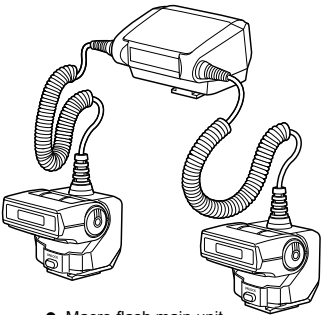
●オンライン修理受付のご案内
インターネットを利用して修理のお申し込みや修理の状況をご確認いただけます。
上記ホームページから「お客様サポート」のページをご参照ください。

●ピックアップサービス（引取修理）のご案内
弊社指定の運送業者が、梱包資材を持ってお客様ご指定の日時にご自宅へ伺います。
日通航空「オリンパス修理ピックアップ窓口」 フリーダイヤル 0120-971995

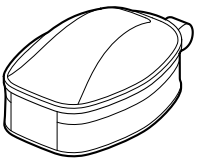
Thank you for purchasing this Olympus product. To ensure your safety, please read this instruction manual before use, and keep it handy for future reference.

## Checking the package contents

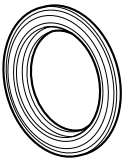
Check that all of the parts and accessories shown below are included in the package. If any item is missing or damaged, contact your dealer.



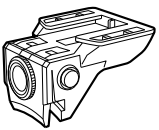
- Macro flash main unit



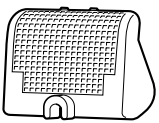
- Flash case



- Lens rings in two sizes (46 mm and 62 mm diameters)



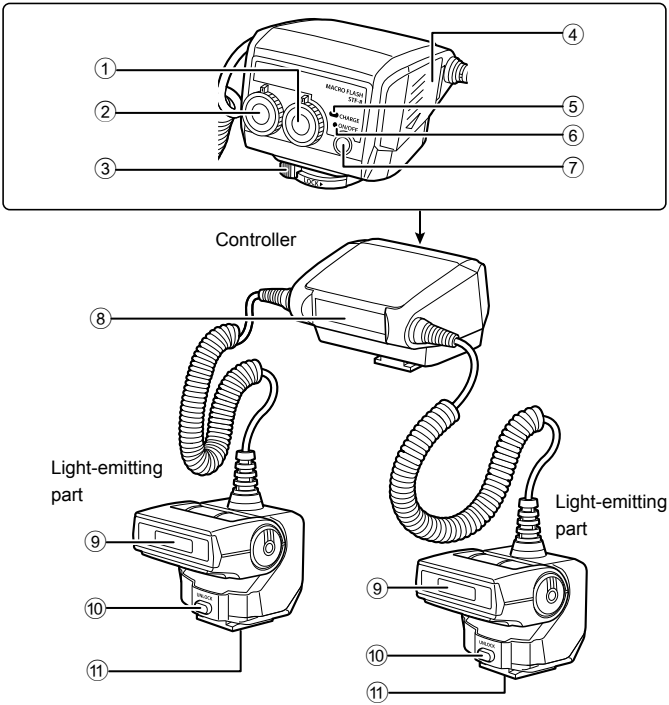
- Joints (×2)



- Diffuser (×2) (with strap)

- Instructions (This manual)
- Warranty card

# Names of Parts




① Flash ratio dial
② Mode dial
③ Latch
④ Battery compartment cover
⑤ **CHARGE** lamp
⑥ Indicator lamp
⑦ **ON/OFF** button
⑧ Remote light-emitting window
⑨ Light-emitting window
⑩ **UNLOCK** button
⑪ Tripod socket

# Preparing for Shooting

## Preparing a Battery (Sold Separately)

Choose from the below batteries:

- AA (R6) NiMH batteries (× 4)
- AA (R6) alkaline batteries (× 4)

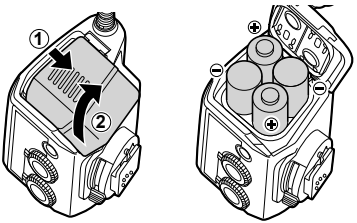
AA (R6) manganese batteries cannot be used.

## Loading Batteries

**1** Open the battery compartment cover.

**2** Insert the batteries with correct +/– polarity.

**3** Close the battery compartment cover.



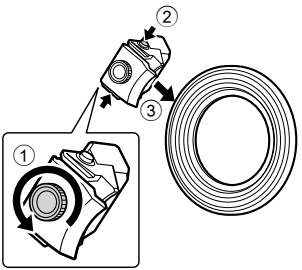

## Attaching to the Camera

Confirm that both the camera and the macro flash are off. Attaching or removing the macro flash while either the flash or the camera is on may result in malfunction.

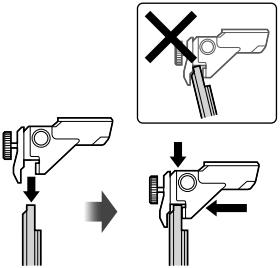
**1** If the screws on the joints are tightened, loosen them (①).

**2** While holding down the buttons on both sides of the joint (②), attach the joint to the lens ring (③).

- Choose the lens ring whose size matches the filter diameter of the lens to be used.

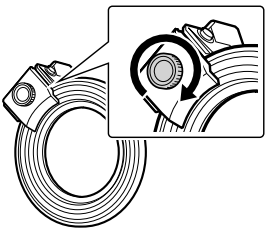


- While holding down the buttons on both sides of the joint, insert the lens ring perpendicularly all the way into the joint so that the teeth of the joint press against it as shown in the figure. Keep the lens ring straight when inserting it.



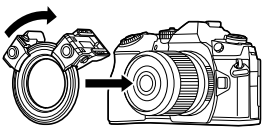
## 3 Tighten the screws to secure the joint to the lens ring.

- If you want to change the position of the joint on the lens ring, move it along the lens ring while holding down the buttons on both sides of the joint.
- When detaching the joint, loosen the screw and remove the joint from the lens ring. Keep the joint straight while turning the screw.
- Repeat steps 1-3 to attach the other joint.



## 4 Attach the lens ring fitted with the joints to the lens of the camera.

- If the joints are blocked by a camera grip or other obstacle, move the joints while attaching the lens ring.

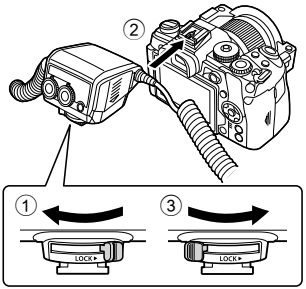


**5** Slide the latch on the controller in the direction opposite to that indicated by the [LOCK ►] icon (①).

**6** Attach the controller to the camera's hot shoe (②).

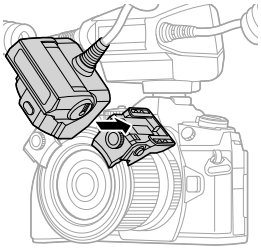
- Insert it firmly all the way into the hot shoe until it clicks into place.

**7** Slide the latch to the [LOCK ►] position (③).

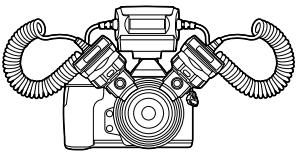



**8** Install each light-emitting part in its respective joint.

- Insert it firmly all the way into the joint until it clicks into place.
- When removing the light-emitting part, pull it out while pressing the **UNLOCK** button.



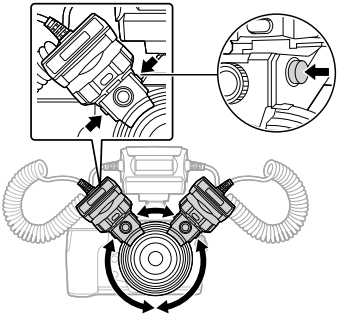

This completes the installation.



## Fixing the Irradiation Angle

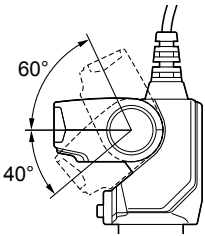
**1** Adjust the positions of the light-emitting parts by moving them along the lens ring while holding down the buttons on the sides of the joints.

- Release the buttons to fix the position.
- It is possible to move 360° around the lens ring.



**2** Adjust the angle of the light-emitting part.

- The light-emitting part can be adjusted up and down to the angles shown in the figure.




- The illumination may be insufficient when taking very close-up photos with a wide-angle lens or macro lens. In this case, use the diffuser.
  ☞ "Using the diffuser" (P. 25)

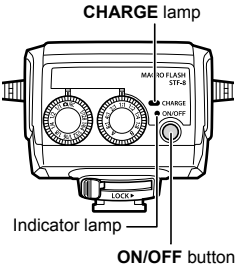
# Basic Shooting and Settings

## Turning on the Macro Flash

Attach the macro flash to the camera, and then turn the camera and the macro flash on.

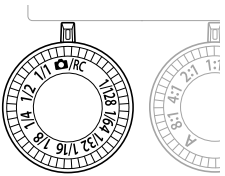
**1** Press the **ON/OFF** button.

- The indicator lamp illuminates green.
- When the camera is powered on, the macro flash is automatically powered on too. The macro flash will also enter sleep mode whenever the camera enters sleep mode.
- When charging is complete, the **CHARGE** lamp lights. Charge or replace the batteries if the **CHARGE** lamp does not light after:
  45 seconds (NiMH batteries)
  45 seconds (Alkaline batteries)




## Shooting

**1** Set the mode dial on the macro flash to 📷/RC.




**2** Use the camera controls to choose the flash mode.

- You can set it to auto or manual flash. See the camera manual for details.

**3** Set the light intensity ratio.

☞ "Setting the Light Intensity Ratio" (P. 23)

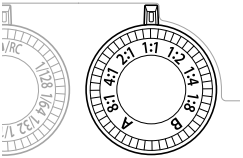
**4** Press the shutter button to take the picture.

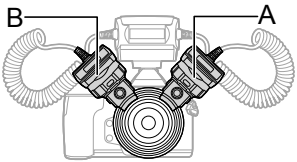
## Setting the Light Intensity Ratio

You can change the light intensity ratio of the two lights. This makes it possible to create a three-dimensional effect by applying various degrees of shading to the subject. It is also possible to use only one light.

**1** Rotate the flash ratio dial to set the light intensity ratio.

- Choose a light intensity ratio of 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4, or 1:8.
- To use a single light, set the flash ratio dial to A or B.



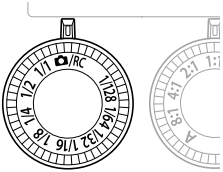
# Setting the Flash Output Manually

You can set the flash output manually using either the flash mode of the camera or the mode dial on the macro flash. Using the camera flash mode allows finer control over the amount of light.

## Setting the flash output using the flash mode of the camera

**1** Set the mode dial on the macro flash to 📷/RC.

**2** Use the camera controls to choose the flash mode manually.




## Setting the flash output on the macro flash unit

**1** Set the mode dial on the macro flash to a setting from 1/1 to 1/128.

- If the settings on the macro flash and the camera are different, the macro flash setting takes precedence.
- If you are using a camera that is not from Olympus, set the flash output using the mode dial on the macro flash. ☞ “Shooting with a Non-Olympus Camera” (P. 26)

# Other Features

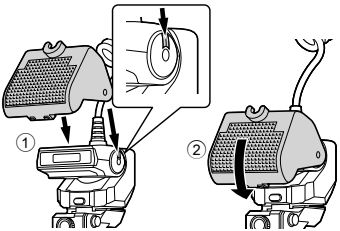
## Using the diffuser

The diffuser enables shooting under soft lighting by attenuating the shades on the subject. It expands your shooting options, for example by allowing a wider aperture (F). The illumination may be insufficient when taking very close-up photos with a wide-angle lens or macro lens. The results may be improved by using the diffuser.

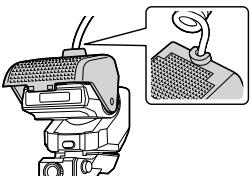
**1** Attach the supplied diffuser to the light-emitting part (①).

- Attach the diffuser to the flash cable with the strap beforehand.
- Fit the notch inside the diffuser into the groove on the side of the light-emitting part.

**2** To secure the diffuser, rotate it until it clicks into place in the joint (②).

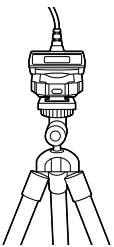



- When not using the diffuser, you can keep it mounted on the light-emitting part. Just lift up the diffuser and secure it to the cable.



## Installing the Light-Emitting Part on a Tripod

The light-emitting part is equipped with a tripod hole on the bottom. You can set up the light-emitting parts by mounting them separately on their respective tripods on the left and right.

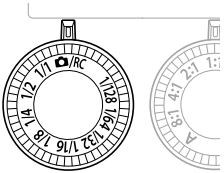


## Wireless Control of Remote Flash Units

This product can connect to Olympus digital cameras that support RC mode for wireless control of multiple remote flash units. For information on cameras that support the RC mode, see the camera manual.

**1** Attach the macro flash to the camera and set the mode dial to 📷/RC.

- RC mode can be used even when the mode dial setting is not 📷/RC, but the settings on the macro flash take precedence when determining the flash behavior.




**2** Set the RC mode-compatible flash you want to control to RC mode and set it up.

- See the flash manual for details.

**3** Set the camera to RC mode, and configure the flash control mode and other settings.

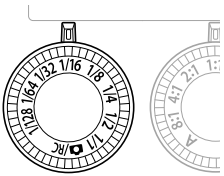
- See the camera manual for details.
- This product does not support Super FP flash.

## Shooting with a Non-Olympus Camera

If it is not possible to communicate with the camera to control the flash, set the flash output manually.

**1** Set the flash output by setting the mode dial on the macro flash to between 1/1 and 1/128.

**2** Press the shutter button to take the picture.



# Safety precautions

Read WARNINGS and CAUTIONS thoroughly to ensure safe usage. These safety precautions protect the users and others and prevent property damage.

| | |
|---|---|
| ⚠ **WARNING** | Failure to observe the precautions indicated by this symbol may result in injury or death. |

- Do not use flash in places where it may be exposed to flammable or explosive gas. Otherwise, fire ignition or explosion may result.
- Do not directly solder the product or modify, remodel, or disassemble.
- Do not cover the light emitting area of the flash with your hand, and do not touch the light emitting area after continuous firing. It may burn your skin.
- Water and foreign matter inside of the device may cause fire or electric shock. If the device is immersed in or exposed to water or foreign matter is found inside of the device, turn off the power immediately and remove batteries with care. Contact your dealer or consult an Olympus Authorized Service Station.
- To prevent a traffic accident, do not direct the flash at a person operating a motor vehicle.
- Do not use the flash or AF illuminator in close proximity to others (especially infants). Keep the flash out of reach of children. Light from the flash can cause visual impairment.
- Do not use batteries that are not specified for use.
- Do not mix old and new batteries, or batteries made by different manufacturers.
- Do not connect substances such as metal to the (+) or (–) of batteries.

| | |
|---|---|
| ⚠ **CAUTION** | Failure to observe the precautions indicated by this symbol may result in injury or property damage. |

- If you notice any abnormalities such as odor, noise, or smoke, stop using this device. Otherwise a fire or burn may result. Remove the batteries carefully to avoid burning yourself, and contact your dealer or consult an Olympus Authorized Service Station.
- Do not operate with wet hands. This may cause malfunction or electric shock.
- Do not use or leave the batteries in a place subject to high temperatures (such as in direct sunlight, in a hot vehicle, or near the stove).
- Before attaching the macro flash to the camera, wipe the point of contact free of dirt and moisture to prevent malfunction.

# Specifications

| | |
|---|---|
| MODEL NO. | STF-8 |
| Product type | External electronic flash for digital still camera |
| Guide number | When using 1 flash: 6.0 (ISO100), 8.5 (ISO200)<br>When using 2 flashes: 8.5 (ISO100), 12.0 (ISO200) |
| Firing angle | Up-down 60°, left-right 72° (1 flash) |
| Bounce angle | Up-down 100° (1 flash) |
| Flash modes | TTL-AUTO, MANUAL |
| Flash emission count (at full activation)* | Approx. 1,330 times (using AA (R6) NiMH batteries)<br>Approx. 480 times (using AA (R6) alkaline batteries) |
| Recharge time | Approx. 4 seconds (using AA (R6) NiMH batteries)<br>Approx. 4 seconds (using AA (R6) alkaline batteries)<br>(from full activation to **CHARGE** lamp lighting)* |
| Splash resistance | Class 1 protection (IPX1): JISC0920/IEC60529 equivalent (measurements obtained from in-house tests at Olympus) |
| Operating environment | Temperature: –10 to 40°C (14 to 104°F)<br>Humidity: 30 to 90% |
| Dimensions | Controller: 66.9 (W) × 59.1 (H) × 68.5 (D) mm<br>(2.6 × 2.3 × 2.7 in.)<br>Light-emitting part (1 flash): 45.4 (W) × 39.7 (H) × 42.3 (D) mm<br>(1.8 × 1.6 × 1.7 in.) |
| Weight | Approx. 283 g (10 oz.) (excluding batteries, joints and lens rings) |

* Measurements obtained from in-house tests at Olympus. Actual figures may vary depending on shooting conditions.

Specifications are subject to change without any notice or obligation on the part of the manufacturer.

**For customers in North America, Central America, South America and the Caribbean**
**FCC Notice**
This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
Any unauthorized changes or modifications to this equipment would void the user's authority to operate.

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

For customers in Europe

This symbol [crossed-out wheeled bin WEEE Annex IV] indicates separate collection of waste electrical and electronic equipment in the EU countries.
Please do not throw the equipment into the domestic refuse.
Please use the return and collection systems available in your country for the disposal of this product.

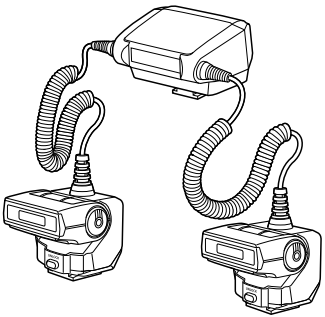
**Technical Support (U.S.A. / Canada)**
24/7 online automated help : http://www.olympusamerica.com/support
Phone customer support : Tel.1-800-260-1625 (Toll-free)
Our phone customer support is available from 9 am to 9 pm (Monday to Friday) ET
E-Mail : distec@olympus.com

**European Technical Customer Support**
Please visit our homepage http://www.olympus-europa.com
or call: Tel. 00800 - 67 10 83 00 (Toll-free) +49 40 - 237 73 899 (Charged)

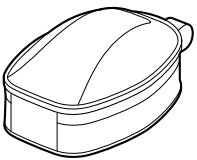
Nous vous remercions pour votre achat de ce produit Olympus. Pour votre sécurité, veuillez lire ce mode d'emploi avant utilisation et gardez-le à portée de main pour vous y référer ultérieurement.

## Vérification du contenu de l'emballage

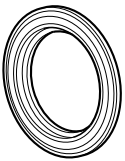
Vérifiez que tous les accessoires et pièces présentés ci-dessous sont inclus dans l'emballage. Si un élément est manquant ou endommagé, contactez votre revendeur.



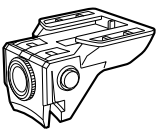
- Unité principale flash macro



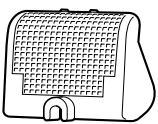
- Étui de flash



- Bagues d'objectif en deux tailles
  (diamètres 46 mm et 62 mm)

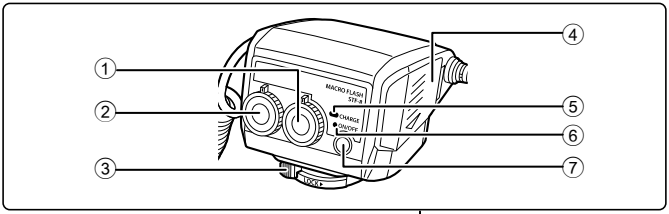


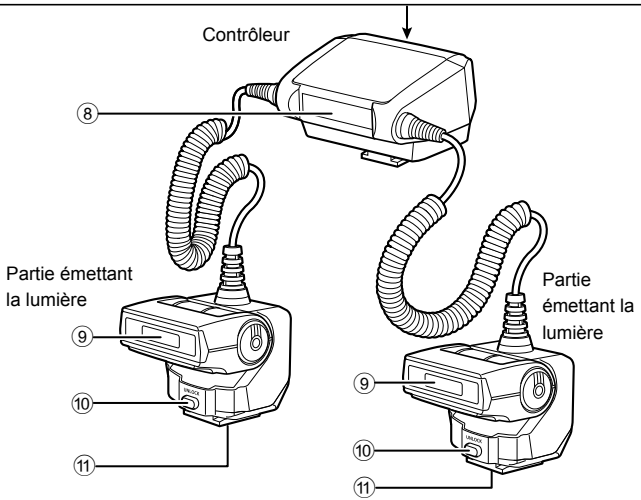
- Joints (×2)



- Diffuseur (×2)
  (avec courroie)
- Mode d'emploi (ce manuel)
- Carte de garantie

# Noms des pièces




① Molette de rapport de flash
② Molette de mode
③ Loquet
④ Couvercle du compartiment des piles
⑤ Voyant **CHARGE**
⑥ Voyant d'indication
⑦ Interrupteur **ON/OFF**
⑧ Fenêtre d'émission de lumière à distance
⑨ Fenêtre d'émission de lumière
⑩ Interrupteur **UNLOCK**
⑪ Embase filetée de trépied

# Préparation à la prise de vue

## Préparation des piles (vendues séparément)

Choisissez parmi les piles ci-dessous :

- Piles NiMH AA (R6) (× 4)
- Piles alcalines AA (R6) (× 4)

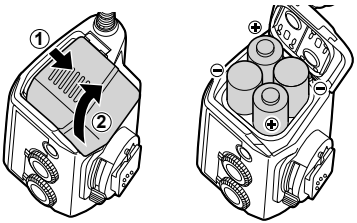
Les piles au manganèse AA (R6) ne doivent pas être utilisées.

## Chargement des piles

**1** Ouvrez le couvercle du compartiment des piles.

**2** Insérez les piles en appliquant la bonne polarité +/–.

**3** Fermez le couvercle du compartiment des piles.



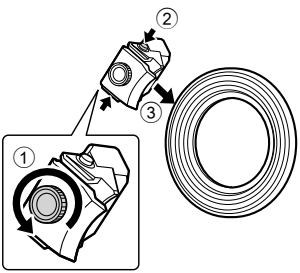

## Fixation à l'appareil photo

Vérifiez que l'appareil photo et le flash macro sont hors tension. La fixation ou le retrait du flash macro tandis que le flash ou l'appareil photo est sous tension peut entraîner un dysfonctionnement.

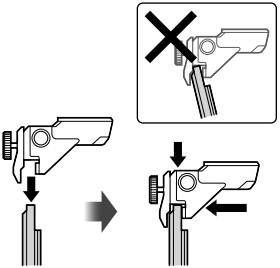
**1** Si les vis des joints sont serrées, desserrez-les (①).

**2** Tout en maintenant enfoncés les boutons des deux côtés du joint (②), fixez le joint sur la bague d'objectif (③).

- Choisissez la bague d'objectif dont la taille correspond au diamètre du filtre de l'objectif à utiliser.

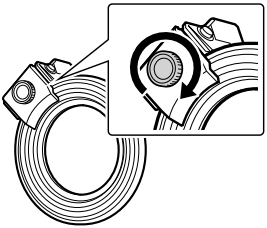


- Tout en maintenant enfoncés les boutons des deux côtés du joint, insérez à fond la bague d'objectif perpendiculairement dans le joint, de sorte que les dents du joint appuient sur celle-ci comme l'illustre la figure. Insérez la bague d'objectif en la maintenant bien droite.



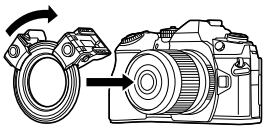
**3** Serrez les vis pour fixer le joint à la bague d'objectif.

- Pour changer la position du joint sur la bague d'objectif, déplacez-le le long de la bague d'objectif tout en maintenant enfoncés les boutons des deux côtés du joint.
- Pour retirer le joint, desserrez la vis et retirez le joint de la bague d'objectif. Maintenez le joint bien droit lorsque vous desserrez la vis.
- Répétez les étapes 1 à 3 pour fixer l'autre joint.



**4** Fixez la bague d'objectif dotée des joints à l'objectif de l'appareil photo.

- Si les joints sont bloqués par une poignée d'appareil photo ou un autre obstacle, déplacez-les tout en fixant la bague d'objectif.

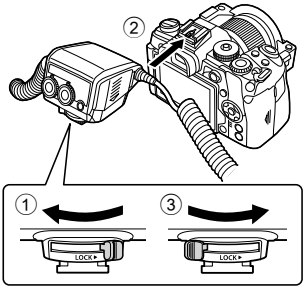


**5** Actionnez le loquet du contrôleur dans le sens opposé à celui indiqué par l'icône [LOCK ►] (①).

**6** Fixez le contrôleur au sabot de l'appareil photo (②).

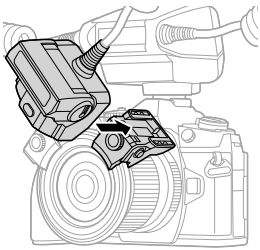
- Insérez-le fermement à fond dans le sabot jusqu'à ce qu'il s'enclenche.

**7** Actionnez le loquet en position [LOCK ►] (③).

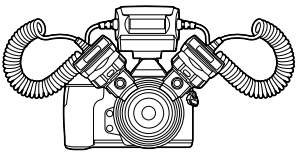



**8** Installez chaque partie émettant la lumière dans son joint respectif.

- Insérez-la fermement à fond dans le joint jusqu'à ce qu'elle s'enclenche.
- Retirez la partie émettant la lumière en appuyant sur l'interrupteur **UNLOCK**.



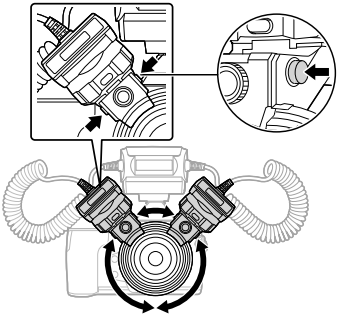
L'installation est terminée.



## Fixation de l'angle d'irradiation

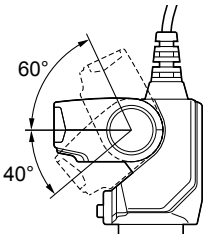
**1** Réglez la position des parties émettant la lumière en les déplaçant le long de la bague d'objectif tout en maintenant enfoncés les boutons situés sur les côtés des joints.

- Relâchez les boutons pour fixer la position.
- Il est possible d'effectuer un mouvement de 360° autour de la bague d'objectif.



**2** Réglez l'angle de la partie émettant la lumière.

- La partie émettant la lumière peut être réglée vers le haut et vers le bas pour adopter les angles présentés dans la figure.




- L'éclairage peut être insuffisant lors de la prise de vues en très gros plan avec un objectif grand angle ou macro. Dans ce cas, utilisez le diffuseur.
  ☞ "Utilisation du diffuseur" (p. 39)

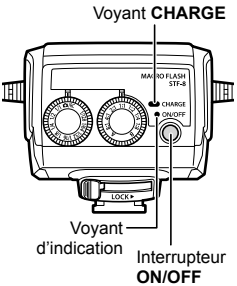
# Prise de vue et réglages de base

## Mise sous tension du flash macro

Fixez le flash macro à l'appareil photo, puis mettez les deux éléments sous tension.

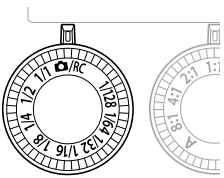
**1** Appuyez sur l'interrupteur **ON/OFF**.

- Le voyant d'indication s'allume en vert.
- Lorsque l'appareil photo est sous tension, le flash macro est automatiquement mis sous tension. Le flash macro passe en mode veille lorsque l'appareil photo passe lui-même en mode veille.
- Lorsque la charge est terminée, le voyant **CHARGE** s'allume. Chargez ou remplacez les piles si le voyant **CHARGE** ne s'allume pas après :
  45 secondes (piles NiMH)
  45 secondes (piles alcalines)




## Prise de vue

**1** Réglez la molette de mode du flash macro sur 📷/RC.




**2** Utilisez les commandes de l'appareil photo pour choisir le mode flash.

- Vous pouvez le régler sur flash auto ou flash manuel. Pour des informations détaillées, consultez le manuel de l'appareil photo.

**3** Réglez le rapport d'intensité de la lumière.

☞ "Réglage du rapport d'intensité de la lumière" (p. 37)

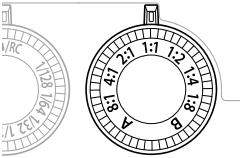
**4** Appuyez sur le déclencheur pour prendre la photo.

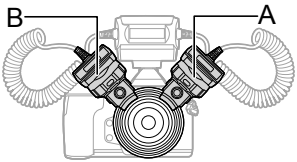
## Réglage du rapport d'intensité de la lumière

Vous pouvez changer l'intensité lumineuse des deux lumières. Ainsi, vous pouvez créer un effet tridimensionnel en appliquant différents degrés d'ombre au sujet. Il est également possible de n'utiliser qu'une seule lumière.

**1** Tournez la molette de rapport de flash pour régler le rapport d'intensité lumineuse.

- Choisissez un rapport d'intensité lumineuse de 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4 ou 1:8.
- Pour utiliser une seule lumière, réglez la molette de rapport de flash sur A ou B.



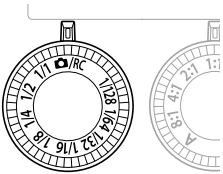
## Réglage manuel de la sortie du flash

Vous pouvez régler manuellement la sortie du flash à l'aide du mode flash de l'appareil photo ou de la molette de mode du flash macro. L'utilisation du mode flash de l'appareil photo permet de bénéficier d'un contrôle plus fin sur la quantité de lumière.

### Réglage de la sortie du flash à l'aide du mode flash de l'appareil photo

**1** Réglez la molette de mode du flash macro sur 📷/RC.

**2** Utilisez les commandes de l'appareil photo pour choisir manuellement le mode flash.




### Réglage de la sortie flash sur l'unité de flash macro

**1** Réglez la molette de mode du flash macro sur un réglage allant de 1/1 à 1/128.

- Si les réglages du flash macro et de l'appareil photo sont différents, le réglage du flash macro est prioritaire.
- Si vous utilisez un appareil photo non-Olympus, réglez la sortie du flash à l'aide de la molette de mode du flash macro. ☞ "Prise de vue avec un appareil photo non-Olympus" (p. 40)

# Autres fonctionnalités

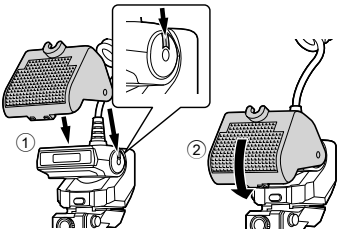
## Utilisation du diffuseur

Le diffuseur permet de prendre des photos dans des conditions de faible éclairage en atténuant les ombres sur le sujet. Il augmente vos possibilités de prise de vue, par exemple en permettant une ouverture (F) plus grande. L'éclairage peut être insuffisant lors de la prise de vues en très gros plan avec un objectif grand angle ou macro. Il est possible d'améliorer les résultats avec le diffuseur.

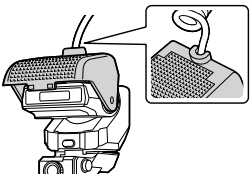
**1** Fixez le diffuseur fourni à la partie qui émet la lumière (①).

- Commencez par fixer le diffuseur au câble de flash à l'aide de la courroie.
- Insérez l'encoche du diffuseur dans la rainure située sur le côté de la partie qui émet la lumière.

**2** Pour fixer le diffuseur, faites-le tourner jusqu'à ce qu'il s'enclenche dans le joint (②).

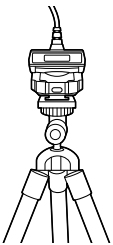



- Lorsque vous n'utilisez pas le diffuseur, vous pouvez le laisser monté sur la partie qui émet la lumière. Il suffit de le soulever et de le fixer au câble.



## Installation de la partie émettant la lumière sur un trépied

La partie émettant la lumière est dotée d'un trou pour trépied à sa base. Vous pouvez régler les parties émettant la lumière en les montant séparément sur leurs trépieds respectifs à gauche et à droite.

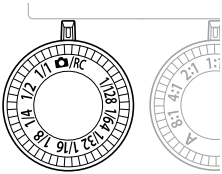


## Contrôle sans fil des unités flash distantes

Ce produit peut se connecter aux appareils photo numériques Olympus qui prennent en charge le mode RC pour le contrôle sans fil de plusieurs unités flashes distantes. Pour des informations sur les appareils photo qui prennent en charge le mode RC, reportez-vous au manuel de l'appareil photo.

**1** Fixez le flash macro à l'appareil photo et réglez la molette de mode sur 📷/RC.

- Il est possible d'utiliser le mode RC même lorsque le réglage de la molette de mode n'est pas 📷/RC, mais les réglages du flash macro sont prioritaires pour déterminer le comportement du flash.




**2** Réglez sur le mode RC le flash compatible au mode RC que vous voulez contrôler et configurez-le.

- Pour des informations détaillées, consultez le manuel du flash.

**3** Réglez l'appareil photo sur le mode RC et configurez le mode de contrôle du flash et les autres réglages.

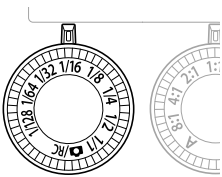
- Pour des informations détaillées, consultez le manuel de l'appareil photo.
- Ce produit ne prend pas en charge le flash Super FP.

## Prise de vue avec un appareil photo non-Olympus

S'il est impossible de communiquer avec l'appareil photo pour contrôler le flash, réglez manuellement la sortie du flash.

**1** Réglez la sortie du flash en positionnant la molette de mode sur le flash macro entre 1/1 et 1/128.

**2** Appuyez sur le déclencheur pour prendre la photo.



# Précautions de sécurité

Lisez attentivement les AVERTISSEMENTS et les PRÉCAUTIONS pour assurer une utilisation sûre. Ces précautions de sécurité protègent les utilisateurs et les autres personnes et permettent d'éviter la détérioration des biens.

| | |
|---|---|
| ⚠ **AVERTISSEMENT** | Si le produit est utilisé sans tenir compte de l'information donnée sous ce symbole, des blessures ou la mort risquent d'en résulter. |

- Ne pas utiliser le flash dans des emplacements pouvant être sujets à des gaz inflammables ou explosifs. Sinon, une combustion ou une explosion risque de se produire.
- Ne pas directement souder, modifier, remodeler ou démonter le produit.
- Ne pas couvrir la zone d'émission de lumière du flash avec vos mains et ne pas toucher la zone d'émission de lumière immédiatement après un déclenchement continu. Vous pourriez vous brûler.
- De l'eau et des particules étrangères infiltrées à l'intérieur de l'appareil pourraient entraîner un incendie ou une électrocution. Si le dispositif est immergé dans de l'eau ou exposé à de l'eau ou si des substances étrangères sont présentes à l'intérieur du dispositif, mettez-le immédiatement hors tension et retirez les piles avec soin. Contacter votre revendeur ou un centre de réparation agréé Olympus.
- Afin d'éviter un accident de la route, ne pas diriger directement le flash sur une personne conduisant un véhicule motorisé.
- Ne pas utiliser le flash ou l'illuminateur AF à proximité de personnes (en particulier des enfants). Tenir le flash hors de la portée des enfants. La lumière du flash peut provoquer des traumatismes oculaires.
- Ne pas utiliser de piles non spécifiées pour l'utilisation avec ce produit.
- Ne pas mélanger des piles usées et neuves ou des piles provenant de fabricants différents.
- Ne pas raccorder de substances telles que du métal aux bornes (+) ou (–) des piles.

| | |
|---|---|
| ⚠ **ATTENTION** | Le non-respect des précautions indiquées par ce symbole peut entraîner des blessures ou des dommages matériels. |

- Si vous remarquez des anomalies comme une odeur, du bruit ou de la fumée, arrêtez d'utiliser l'appareil. Sinon, un incendie ou une brûlure pourrait résulter. Retirez les piles précautionneusement en évitant de vous brûler et prenez contact avec votre revendeur ou consultez un centre de réparation agréé Olympus.
- Ne pas manipuler avec les mains mouillées. Risque de dysfonctionnement et d'électrocution.
- N'utilisez pas ou ne laissez pas les piles dans un lieu soumis à des températures élevées (par exemple à la lumière directe du soleil, dans un véhicule chaud ou près d'une cuisinière).
- Avant de fixer le flash macro à l'appareil photo, éliminez la saleté et l'humidité du point de contact pour éviter tout dysfonctionnement.

# Caractéristiques

| | |
|---|---|
| MODÈLE N° | STF-8 |
| Type de produit | Flash électronique externe pour appareil photo numérique |
| Nombre guide | Avec 1 flash : 6,0 (ISO100), 8,5 (ISO200)<br>Avec 2 flashes : 8,5 (ISO100), 12,0 (ISO200) |
| Angle d'éclairement | Haut-bas 60°, gauche-droit 72° (1 flash) |
| Angle de rebond | Haut-bas 100° (1 flash) |
| Modes de flash | TTL-AUTO, MANUAL |
| Nombre de flashes (à pleine puissance)* | Env. 1 330 fois (avec des piles NiMH AA (R6))<br>Env. 480 fois (avec des piles alcalines AA (R6)) |
| Durée de recharge | Env. 4 secondes (avec des piles NiMH AA (R6))<br>Env. 4 secondes (avec des piles alcalines AA (R6))<br>(de la pleine puissance à l'allumage du voyant **CHARGE**)* |
| Résistance aux éclaboussures | Protection de classe 1 (IPX1) : Équivalent JISC0920/IEC60529 (mesures obtenues lors d'essais menés en interne chez Olympus) |
| Environnement d'exploitation | Température : –10 à 40 °C<br>Humidité : 30 à 90 % |
| Dimensions | Contrôleur : 66,9 (L) × 59,1 (H) × 68,5 (P) mm<br>Partie émettant la lumière (1 flash) : 45,4 (L) × 39,7 (H) × 42,3 (P) mm |
| Poids | Env. 283 g (sans piles, ni joints, ni bagues d'objectif) |

* Mesures obtenues lors d'essais menés en interne chez Olympus. Les chiffres réels peuvent varier selon les conditions de prise de vue.

Les caractéristiques peuvent être modifiées sans préavis ni obligation de la part du fabricant.

**Pour les utilisateurs en Amérique du Nord, Amérique Centrale, Amérique du Sud et aux Caraïbes**
**Notice FCC**
Cet appareil est conforme aux normes de la Section 15 des directives FCC. Son utilisation est soumise aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne doit pas causer d'interférences radioélectriques, et (2) cet appareil doit pouvoir résister à toutes les interférences, y compris celles susceptibles d'entraver son bon fonctionnement.
Toute modification non autorisée peut annuler la permission accordée à l'utilisateur de se servir de ce matériel.

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

Pour les utilisateurs en Europe

Le symbole [poubelle sur roue barrée d'une croix WEEE annexe IV] indique une collecte séparée des déchets d'équipements électriques et électroniques dans les pays de l'UE.
Veuillez ne pas jeter l'équipement dans les ordures domestiques.
A utiliser pour la mise au rebut de ces types d'équipements conformément aux systèmes de traitement et de collecte disponibles dans votre pays.

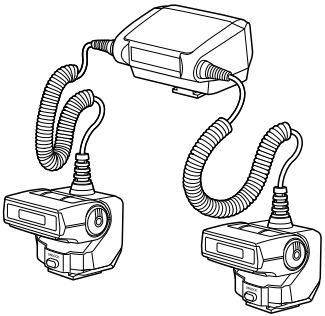
**Support technique (États-Unis / Canada)**
Aide en ligne 24/24h, 7/7 jours : http://www.olympusamerica.com/support
Ligne téléphonique de support : Tél. 1-800-260-1625 (appel gratuit)
Notre centre d'appels clients est ouvert de
de 9 h à 21 h (du lundi au vendredi) Heure de l'Est
Email : distec@olympus.com

**Support technique européen**
Visitez notre site à l'adresse http://www.olympus-europa.com
ou appelez le : 00800 - 67 10 83 00 (appel gratuit) +49 40 - 237 73 899 (appel payant)

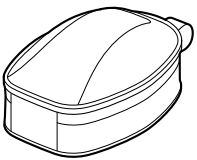
Gracias por la compra de este producto de Olympus. Para salvaguardar su seguridad, lea este manual de instrucciones antes de usar el aparato, y guárdelo en un lugar accesible para futuras consultas.

## Comprobación de los contenidos del paquete

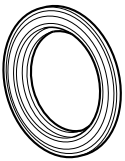
Compruebe que el paquete incluye todas las piezas y accesorios mostrados a continuación. Si hay algún elemento que falte o esté dañado, póngase en contacto con su distribuidor.



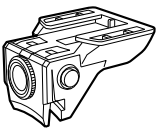
- Unidad principal de macroflash



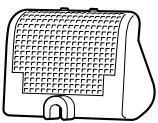
- Carcasa del flash



- Anillos de objetivo en dos tamaños
  (diámetros de 46 mm y 62 mm)



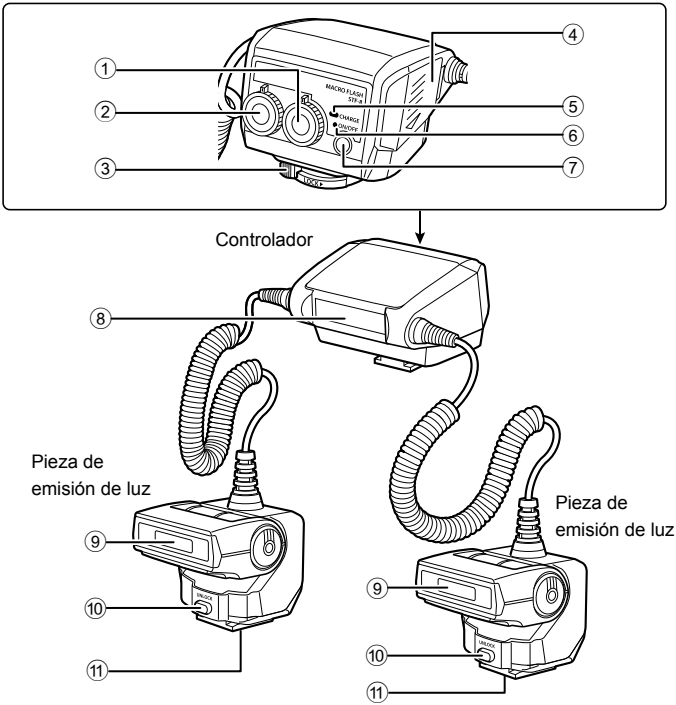
- Juntas (×2)



- Difusor (×2)
  (con correa)

- Instrucciones (este manual)
- Tarjeta de garantía

# Nombres de las piezas




① Dial de ratio de flash
② Dial de modo
③ Pestillo
④ Tapa del compartimiento de las pilas
⑤ Piloto **CHARGE**
⑥ Piloto indicador
⑦ Botón **ON/OFF**
⑧ Ventana de emisión de luz a distancia
⑨ Ventana de emisión de luz
⑩ Botón **UNLOCK**
⑪ Hembra del trípode

# Preparativos para el fotografiado

## Preparación de las pilas (comercializadas por separado)

Elija entre los siguientes tipos de pilas:

- Pilas NiMH AA (R6) (× 4)
- Pilas alcalinas AA (R6) (× 4)

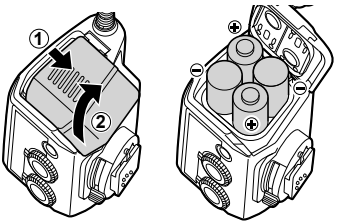
No se pueden usar pilas de manganeso AA (R6).

## Carga de las pilas

**1** Abra la tapa del compartimiento de las pilas.

**2** Inserte las pilas conforme a la orientación +/– correcta.

**3** Cierre la tapa del compartimiento de las pilas.



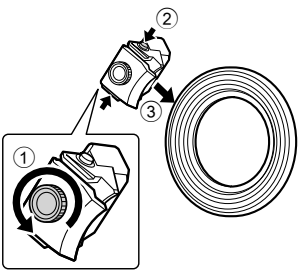

## Acoplamiento a la cámara

Compruebe que la cámara y el macroflash están apagados. Poner o quitar el macroflash mientras el flash o la cámara están encendidos puede dar lugar a averías.

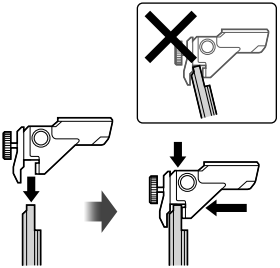
**1** Si los tornillos de las articulaciones están apretados, aflójelos (①).

**2** Manteniendo apretados los botones a ambos lados de la articulación (②), acople la articulación al anillo del objetivo (③).

- Elija el anillo de objetivo del tamaño correspondiente al del diámetro del filtro del objetivo que se desea usar.

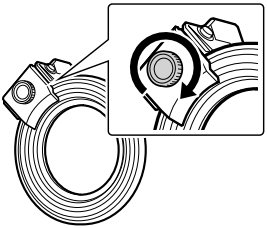


- Manteniendo apretados los botones a ambos lados de la articulación, inserte el anillo del objetivo perpendicularmente hasta el fondo de la articulación, de manera que los dientes de la articulación presionen contra el anillo, tal y como se muestra en la figura. Mantenga derecho el anillo del objetivo al insertarlo.



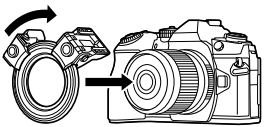
**3** Apriete los tornillos para fijar la articulación al anillo del objetivo.

- Si se desea cambiar la posición de la articulación en el anillo del objetivo, muévala a lo largo del anillo del objetivo al tiempo que aprieta los botones a ambos lados de la articulación.
- Para desmontar la articulación, afloje el tornillo y extraiga la articulación del anillo del objetivo. Mantenga derecha la articulación mientras gira el tornillo.
- Repita los pasos 1-3 para acoplar la otra articulación.



**4** Acople el anillo del objetivo con las articulaciones montadas al objetivo de la cámara.

- Si las articulaciones se topan con el asa de la cámara o con algún otro obstáculo, mueva las articulaciones mientras acopla el anillo del objetivo.

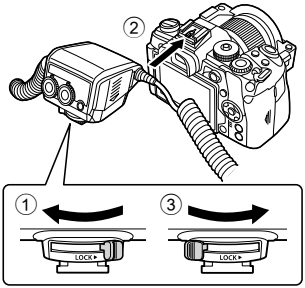


**5** Deslice el pestillo del controlador en dirección opuesta a la indicada por el icono [LOCK ►] (①).

**6** Acople el controlador a la zapata de contacto de la cámara (②).

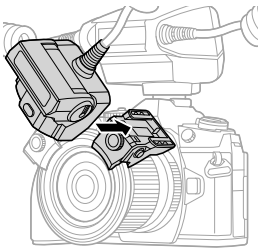
- Insértelo con firmeza hasta el fondo de la zapata, hasta que se oiga el clic indicando que ha encajado en su sitio.

**7** Deslice el pestillo hasta la posición [LOCK ►] (③).

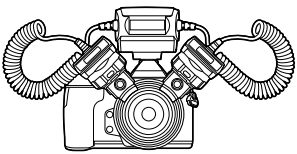



**8** Instale cada pieza de emisión de luz en su articulación respectiva.

- Insértela con firmeza hasta el fondo de la articulación, hasta que se oiga el clic indicando que ha encajado en su sitio.
- Al desmontar la pieza emisora de luz, tire de ella hacia afuera manteniendo apretado el botón **UNLOCK**.



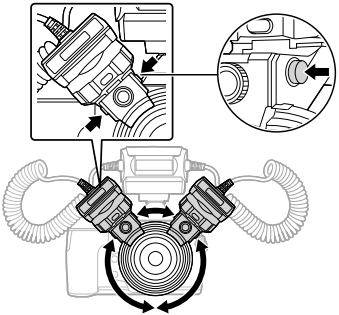
Así queda terminada la instalación.



## Ajuste del ángulo de irradiación

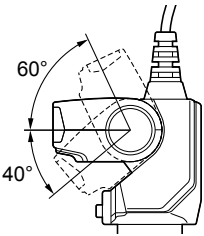
**1** Ajuste las posiciones de las piezas de emisión de luz moviéndolas a lo largo del anillo del objetivo al tiempo que se mantienen apretados los botones a ambos lados de las articulaciones.

- Suelte los botones para fijar la posición.
- El anillo del objetivo puede girarse hasta 360°.



**2** Ajuste el ángulo de la pieza de emisión de luz.

- La pieza de emisión de luz puede ajustarse hacia arriba y hacia abajo hasta los ángulos mostrados en la figura.




- La iluminación puede ser insuficiente al tomar fotos muy de cerca con un objetivo gran angular o macro. En tal caso, utilice el difusor. ☞ "Uso del difusor" (pág. 53)

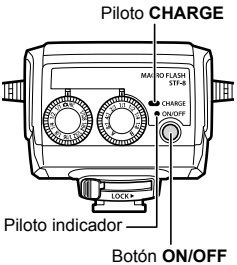
# Fotografiado y ajustes básicos

## Encendido del macroflash

Acople el macroflash a la cámara y luego encienda la cámara y el macroflash.

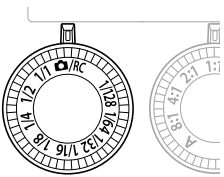
**1** Presione el botón **ON/OFF**.

- El piloto indicador se ilumina de color verde.
- Al encender la cámara se enciende también el macroflash automáticamente. Siempre que la cámara entre en el modo suspendido, el macroflash lo hará también.
- Una vez finalizada la carga, se encenderá el piloto **CHARGE**. Cargue o recambie las pilas si el piloto **CHARGE** no se enciende después de:
  45 segundos (pilas NiMH)
  45 segundos (pilas alcalinas)




## Fotografiado

**1** Ajuste el dial de modo en el macroflash a 📷/RC.




**2** Use los mandos de la cámara para elegir el modo de flash.

- Se puede ajustar al modo de flash automático o manual. Consulte el manual de la cámara para obtener más detalles.

**3** Ajuste la ratio de intensidad de luz.

☞ "Ajuste de la ratio de intensidad de la luz" (pág. 51)

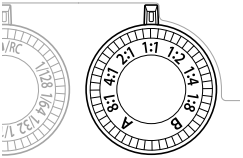
**4** Pulse el disparador para tomar la foto.

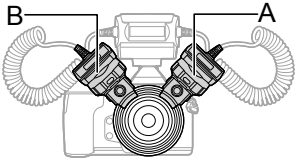
## Ajuste de la ratio de intensidad de la luz

Se puede cambiar la ratio de intensidad luminosa de las dos luces. Esto permite crear un efecto tridimensional al aplicar diversos grados de sombra sobre el sujeto. También se puede usar sólo una luz.

**1** Gire el dial de ratio de flash para ajustar la ratio de intensidad de luz.

- Elija una ratio de intensidad de luz de 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4, o 1:8.
- Para usar sólo una luz, ajuste el dial de ratio de flash a A o B.



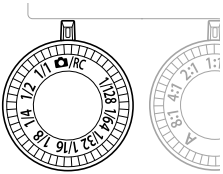
# Ajuste manual de la emisión del flash

La emisión del flash puede ajustarse manualmente a través del modo flash de la cámara o del dial de modo del macroflash. El uso del modo de flash de la cámara permite un control más preciso de la cantidad de luz.

## Ajuste de la emisión del flash mediante el modo flash de la cámara

**1** Ajuste el dial de modo en el macroflash a 📷/RC.

**2** Use los mandos de la cámara para elegir manualmente el modo de flash.




## Ajuste de la emisión de flash en la unidad de macroflash

**1** Ajuste el dial de modo en el macroflash a un valor comprendido entre 1/1 y 1/128.

- Si los ajustes del macroflash y de la cámara son diferentes, prevalecen los ajustes del macroflash.
- Si se está usando una cámara que no es Olympus, ajuste la emisión del flash mediante el dial de modo del macroflash. ☞ “Fotografiado con cámaras que no sean Olympus” (pág. 54)

# Otras prestaciones

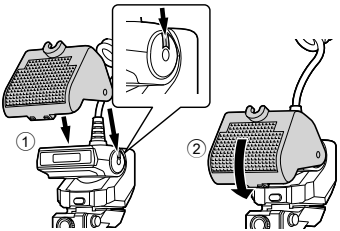
## Uso del difusor

El difusor permite el fotografiado en condiciones de iluminación suave atenuando las sombras en el sujeto. Expande las opciones de fotografiado, por ejemplo, permitiendo una mayor abertura (F). La iluminación puede ser insuficiente al tomar fotos muy de cerca con un objetivo gran angular o macro. Los resultados pueden mejorar usando el difusor.

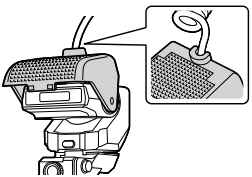
**1** Acople el difusor suministrado a la pieza de emisión de luz (①).

- Acople de antemano el difusor al cable de flash con la correa.
- Encaje la muesca que hay en el interior del difusor en el surco correspondiente del lateral de la pieza de emisión de luz.

**2** Para fijar el difusor, gírelo hasta que se oiga el clic indicando que ha encajado en su sitio en la articulación (②).

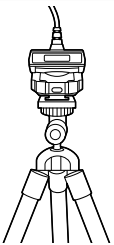



- Cuando no use el difusor, puede dejarlo montado en la pieza de emisión de luz. Simplemente levante el difusor y sujételo al cable.



## Instalación de la pieza de emisión de luz en un trípode

La pieza de emisión de luz tiene una concavidad en su parte inferior para el acoplamiento del trípode. Las piezas de emisión de luz pueden montarse por separado en sus respectivos trípodes a izquierda y derecha.

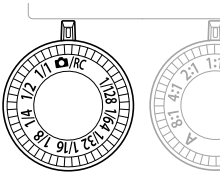


## Control inalámbrico de unidades de flash a distancia

Este producto puede conectarse a cámaras digitales Olympus que soporten el modo RC para el control inalámbrico de múltiples unidades de flash a distancia. Para más información sobre cámaras que soportan el modo RC, consulte el manual de la cámara.

**1** Acople el macroflash a la cámara y ajuste el dial de modo a 📷/RC.

- El modo RC se puede usar incluso cuando el ajuste del dial de modo no es 📷/RC, pero los ajustes del macroflash prevalecen a la hora de determinar el comportamiento del flash.




**2** Ajuste el flash compatible con el modo RC que desee controlar al modo RC, e instálelo.

- Consulte el manual del flash para obtener más detalles.

**3** Ajuste la cámara al modo RC, y configure el modo de control del flash y demás ajustes.

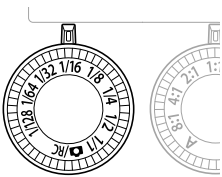
- Consulte el manual de la cámara para obtener más detalles.
- Este producto no soporta el flash Super FP.

## Fotografiado con cámaras que no sean Olympus

Si no es posible comunicarse con la cámara para controlar el flash, ajuste la emisión de flash manualmente.

**1** Ajuste la emisión del flash configurando el dial de modo en el macroflash entre 1/1 y 1/128.

**2** Pulse el disparador para tomar la foto.



# Precauciones de seguridad

Lea detenidamente las ADVERTENCIAS y PRECAUCIONES para asegurar un uso seguro. Estas precauciones de seguridad protegen a los usuarios y a terceros, y evitan daños materiales.

| | |
|---|---|
| ⚠ **ADVERTENCIA** | No cumplir con las precauciones indicadas por este símbolo podría provocar lesiones o la muerte. |

- No utilice el flash en ubicaciones expuestas a gases inflamables o explosivos. De lo contrario, puede resultar en incendios o explosiones.
- No suelde el producto directamente ni lo modifique, remodele o desmonte.
- No cubra la zona de emisión de luz del flash con su mano, y no toque la zona de emisión de luz tras un disparo continuado. Si lo hiciera, podría quemarse.
- El agua y los materiales foráneos en el interior del dispositivo podrían provocar un incendio o una descarga eléctrica. Si sumerge o expone el dispositivo al agua o materiales foráneos aparecen en el interior del mismo, apague inmediatamente la alimentación y extraiga las pilas con cuidado. Póngase en contacto con su distribuidor o consulte a un centro de servicio autorizado Olympus.
- Para evitar accidentes de tráfico, no apunte el flash directamente al conductor de un vehículo.
- No utilice el flash o el iluminador AF cerca de terceros (especialmente niños). Mantenga el flash fuera del alcance de los niños. La luz proveniente del flash puede causar discapacidades visuales.
- No utilice pilas diferentes de las especificadas.
- No mezcle pilas nuevas y usadas ni pilas de distintos fabricantes.
- No conecte sustancias como metal a las polaridades (+) o (–) de las pilas.

| | |
|---|---|
| ⚠ **PRECAUCIÓN** | No cumplir con las precauciones indicadas por este símbolo puede provocar lesiones o daños materiales. |

- Si nota anormalidades como, por ejemplo, olores, ruidos o humo, deje de utilizar este dispositivo. De lo contrario, puede provocar un incendio o sufrir quemaduras. Extraiga las pilas cuidadosamente para evitar sufrir quemaduras, y póngase en contacto con su proveedor o consulte a un centro de servicio autorizado Olympus.
- No manipule el dispositivo con las manos mojadas. Esto podría ocasionar un fallo en el funcionamiento o una descarga eléctrica.
- No use ni deje las pilas en lugares sometidos a altas temperaturas (tales como los expuestos a la luz directa del sol, en un vehículo caliente, o cerca de aparatos de calefacción).
- Antes de acoplar el macroflash a la cámara, limpie la suciedad y la humedad que se hayan acumulado en el punto de contacto para prevenir un mal funcionamiento.

# Especificaciones

| | |
|---|---|
| MODELO N.º | STF-8 |
| Tipo de producto | Flash electrónico externo para cámara fotográfica digital |
| Número de guía | Cuando se use 1 flash: 6,0 (ISO100), 8,5 (ISO200)<br>Cuando se usen 2 flashes: 8,5 (ISO100), 12,0 (ISO200) |
| Ángulo de disparo | Vertical 60°, horizontal 72° (1 flash) |
| Ángulo de rebote | Vertical 100° (1 flash) |
| Modos de flash | TTL-AUTO, MANUAL |
| Cantidad de emisiones de flash (a la máxima activación)* | Aprox. 1.330 veces (con pilas NiMH AA (R6))<br>Aprox. 480 veces (con pilas alcalinas AA (R6)) |
| Tiempo de recarga | Aprox. 4 segundos (con pilas NiMH AA (R6))<br>Aprox. 4 segundos (con pilas alcalinas AA (R6))<br>(desde la plena activación hasta que se ilumine el piloto **CHARGE**)* |
| Resistencia a las salpicaduras | Protección de clase 1 (IPX1): Equivalente JISC0920/IEC60529 (medidas obtenidas a partir de ensayos realizados en Olympus) |
| Entorno operativo | Temperatura: –10 a 40°C<br>Humedad: 30 a 90% |
| Dimensiones | Controlador: 66,9 (An.) × 59,1 (Al.) × 68,5 (Pr.) mm<br>Pieza de emisión de luz (1 flash): 45,4 (An.) × 39,7 (Al.) × 42,3 (Pr.) mm |
| Peso | Aprox. 283 g (excluyendo las pilas, juntas y anillos de objetivo) |

* Medidas obtenidas en ensayos realizados en Olympus. Los valores reales pueden variar dependiendo de las condiciones de fotografiado.

Las especificaciones están sujetas a cambios sin previo aviso y sin obligación de comunicarlos por parte del fabricante.

**Para los clientes de Norteamérica, Centroamérica, Sudamérica y el Caribe**
**Aviso FCC**
Este dispositivo cumple con la parte 15 de los reglamentos FCC. La operación está sujeta a las siguientes dos condiciones:
(1) Este dispositivo no puede ocasionar interferencias que ocasionen daños, y
(2) este dispositivo puede aceptar cualquier interferencia, incluida una interferencia que pueda ocasionar una operación no deseada. Cualquier cambio o modificación sin autorización a este equipo anulará el derecho del usuario a operarlo.

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

Para los clientes de Europa

Este símbolo [un contenedor de basura tachado con una X en el Anexo IV de RAEE] indica que la recogida de basura de equipos eléctricos y electrónicos deberá tratarse por separado en los países de la Unión Europea.
No tire este equipo a la basura doméstica.
Para el desecho de este tipo de equipos utilice los sistemas de devolución al vendedor y de recogida que se encuentren disponibles.

**Asistencia técnica (EE. UU. / Canadá)**
Ayuda automatizada ininterrumpida en línea. http://www.olympusamerica.com/support
Soporte telefónico al cliente: Tel.1-800-260-1625 (Llamada gratuita)
Nuestro teléfono de atención al cliente está disponible de 9 am a 9 pm (de lunes a viernes)
Correo electrónico: distec@olympus.com

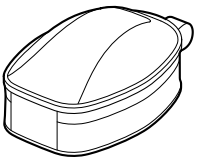
**Asistencia técnica al cliente en Europa**
Visite nuestra página web http://www.olympus-europa.com
o llame al: +1800 - 67 10 83 00 (Llamada gratuita) +49 40 - 237 73 899 (Llamada con coste)

이 Olympus 제품을 구입해 주셔서 감사합니다. 안전을 위해 사용 전에 본 설명서의 내용을 잘 읽어 주십시오. 이 설명서는 늘 참조할 수 있도록 잘 보관하여 주십시오.

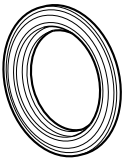
## 패키지 내용물 확인

아래에 나오는 모든 부품과 부속품이 패키지에 포함되어 있는지 확인하십시오. 누락되거나 손상된 품목이 있는 경우, 구입처에 문의하십시오.

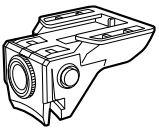
● 매크로 플래시 메인 장치



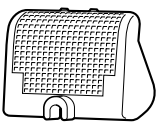
● 플래시 케이스



● 두 종류 크기의 렌즈
(직경 46 mm 및 62 mm)



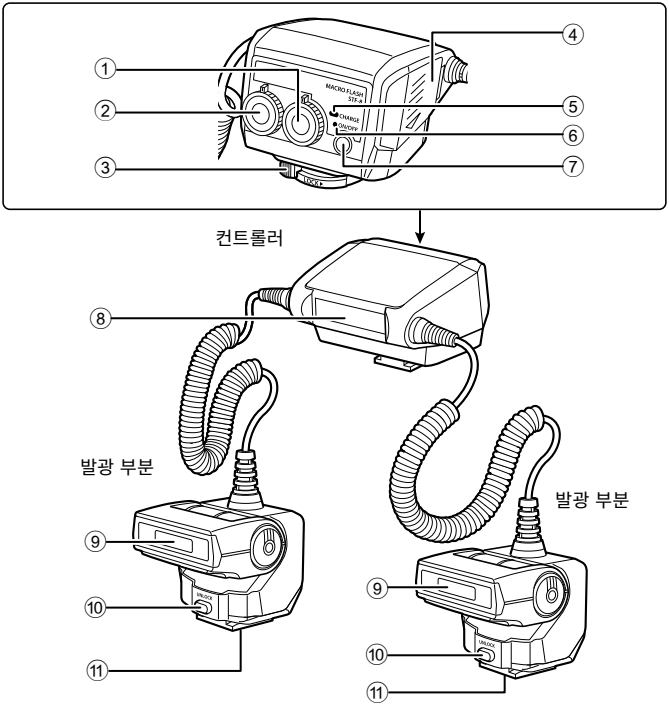
● 연결부 (×2)



● 디퓨저 (×2)
(스트랩 포함)

● 지침 (본 설명서)
● 보증서

# 부분별 명칭




① 플래시 비율 다이얼
② 모드 다이얼
③ 래치
④ 배터리 삽입부 덮개
⑤ **CHARGE** 램프
⑥ 표시등
⑦ **ON/OFF** 버튼
⑧ 원격 발광 창
⑨ 발광 창
⑩ **UNLOCK** 버튼
⑪ 삼각대 소켓

# 촬영 준비

## 배터리 준비 (별매)

아래의 배터리를 선택하십시오.

- AA (R6) NiMH 배터리 (× 4)
- AA (R6) 알카라인 배터리 (× 4)

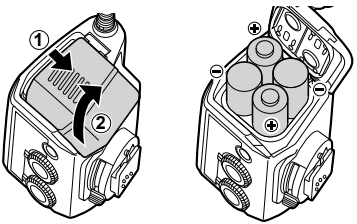
AA (R6) 망간 배터리는 사용할 수 없습니다.

## 배터리 탑재

**1** 배터리 삽입부의 덮개를 엽니다.

**2** 배터리의 +/– 극성에 맞추어 삽입합니다.

**3** 배터리 삽입부의 덮개를 닫습니다.



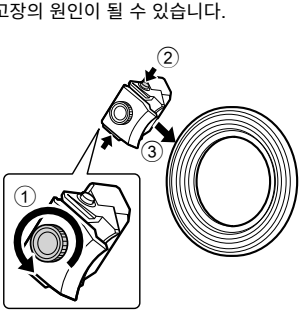

## 카메라 부착

카메라와 매크로 플래시 모두 꺼져 있는지 확인하십시오. 플래시나 카메라가 켜져 있는 동안 매크로 플래시를 부착 또는 제거하는 경우 고장의 원인이 될 수 있습니다.

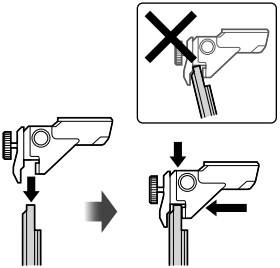
**1** 연결부의 나사가 조여진 경우, 느슨하게 합니다 (①).

**2** 연결부 (②)의 양 측면에 있는 버튼을 누른 상태에서 연결부를 렌즈 링 (③)에 부착합니다.

- 사용할 렌즈의 필터 직경과 크기가 일치하는 렌즈 링을 선택합니다.

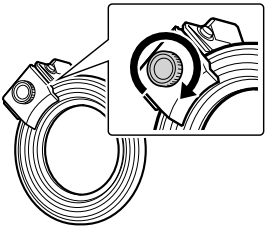


- 연결부의 양 측면에 있는 버튼을 누른 상태에서 렌즈 링을 연결부에 수직으로 삽입하여 그림과 같이 연결부의 톱니가 단단히 물 수 있도록 합니다. 렌즈 링을 삽입할 때 렌즈 링을 수직을 유지할 수 있도록 합니다.



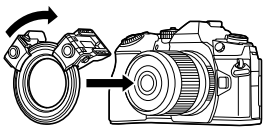
## 3 나사를 조여 연결부를 렌즈 링에 고정시킵니다.

- 렌즈 링의 연결부 위치를 변경하고자 하는 경우, 연결부의 양 측면에 있는 버튼을 누른 상태에서 렌즈 링을 따라 이동시킵니다.
- 연결부를 분리할 때, 나사를 풀어서 연결부를 렌즈 링에서 제거합니다. 나사를 돌리는 동안 연결부를 수직을 유지합니다.
- 1-3단계를 반복하여 다른 연결부를 부착합니다.



## 4 연결부를 카메라의 렌즈에 고정시킨 상태에서 렌즈 링을 부착합니다.

- 카메라 그립이나 기타 장애물로 연결부가 방해를 받는 경우, 렌즈 링을 부착한 상태에서 연결부를 이동시킵니다.

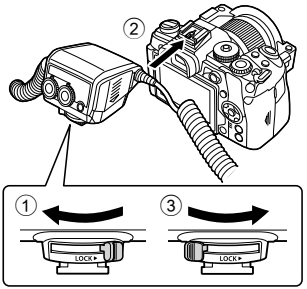


**5** 컨트롤러의 래치를 [LOCK ▶] 아이콘 (①)이 표시하는 방향과 반대 방향으로 밉니다.

**6** 컨트롤러를 카메라의 핫슈 (②)에 부착합니다.

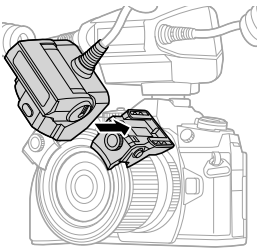
- '딸깍' 소리와 함께 고정될 때까지 핫슈에 단단히 삽입합니다.

**7** 래치를 [LOCK ▶] 위치 (③)로 밉니다.

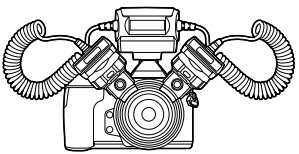



**8** 각 발광 부분을 각각의 연결부에 설치합니다.

- '딸깍' 소리와 함께 고정될 때까지 연결부에 단단히 삽입합니다.
- 발광 부분을 제거할 때는 **UNLOCK** 버튼을 누른 상태에서 당겨 빼냅니다.



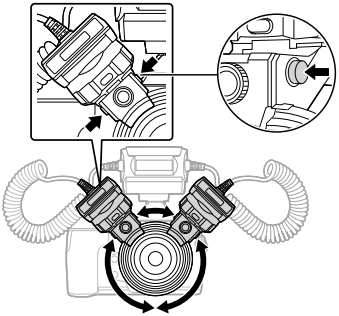
설치가 완료된 모습입니다.



## 조사각 고정

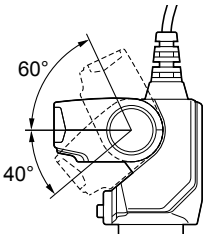
**1** 연결부의 양 측면에 있는 버튼을 누른 상태에서 발광 부분을 렌즈 링을 따라 이동시켜 발광 부분의 위치를 조정합니다.

- 버튼을 해제시켜 위치를 고정시킵니다.
- 렌즈 링 주변으로 360° 이동이 가능합니다.



**2** 발광 부분의 각도를 조정합니다.

- 발광 부분은 그림과 같이 각도의 위아래로 조정할 수 있습니다.




- 광각 렌즈나 매크로 렌즈로 매우 가까이 근접 촬영을 할 때 조명이 충분하지 않을 수 있습니다. 이 경우에는 디퓨저를 사용하십시오. ☞ “디퓨저 사용” (p. 67)

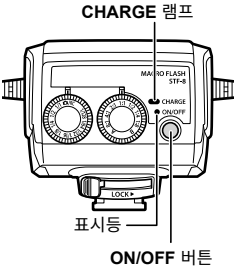
# 기본 촬영 및 설정

## 매크로 플래시 켜기

매크로 플래시를 카메라에 부착한 다음 카메라와 매크로 플래시를 켭니다.

**1** **ON/OFF** 버튼을 누릅니다.

- 표시등이 초록색으로 점등됩니다.
- 카메라의 전원을 켜면 매크로 플래시도 자동으로 켜집니다. 카메라가 취침 모드에 들어갈 때마다 매크로 플래시도 취침 모드에 들어갑니다.
- 충전이 완료되면 **CHARGE** 램프에 불이 들어옵니다. **CHARGE** 램프가 다음의 시간이 지난 후에도 불이 들어오지 않으면 배터리를 충전하거나 교체하십시오.
  45초 (NiMH 배터리)
  45초 (알카라인 배터리)

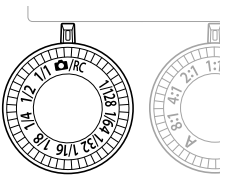



## 촬영

**1** 매크로 플래시의 모드 다이얼을 ◘/RC로 설정합니다.

**2** 카메라 조절장치를 사용하여 플래시 모드를 선택합니다.

- 자동 또는 수동 플래시로 설정할 수 있습니다. 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.




**3** 광도 비율을 설정합니다.

☞ “광도 비율 설정” (p. 65)

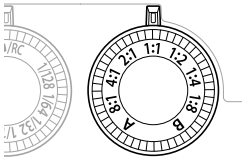
**4** 셔터 버튼을 눌러 사진을 촬영합니다.

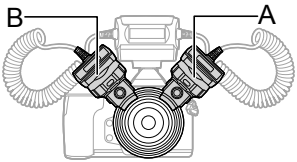
# 광도 비율 설정

두 개의 빛의 광도 비율을 설정할 수 있습니다. 설정하면 그늘의 다양한 정도를 피사체에 적용함으로써 3차원 효과를 낼 수 있습니다. 또한 하나의 빛만 사용할 수도 있습니다.

**1** 플래시 비율 다이얼을 돌려 광도 비율을 설정합니다.

- 광도 비율을 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4 또는 1:8을 선택합니다.
- 단일광을 사용하려면 플래시 비율 다이얼을 A 또는 B로 설정합니다.



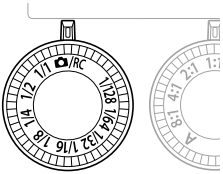
# 플래시 출력 수동 설정

카메라의 플래시 모드나 매크로 플래시의 모드 다이얼을 사용하여 플래시 출력을 수동으로 설정할 수 있습니다. 카메라 플래시 모드를 사용하면 빛의 양을 더욱 세밀하게 조절할 수 있습니다.

## 카메라의 플래시 모드를 사용하여 플래시 출력 설정

**1** 매크로 플래시의 모드 다이얼을 ◘/RC로 설정합니다.

**2** 카메라 조절장치를 사용하여 플래시 모드를 수동으로 선택합니다.




## 매크로 플래시 장치의 플래시 출력 설정

**1** 매크로 플래시의 모드 설정을 1/1에서 1/128까지의 설정으로 설정합니다.

- 매크로 플래시의 설정과 카메라의 설정이 다른 경우, 매크로 플래시 설정이 우선합니다.
- Olympus 카메라가 아닌 다른 카메라를 사용하는 경우, 매크로 플래시의 모드 다이얼을 사용하여 플래시 출력을 설정하십시오. ☞ “Olympus에서 제조하지 않은 카메라의 촬영” (p. 68)

# 기타 특징

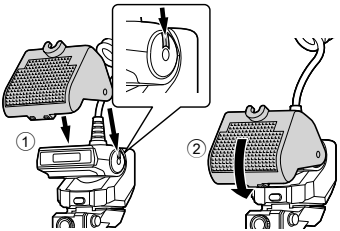
## 디퓨저 사용

디퓨저를 사용하면 피사체의 그늘을 약하게 하여 부드러운 빛의 환경에서 촬영을 할 수 있습니다. 예를 들면, 조리개 (F)를 확대함으로써 촬영 옵션의 폭이 넓어집니다. 광각 렌즈나 매크로 렌즈로 매우 가까이 근접 촬영을 할 때 조명이 충분하지 않을 수 있습니다. 디퓨저를 사용하면 사진 결과가 개선될 수 있습니다.

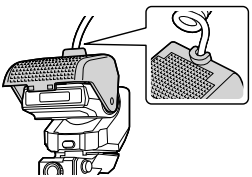
**1** 제공된 디퓨저를 광원 부분 (①)에 부착합니다.

- 스트랩으로 디퓨저를 미리 플래시 케이블에 부착합니다.
- 디퓨저 내부의 노치를 발광 부분의 측면에 있는 홈에 맞춥니다.

**2** 디퓨저를 고정하려면, 연결부 (②)에 '딸각' 소리와 함께 고정될 때까지 돌립니다.

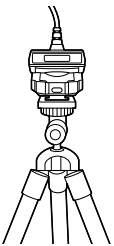



- 디퓨저를 사용하지 않는 경우, 발광 부분에 계속 장착시킬 수 있습니다. 디퓨저를 위로 들어올려 케이블에 고정시킵니다.



## 광원 부분을 삼각대에 설치

발광 부분에는 하단에 삼각대 구멍이 제공됩니다.
각 삼각대에 왼쪽 및 오른쪽에 별도로 장착함으로써 발광 부분을 설치할 수 있습니다.

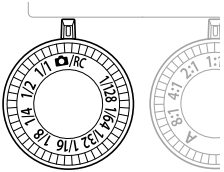


## 원격 플래시 장치의 무선 제어

본 제품은 다양한 원격 플래시 장치의 무선 제어를 위한 RC 모드를 지원하는 Olympus 디지털 카메라에 연결할 수 있습니다. RC 모드를 지원하는 카메라에 대한 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.

**1** 매크로 플래시를 카메라에 부착하고 모드 다이얼을 📷/RC로 설정합니다.

- 모드 다이얼 설정이 📷/RC가 아닐 때에도 RC 모드를 사용할 수 있지만, 플래시 작동을 결정할 때 플래시의 설정이 우선합니다.




**2** RC 모드로 제어하고자 하는 RC 모드 호환 플래시를 설정하고 나서 설정합니다.

- 자세한 내용은 플래시 설명서를 참조하십시오.

**3** 카메라를 RC 모드로 설정하고 플래시 제어 모드와 기타 설정을 구성합니다.

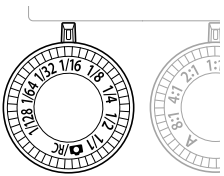
- 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.
- 본 제품은 Super FP 플래시를 지원하지 않습니다.

## Olympus에서 제조하지 않은 카메라의 촬영

카메라와 통신이 되지 않아 플래시를 제어할 수 없는 경우, 플래시 출력을 수동을 설정하십시오.

**1** 매크로 플래시의 모드 다이얼을 1/1과 1/128 사이로 설정하여 플래시 출력을 설정합니다.

**2** 셔터 버튼을 눌러 사진을 촬영합니다.



# 안전상의 주의

안전한 사용을 위해 경고와 주의를 꼼꼼히 읽어주십시오. 이 안전 주의사항은 사용자와 주변 사람들을 보호하고 재산상의 손실을 예방하기 위한 것입니다.

| | |
|---|---|
| ⚠ **경고** | 이 기호가 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 부상이나 사망 사고로 이어질 수 있습니다. |

- 플래시를 가연성 가스나 폭발성 가스 등이 대기 중에 존재할 위험이 있는 장소에서는 사용하지 마십시오. 인화, 폭발의 원인이 될 수 있습니다.
- 본 제품을 직접 납땜하거나 수정, 모델 변경 또는 분해하지 마십시오.
- 플래시의 발광 부분을 손으로 가리지 않도록 하고, 연속 사용 후에는 발광 부분을 만지지 마십시오. 화상을 입을 수 있습니다.
- 장치 내부에 물이나 이물질이 들어갈 경우 화재나 전기 쇼크를 야기할 수 있습니다. 장치가 물에 잠기거나 노출된 경우, 또는 내부에서 이물질이 발견된 경우에는 즉시 전원을 끄고 주의하여 배터리를 빼주십시오. 판매처 또는 Olympus 공식 서비스 센터에 문의하십시오.
- 교통사고를 예방하기 위해 차량 운전자를 향해 직접 플래시를 터뜨리지 마십시오.
- 플래시나 AF 보조광을 사람(특히 영유아)과 가까운 거리에서 사용하지 마십시오. 아이들의 손이 닿지 않는 곳에 보관하십시오. 플래시 빛이 시력 손상을 초래할 수 있습니다.
- 지정된 유형이 아닌 배터리는 사용하지 마십시오.
- 오래된 배터리와 새 것, 또는 다른 제조업체의 배터리를 함께 사용하지 마십시오.
- 배터리의 (+)나 (-) 부분에 금속과 같은 물질을 연결하지 마십시오.

| | |
|---|---|
| ⚠ **주의** | 이 기호가 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 부상이나 사망 사고로 이어질 수 있습니다. |

- 냄새나 소음 또는 연기 등 비정상적인 상태가 발견되면 사용을 중지하십시오. 그렇지 않으면 화재 또는 화상 사고가 발생할 수 있습니다. 화상을 입을 수도 있으므로 주의하여 배터리를 빼낸 후 판매처 또는 Olympus 공식 서비스 센터에 문의하십시오.
- 젖은 손으로 작동하지 마십시오. 오작동 또는 전기 쇼크를 유발할 수 있습니다.
- 온도가 높은 장소 (예: 직사광선, 고온의 차량 내부 또는 스토브 인근)에서 배터리를 사용하거나 방치하지 마십시오.
- 매크로 플래시를 카메라에 부착하기 전에 먼지와 습기가 없는 접촉점을 닦아내어 고장을 방지하십시오.

# 사양

| | |
|---|---|
| 모델 번호 | STF-8 |
| 제품 유형 | 디지털 스틸 카메라용 외부 전자 플래시 |
| 가이드 넘버 | 플래시 1개를 사용할 때: 6.0 (ISO100), 8.5 (ISO200)<br>플래시 2개를 사용할 때: 8.5 (ISO100), 12.0 (ISO200) |
| 파이어링 앵글 | 위-아래 60°, 좌-우 72° (플래시 1개) |
| 바운스 각도 | 위-아래 100° (플래시 1개) |
| 플래시 모드 | TTL-AUTO, MANUAL |
| 플래시 발광 횟수<br>(전체 활성에서)* | 약 1,330회 (AA (R6) NiMH 배터리 사용)<br>약 480회 (AA (R6) 알카라인 배터리 사용) |
| 충전 시간 | 약 4초 (AA (R6) NiMH 배터리 사용)<br>약 4초 (AA (R6) 알카라인 배터리 사용)<br>(전체 활성에서 **CHARGE** 램프 조명까지)* |
| 스플래시 저항 | 클래스 1 보호 (IPX1): JISC0920/IEC60529에 해당<br>(Olympus에서 자체 테스트 결과에서 나온 측정 수치) |
| 작동 환경 | 온도: –10 ~ 40°C<br>습도: 30 ~ 90% |
| 크기 | 컨트롤러: 66.9 (W) × 59.1 (H) × 68.5 (D) mm<br>발광 부분 (플래시 1개): 45.4 (W) × 39.7 (H) × 42.3 (D) mm |
| 무게 | 약 283 g (배터리, 연결부 및 렌즈 링 제외) |

* Olympus에서 자체 테스트 결과에서 나온 측정 수치. 실제 수치는 촬영 조건에 따라 달라질 수 있습니다.

사양은 제조사 측의 사전 예고나 예고 의무 없이 변경될 수 있습니다.

| **사용자안내문** |
|---|
| 이 기기는 가정용 (B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다. |

| | |
|---|---|
| 기자재의 명칭(모델명): | Electronic Flash (STF-8) |
| 인증번호: | MSIP-REM-OLY-STF-8 |
| 인증받은 자의상호: | OLYMPUS CORPORATION |
| 제조자: | OLYMPUS CORPORATION |

**OLYMPUS KOREA CO., LTD.**

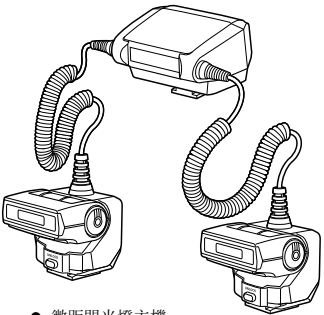
제품 사용 중에 고장이 발생하였을 경우에는 제품에 첨부된 보증서를 지참하시고 가까운 OLYMPUS A/S센터에 상담하여 주십시오.

Tel. 1544-3200

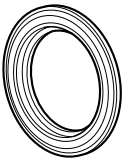
感謝您購買本 Olympus 產品。為了確保您的安全，使用前請閱讀本使用說明書，並保存在方便取用之處以便將來參考。

## 檢查包裝內容

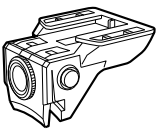
請檢查包裝內是否包含下列所有的部件與配件。如果缺少任何項目或者有損壞，請與您的經銷商聯繫。



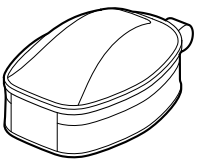
● 微距閃光燈主機



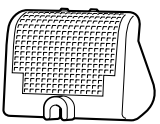
● 兩種尺寸
(直徑 46 mm 與 62 mm)的
鏡頭環



● 轉接頭（×2）



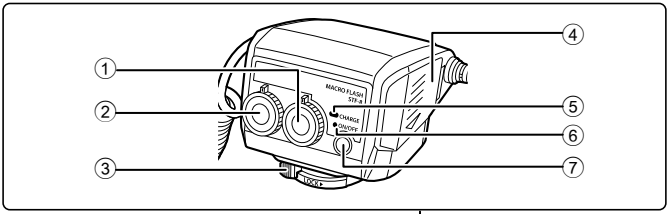
● 閃光燈盒



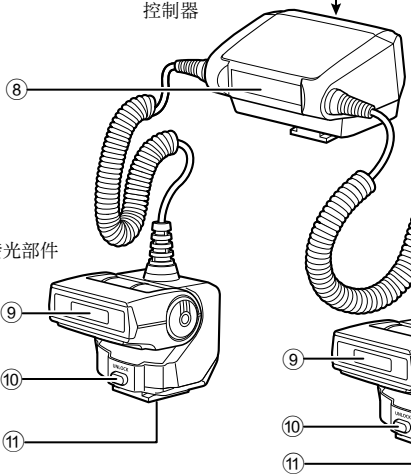
● 散光板（×2）
(附繫帶)

● 使用說明（本說明書）
● 保固卡

# 部件名稱




控制器




① 閃光率轉盤
② 模式轉盤
③ 栓鎖
④ 電池艙蓋
⑤ **CHARGE** 燈
⑥ 指示燈
⑦ **ON/OFF** 按鈕
⑧ 遙控發光窗
⑨ 發光窗
⑩ **UNLOCK** 按鈕
⑪ 三腳架插座

# 準備拍攝

## 準備一顆電池（另售）

請選用下列電池：

- AA（R6）鎳氫電池（× 4）
- AA（R6）鹼性電池（× 4）

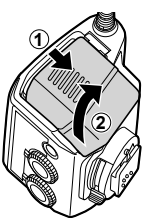
不能使用 AA（R6）錳電池。

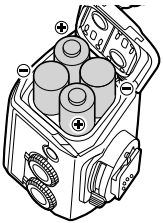
## 裝入電池

**1** 打開電池艙蓋。

**2** 以正確的 +/– 極性插入電池。

**3** 關上電池艙蓋。



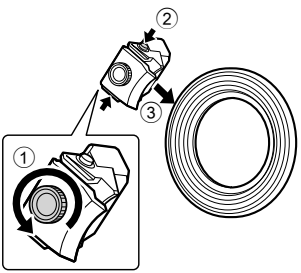
## 安裝到相機上

確認相機與微距閃光燈都已經關閉。閃光燈或相機開啟時安裝或卸除微距閃光燈可能會造成故障。

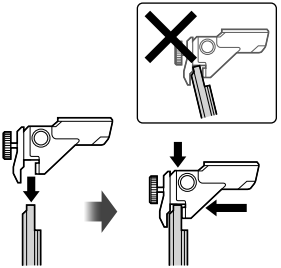
**1** 如果轉接頭上的螺絲是鎖緊的，將其鬆開（①）。

**2** 按住轉接頭兩側的按鈕（②），同時將轉接頭裝到鏡頭環上（③）。

- 選擇尺寸與要使用的鏡頭濾鏡直徑匹配的鏡頭環。

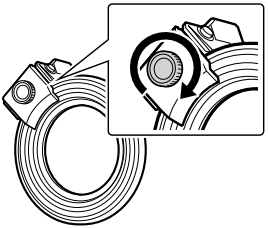


- 按住轉接頭兩側的按鈕，同時將鏡頭環垂直插入轉接頭，使得轉接頭的牙如圖所示那樣緊靠著鏡頭環。鏡頭環插入時要保持正直。



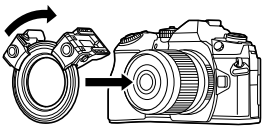
**3** 鎖緊螺絲將轉接頭固定在鏡頭環上。

- 如果想要變更轉接頭在鏡頭環上的位置，按住轉接頭兩側的按鈕，同時將其沿著鏡頭環移動。
- 拆卸轉接頭時，要鬆開螺絲，然後將轉接頭從鏡頭環取下來。轉動螺絲時要讓轉接頭保持正直。
- 重複步驟 1-3 以安裝另一個轉接頭。



**4** 將裝好轉接頭的鏡頭環安裝到相機上去。

- 如果轉接頭被相機握把或其他障礙物擋住，安裝鏡頭環時要移動轉接頭。

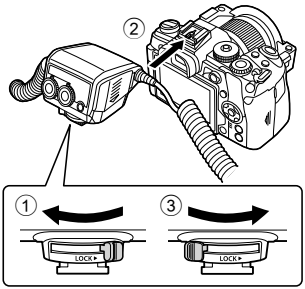


**5** 將控制器上的栓鎖往［LOCK ►］圖示所指示的相反方向推（①）。

**6** 將控制器安裝到相機的熱靴上去（②）。

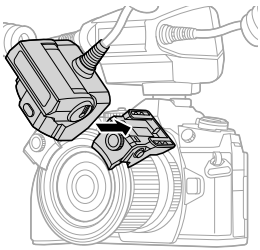
- 將其確實插入熱靴中直到卡入定位為止。

**7** 將栓鎖推往［LOCK ►］位置（③）。

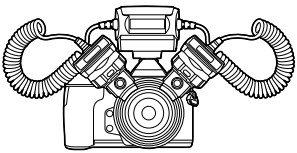



**8** 將各個發光部件安裝至其各自的轉接頭。

- 將其確實插入轉接頭中直到卡入定位為止。
- 取下發光部件時，要在按住 **UNLOCK** 按鈕時將其拉出來。



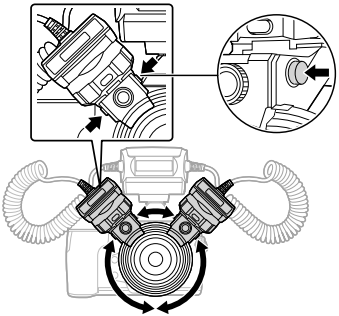
這樣便可完成安裝。



## 修正照射角度

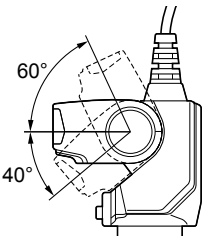
**1** 若要調整發光部件的位置，按住轉接頭兩側的按鈕，同時將其沿著鏡頭環移動。

- 放開按鈕以固定位置。
- 可以環繞鏡頭環移動 360°。



**2** 調整發光部件的角度。

- 發光部件可以上下調整至圖中所示的角度。




- 用廣角鏡頭或微距鏡頭拍攝極近距離的相片時，照明可能不足。遇到這種情況時，請使用散光板。☞ “使用散光板”（第 81 頁）

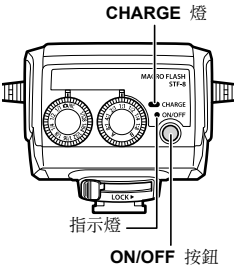
# 基本拍攝與設定

## 開啟微距閃光燈

將微距閃光燈安裝至相機，然後開啟相機與微距閃光燈。

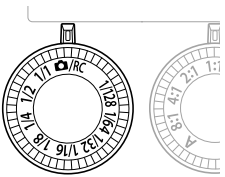
**1** 按 **ON/OFF** 按鈕。

- 指示燈會點亮綠燈。
- 相機開機時，微距閃光燈也會自動開機。只要相機進入休眠模式，微距閃光燈也會進入休眠模式。
- 充電完成時，**CHARGE** 燈會亮起來。如果 **CHARGE** 燈沒有在下列時間之後亮起來，請充電或更換電池：
  45 秒鐘（鎳氫電池）
  45 秒鐘（鹼性電池）




## 拍攝

**1** 將微距閃光燈上的模式轉盤設定至 📷/RC。




**2** 用相機控制器選擇閃光模式。

- 您可以將其設定為自動或手動閃光。詳情請參閱相機使用說明書。

**3** 設定閃光強度比率。

☞“設定閃光強度比率”（第 79 頁）

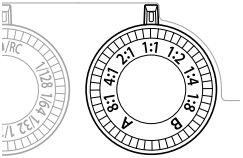
**4** 按快門按鈕拍照。

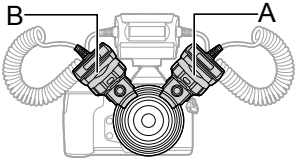
## 設定閃光強度比率

您可以變更兩支閃光燈的閃光強度比率。這樣便可以將各種程度的陰影套用至主體上，以創造一種三度空間效果。也可以只使用一支閃光燈。

**1** 轉動閃光比率轉盤以設定閃光強度比率。

- 選擇 8:1、4:1、2:1、1:1、1:2、1:4 或 1:8 作為閃光強度比率。
- 若要使用一支閃光燈，請將閃光比率轉盤設定為 A 或 B。



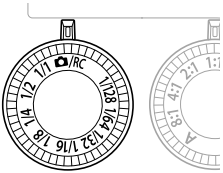
# 手動設定閃光輸出

您可以用相機的閃光模式或者微距閃光燈上的模式轉盤手動設定閃光輸出。用相機的閃光模式可以對光線的量進行更細微的控制。

## 用相機的閃光模式設定閃光輸出

**1** 將微距閃光燈上的模式轉盤設定至 📷/RC。

**2** 用相機控制器手動選擇閃光模式。




## 在微距閃光燈上設定閃光輸出

**1** 將微距閃光燈上的模式轉盤設為 1/1 至 1/128 中的一個設定。

- 如果微距閃光燈上的設定與相機上的不一樣，以微距閃光燈上的設定優先。
- 如果您使用的不是 Olympus 相機，請在微距閃光燈上設定閃光輸出。☞“使用非 Olympus 相機拍攝”（第 82 頁）

# 其他功能

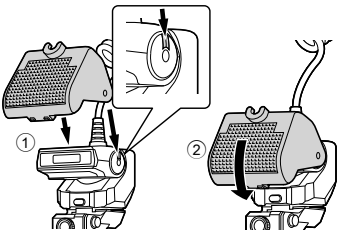
## 使用散光板

散光板可以減弱主體上的陰影，以便在柔和的光線下拍攝。它可以擴充您的拍攝選項，例如讓您可以使用更大的光圈(F)。用廣角鏡頭或微距鏡頭拍攝極近距離的相片時，照明可能不足。使用散光板也許可以改善結果。

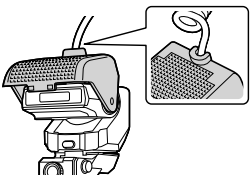
**1** 將隨附的散光板安裝到發光部件上（①）。

- 請先用繫帶將散光板繫在閃光燈纜線上。
- 將散光板內的凹槽卡入發光部件側面的溝槽中。

**2** 若要固定散光板，將其轉動至卡入轉接頭中的定位為止（②）。

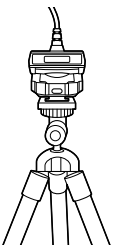



- 散光板不用時，可讓其保留在發光部件上。只要拉起散光板並將其固定在纜線上就可以了。



## 將發光部件安裝在三腳架上

發光部件底部配備有三腳架孔。您在設置發光部件時，可以將其分別安裝到左右兩邊各自的三腳架上。

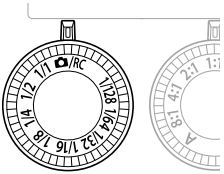


## 遙控閃光燈具的無線控制

本產品可以連接至支援 RC 模式的 Olympus 數位相機，以便進行多支閃光燈具的無線控制。關於支援 RC 模式的相機資訊，請參閱相機使用說明書。

**1** 將微距閃光燈安裝到相機上，並將模式轉盤設定為 📷/RC。

- 即使模式轉盤的設定不是 📷/RC 時，也可以使用 RC 模式，但是決定閃光行為時，微距閃光燈上的設定優先。




**2** 將要控制的 RC 模式相容閃光燈設定至 RC 模式並將其設置好。

- 詳情請參閱閃光燈使用說明書。

**3** 將相機設定至 RC 模式，並配置閃光燈控制模式與其他設定。

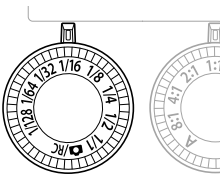
- 詳情請參閱相機使用說明書。
- 本產品不支援 Super FP 閃光燈。

## 使用非 Olympus 相機拍攝

如果不能與要用來控制閃光燈的相機通訊，請手動設定閃光輸出。

**1** 設定閃光輸出時，將微距閃光燈上的模式轉盤設定至 1/1 與 1/128 之間。

**2** 按快門按鈕拍照。



# 安全防範須知

請仔細閱讀警告和注意以確保安全使用。這些安全防範須知可以保護使用者和其他人並避免財產損壞。

⚠ **警告** 如果不遵守本符號表示的防範指示，則可能會導致傷害或死亡。

- 請勿在空氣中存在易燃性或爆炸性氣體的場所使用閃光燈，否則可能造成起火、爆炸等事故。
- 請勿直接焊接本產品或對其改造、重組或拆解。
- 請勿用手覆蓋閃光燈的發光區，也不要在連續閃光後觸摸發光區，否則可能燙傷您的皮膚。
- 請勿使該裝置進水或沾上異物，否則可能引發火災或觸電。萬一被水濺濕或落於水中，或其內部沾上異物，請立即關閉電源並小心地取出電池，然後與經銷商或 Olympus 維修中心聯絡。
- 不可對著駕駛員使用本產品閃光，否則可能釀成交通事故。
- 請勿近距離對其他人（尤其是嬰幼兒）使用閃光燈或 AF 補償發光器。請將閃光燈放置在兒童接觸不到的地方。閃光燈光線可能造成視覺損傷。
- 請勿使用本產品指定以外的電池。
- 請勿將新舊電池、不同廠家生產的電池混用。
- 請勿將金屬等物品連接至電池的正負極。

⚠ **注意** 如果不遵守本符號表示的防範指示，則可能會導致傷害或財產損失。

- 如果發現有異味、異常聲音或者冒煙等異常現象，請立即停止使用，否則可能造成火災或燙傷。請小心地取出電池，注意不要被燙傷，並與經銷商或 Olympus 維修中心聯絡。
- 請勿用濕手操作本產品，否則可能導致故障和觸電。
- 請勿在會受高溫影響的地方（例如直曬的陽光中、灼熱的汽車中或火爐旁邊）使用或留置電池。
- 將微距閃光燈安裝到相機上之前，要將接點上的灰塵與濕氣擦掉，以防止故障。

# 規格

| | |
|---|---|
| 型號 | STF-8 |
| 產品類型 | 數碼照相機專用外置電子閃光燈 |
| 閃光指數 | 使用1支閃光燈時：6.0（ISO100），8.5（ISO200）<br>使用2支閃光燈時：8.5（ISO100），12.0（ISO200） |
| 發光角度 | 上下 60°，左右72° （1支閃光燈） |
| 反射角度 | 上下 100° （1支閃光燈） |
| 閃光模式 | TTL-AUTO，MANUAL |
| 閃光燈發光次數<br>(全功率啟動時)* | 約1,330次（使用AA（R6）鎳氫電池）<br>約480次（使用AA（R6）鹼性電池） |
| 充電時間 | 約4 秒（使用AA（R6）鎳氫電池）<br>約4 秒（使用AA（R6）鹼性電池）<br>(從全功率啟動至 **CHARGE** 燈亮起來)* |
| 防濺 | Class 1保護（IPX1):相當於JISC0920/IEC60529 （測量數據得自Olympus 的室內測試） |
| 操作環境 | 溫度：–10至40° C<br>濕度：30至90% |
| 尺寸 | 控制器：66.9（寬）× 59.1（高）× 68.5（長）mm<br>發光部件（1 支閃光燈）：45.4（寬）× 39.7（高）×<br>42.3（長）mm |
| 重量 | 約 283 g（不含電池、轉接頭與鏡頭環） |

* 測量數據在 Olympus 室內測試中獲得。根據拍攝條件，實際數字可能有所不同。

規格可能會變更，製造方不會有任何通知或職責。

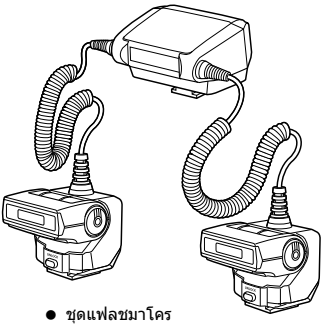
奧林巴斯香港中國有限公司

數碼相機維修服務中心：香港九龍旺角亞皆老街8號 朗豪坊辦公大樓 L-4207室
客戶服務熱線：+852-2376-2150 傳真：+852-2375-0630
E-mail: cs.ohc@olympus-ap.com http://www.olympus.com.hk

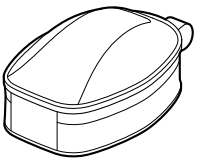
ขอขอบคุณที่ซื้อผลิตภัณฑ์ Olympus นี้ เพื่อให้มั่นใจในความปลอดภัยของท่าน โปรดอ่านคำแนะนำการใช้งานและเก็บไว้ใกล้มือเพื่อใช้อ้างอิงในอนาคต

# การตรวจสอบสิ่งที่อยู่ในบรรจุภัณฑ์

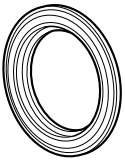
ตรวจสอบว่าในบรรจุภัณฑ์มีชิ้นส่วนและอุปกรณ์เสริมทั้งหมดดังที่แสดงไว้ด้านล่าง หากมีสิ่งใดขาดหายไปหรือชำรุดเสียหาย ให้ติดต่อตัวแทนจำหน่ายของท่าน



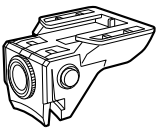
- ชุดแฟลชมาโคร



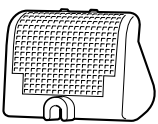
- ซองใส่แฟลช



- แหวนครอบเลนส์สองขนาด (เส้นผ่านศูนย์กลาง 46 มม. และ 62 มม.)

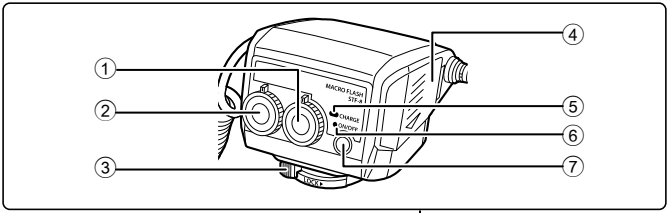


- ข้อต่อ (×2)



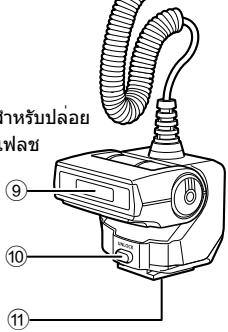
- ตัวกระจายแสง (×2) (พร้อมสายรัด)
- คำแนะนำ (คู่มือนี้)
- ใบรับประกัน

# ชื่อชิ้นส่วนต่าง ๆ

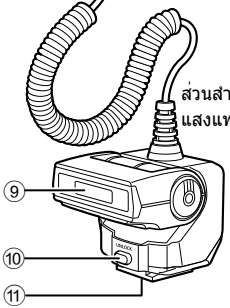



อุปกรณ์ควบคุม

ส่วนสำหรับปล่อยแสงแฟลช




ส่วนสำหรับปล่อยแสงแฟลช




① ปุ่มปรับอัตรากำลังแฟลช
② ปุ่มปรับโหมด
③ สลัก
④ ฝาปิดช่องใส่แบตเตอรี่
⑤ ไฟ **CHARGE**
⑥ ไฟแสดงสถานะ
⑦ ปุ่ม **ON/OFF**
⑧ ช่องปล่อยแสงระยะไกล
⑨ ช่องปล่อยแสง
⑩ ปุ่ม **UNLOCK**
⑪ รูใส่ขาตั้งกล้อง

# การเตรียมการสำหรับถ่ายภาพ

## การเตรียมแบตเตอรี่ (แยกจำหน่าย)

เลือกจากแบตเตอรี่ด้านล่าง:

- แบตเตอรี่ NiMH AA (R6) (× 4)
- แบตเตอรี่อัลคาไลน์ AA (R6) (× 4)

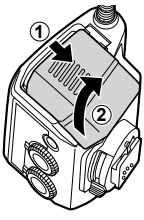
ไม่สามารถใช้แบตเตอรี่แมงกานีส AA (R6)

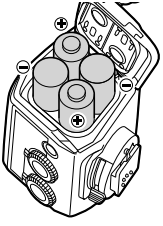
## การใส่แบตเตอรี่

**1** เปิดฝาปิดช่องใส่แบตเตอรี่

**2** ใส่แบตเตอรี่ตามทิศทางขั้ว +/– ที่ถูกต้อง

**3** ปิดฝาปิดช่องใส่แบตเตอรี่



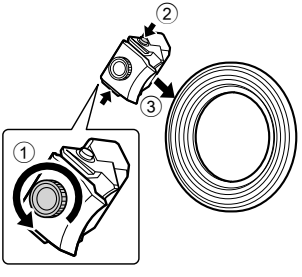
## การติดเข้ากับกล้อง

ตรวจสอบว่าทั้งกล้องและแฟลชมาโครปิดอยู่ การติดหรือถอดแฟลชมาโครออกขณะที่แฟลชหรือกล้องเปิดอยู่อาจทำให้เกิดการทำงานผิดปกติได้

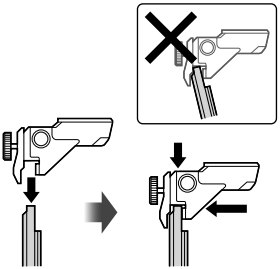
**1** หากสกรูบนข้อต่อแน่นเกินไป ให้คลายสกรู (①)

**2** กดปุ่มทั้งสองด้านของข้อต่อค้างไว้ (②) พร้อมทั้งสวมข้อต่อเข้ากับแหวนครอบเลนส์ (③)

- เลือกแหวนครอบเลนส์ที่มีขนาดตรงกับเส้นผ่านศูนย์กลางฟิลเตอร์ของเลนส์ที่จะใช้

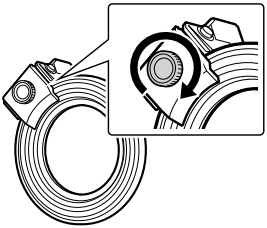


- กดปุ่มทั้งสองด้านของข้อต่อค้างไว้พร้อมทั้งใส่แหวนครอบเลนส์ในแนวตั้งฉากเข้าไปในข้อต่อจนสุดเพื่อให้ฟันของข้อต่อแนบติดกับแหวนครอบเลนส์ดังในภาพ ถือแหวนครอบเลนส์ให้ตรงขณะที่ใส่ข้อต่อเข้าไป



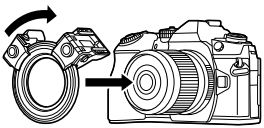
## 3 ขันสกรูเพื่อยึดข้อต่อไว้กับแหวนครอบเลนส์ให้แน่น

- หากต้องการเปลี่ยนตำแหน่งข้อต่อบนแหวนครอบเลนส์ ให้ขยับข้อต่อไปตามแนวแหวนครอบเลนส์พร้อมทั้งกดปุ่มทั้งสองด้านของข้อต่อค้างไว้
- เมื่อถอดข้อต่อ ให้คลายสกรูและถอดข้อต่อออกจากแหวนครอบเลนส์ ตั้งข้อต่อให้ตรงขณะหมุนสกรู
- ทำซ้ำขั้นตอนที่ 1-3 เพื่อติดข้อต่ออันอื่น



## 4 สวมแหวนครอบเลนส์ที่ติดข้อต่อไว้เข้ากับเลนส์กล้อง

- หากข้อต่อถูกกริปกล้องหรือมีสิ่งอื่นกีดขวางไว้ ให้ขยับข้อต่อขณะสวมแหวนครอบเลนส์

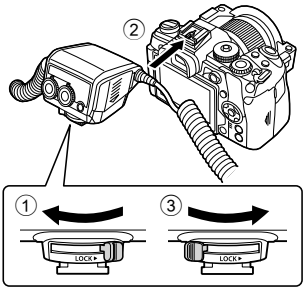


**5** เลื่อนสลักล็อกที่อุปกรณ์ควบคุมไปด้านตรงข้ามกับเครื่องหมาย [LOCK ►] ที่แสดงไว้ (①)

**6** ติดอุปกรณ์ควบคุมเข้ากับฐานติดแฟลชของกล้อง (②)

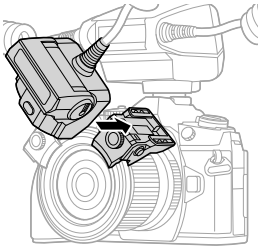
- ใส่อุปกรณ์ควบคุมเข้าไปในฐานติดแฟลชให้แน่นจนสุดจนกระทั่งคลิกเข้าที่

**7** เลื่อนสลักไปที่ตำแหน่ง [LOCK ►] (③)

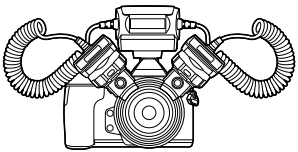



**8** ติดส่วนสำหรับปล่อยแสงแฟลชให้ตรงกับข้อต่อในแต่

- ใส่ส่วนปล่อยแสงเข้าไปในข้อต่อให้แน่นจนสุดจนกระทั่งคลิกเข้าที่
- เมื่อถอดส่วนปล่อยแสงออก ให้ดึงออกมาพร้อมทั้งกดปุ่ม **UNLOCK**



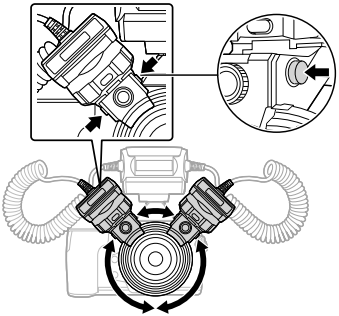

การติดตั้งเป็นอันเสร็จสมบูรณ์



# การแก้ไขมุมการกระจายแสง

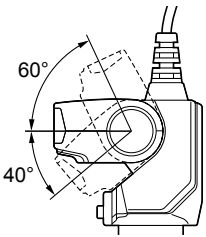
**1** ปรับตำแหน่งส่วนปล่อยแสงโดยการขยับไปตามแนวแหวนครอบเลนส์พร้อมทั้งกดปุ่มด้านข้างของข้อต่อค้างไว้

- ปล่อยปุ่มเพื่อยึดตำแหน่งให้อยู่กับที่
- สามารถขยับได้ 360° รอบแหวนครอบเลนส์



**2** ปรับมุมหรือองศาสำหรับการปล่อยแสงแฟลช

- สามารถปรับส่วนปล่อยแสงขึ้นและลงไปตามมุมดังที่แสดงในภาพ




- มุมส่องสว่างอาจไม่เพียงพอเมื่อถ่ายภาพระยะใกล้ด้วยเลนส์มุมกว้างหรือเลนส์มาโคร ในกรณีนี้ให้ใช้ตัวกระจายแสง ☞ "การใช้ตัวกระจายแสง" (หน้า 95)

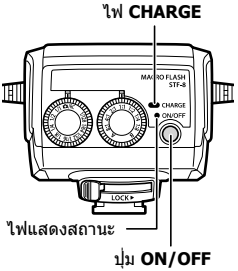
# การถ่ายภาพและการตั้งค่าเบื้องต้น

## การเปิดแฟลชมาโคร

ติดแฟลชมาโครเข้ากับกล้อง จากนั้นเปิดกล้องและแฟลชมาโคร

### 1 กดปุ่ม ON/OFF

- ไฟแสดงสถานะจะติดสว่างเป็นสีเขียว
- เมื่อเปิดกล้อง แฟลชมาโครจะเปิดโดยอัตโนมัติด้วยเช่นกัน แฟลชมาโครจะเข้าสู่โหมดหลับเมื่อใดก็ตามที่กล้องเข้าสู่โหมดหลับ
- เมื่อการชาร์จเสร็จสมบูรณ์ ไฟ **CHARGE** จะติดสว่าง ให้เปลี่ยนแบตเตอรี่หรือชาร์จประจุใหม่ ถ้าไฟ **CHARGE** ไม่สว่างขึ้นหลังจากที่เปิดสวิตช์ผ่านไปแล้ว:
  45 วินาที (แบตเตอรี่ NiMH)
  45 วินาที (แบตเตอรี่อัลคาไลน์)




## การถ่ายภาพ

### 1 เลื่อนปุ่มหมุนปรับโหมดบนแฟลชมาโครไปที่ 📷/RC

### 2 ใช้ปุ่มควบคุมบนกล้องเพื่อเลือกโหมดแฟลช

- ท่านสามารถตั้งค่าแฟลชเป็นอัตโนมัติหรือกำหนดเอง ดูรายละเอียดจากคู่มือการใช้กล้อง

### 3 ตั้งค่าอัตราส่วนความเข้มของแสงแฟลช

☞ "การตั้งค่าอัตราส่วนความเข้มของแสงแฟลช" (หน้า 93)

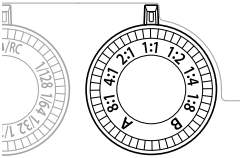
### 4 กดปุ่มชัตเตอร์เพื่อถ่ายภาพ

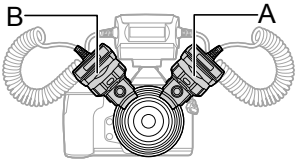
# การตั้งค่ากำลังหรืออัตราความเข้มของแสงแฟลช

คุณสามารถเปลี่ยนอัตราความเข้มของแสงแฟลชทั้งสองตัว ซึ่งช่วยให้สามารถสร้างมิติให้กับภาพถ่าย ด้วยการปรับให้เกิดเงาของตัวแบบหรือวัตถุในระดับที่ต่างกัน และนอกจากนี้ยังสามารถปรับใช้แสงจากด้านเดียวได้

## 1 หมุนปุ่มปรับอัตรากำลังแฟลช เพื่อปรับระดับความเข้มของแสงแฟลช

- เลือกอัตราความเข้มของแสงแฟลชจาก 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4 หรือ 1:8
- หากต้องการใช้แสงแฟลชตัวเดียว ให้ปรับอัตรากำลังแฟลชไปที่ A หรือ B



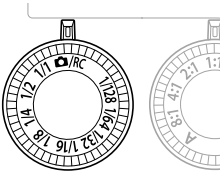
# การตั้งค่าแสงแฟลชด้วยตนเอง

ท่านสามารถตั้งค่าแสงแฟลชด้วยตนเองโดยใช้โหมดแฟลชของกล้องหรือปุ่มหมุนปรับโหมดบนแฟลชมาโคร การใช้โหมดแฟลชของกล้องช่วยให้สามารถควบคุมปริมาณแสงแฟลชได้ละเอียดกว่า

## การตั้งค่าแสงแฟลชโดยใช้โหมดแฟลชของกล้อง

**1** เลื่อนปุ่มหมุนปรับโหมดบนแฟลชมาโครไปที่ 📷/RC

**2** ใช้ปุ่มควบคุมบนกล้องเพื่อเลือกโหมดแฟลชด้วยตนเอง




## การตั้งค่าแสงแฟลชบนชุดแฟลชมาโคร

**1** เลื่อนปุ่มหมุนปรับโหมดบนแฟลชมาโครไปที่การตั้งค่าตั้งแต่ 1/1 ถึง 1/128

- ถ้าการตั้งค่าบนแฟลชมาโครและกล้องต่างกัน การตั้งค่าบนแฟลชมาโครจะมีความสำคัญเหนือกว่า
- ถ้าท่านใช้กล้องยี่ห้ออื่นที่ไม่ใช่ Olympus ให้ตั้งค่าแสงแฟลชโดยใช้ปุ่มหมุนปรับโหมดบนแฟลชมาโคร ☞ "การถ่ายภาพด้วยกล้องที่ไม่ใช่ของ Olympus" (หน้า 96)

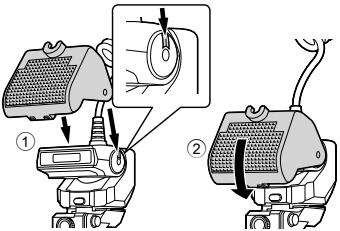
# คุณสมบัติอื่น ๆ

## การใช้ตัวกระจายแสง

ตัวกระจายแสงช่วยให้สามารถถ่ายภาพภายใต้แสงนุ่มนวลโดยการลดทอนแสงเงาบนวัตถุ ทำให้ท่านมีตัวเลือกในการถ่ายภาพมากขึ้น เช่น สามารถใช้ค่าเปิดหน้ากล้องที่กว้างขึ้นได้ (F) มุมส่องสว่างอาจไม่เพียงพอเมื่อถ่ายภาพระยะใกล้ด้วยเลนส์มุมกว้างหรือเลนส์มาโคร ผลลัพธ์ที่ได้อาจดีขึ้นโดยการใช้ตัวกระจายแสง

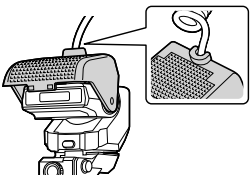
**1** ติดตัวกระจายแสงที่ให้มาด้วยเข้ากับส่วนปล่อยแสง (①)

- ติดตัวกระจายแสงเข้ากับสายเคเบิลแฟลชด้วยสายรัดไว้ล่วงหน้า
- จัดให้รอยบากข้างในตัวกระจายแสงสวมเข้าพอดีกับร่องด้านข้างส่วนปล่อยแสง



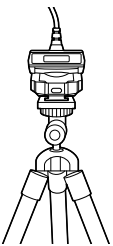

**2** เพื่อให้ตัวกระจายแสงยึดติดแน่น ให้หมุนตัวกระจายแสงจนกระทั่งคลิกเข้าที่ในข้อต่อ (②)

- ท่านสามารถติดตัวกระจายแสงไว้บนส่วนปล่อยแสงได้แม้เมื่อไม่ได้ใช้งาน เพียงยกตัวกระจายแสงขึ้นและยึดไว้กับสายเคเบิล



## การติดตั้งส่วนปล่อยแสงบนขาตั้งกล้อง

ส่วนปล่อยแสงมีรูใส่ขาตั้งกล้องอยู่ที่ข้างใต้ ท่านสามารถติดตั้งส่วนปล่อยแสงได้โดยติดตั้งแยกต่างหากบนขาตั้งกล้องที่ตรงกันทางซ้ายและขวา

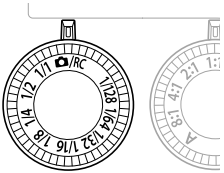


## การควบคุมชุดแฟลชระยะไกลแบบไร้สาย

ผลิตภัณฑ์นี้สามารถเชื่อมต่อกับกล้องดิจิตอล Olympus ที่รองรับโหมด RC สำหรับการควบคุมชุดแฟลชระยะไกลหลายตัวในแบบไร้สาย สำหรับข้อมูลเกี่ยวกับกล้องที่รองรับโหมด RC โปรดดูที่คู่มือการใช้กล้อง

**1** ติดแฟลชมาโครเข้ากับกล้องและเลื่อนปุ่มหมุนปรับโหมดไปที่ 📷/RC

- สามารถใช้โหมด RC ได้แม้เมื่อไม่ได้เลื่อนปุ่มหมุนปรับโหมดไปที่ 📷/RC แต่การตั้งค่าบนแฟลชมาโครจะมีความสำคัญเหนือกว่าเมื่อกำหนดลักษณะการทำงานของแฟลช




**2** ตั้งค่าแฟลชที่ใช้งานได้กับโหมด RC ที่ท่านต้องการควบคุมไปที่โหมด RC และทำการตั้งค่า

- ดูรายละเอียดจากคู่มือการใช้แฟลช

**3** ตั้งค่ากล้องไปที่โหมด RC และกำหนดค่าโหมดควบคุมแฟลชและการตั้งค่าอื่น ๆ

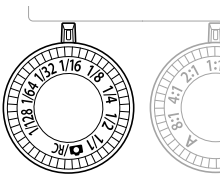
- ดูรายละเอียดจากคู่มือการใช้กล้อง
- ผลิตภัณฑ์นี้ไม่รองรับแฟลชซุปเปอร์ FP

## การถ่ายภาพด้วยกล้องที่ไม่ใช่ของ Olympus

หากไม่สามารถสื่อสารกับกล้องเพื่อควบคุมแฟลช ให้ตั้งค่าแสงแฟลชด้วยตนเอง

**1** ตั้งค่าแสงแฟลชโดยเลื่อนปุ่มหมุนปรับโหมดบนแฟลชมาโครไปที่ระหว่าง 1/1 ถึง 1/128

**2** กดปุ่มชัตเตอร์เพื่อถ่ายภาพ



# ข้อควรระวังเพื่อความปลอดภัย

อ่าน คำเตือน และ ข้อควรระวัง อย่างละเอียดเพื่อการใช้งานอย่างปลอดภัย ข้อควรระวังเพื่อความปลอดภัยเหล่านี้ปกป้องผู้ใช้และคนอื่น ๆ และป้องกันความเสียหายของทรัพย์สิน

| | |
|---|---|
| ⚠ **คำเตือน** | การไม่ปฏิบัติตามข้อควรระวังที่บ่งบอกด้วยสัญลักษณ์นี้อาจส่งผลให้ได้รับบาดเจ็บหรือเสียชีวิตได้ |

- อย่าใช้แฟลชในสถานที่ซึ่งอาจสัมผัสกับแก๊สซึ่งติดไฟหรือระเบิดได้ง่าย มิเช่นนั้น อาจทำให้เกิดไฟไหม้หรือการระเบิดได้
- อย่าบัดกรีผลิตภัณฑ์โดยตรง หรือดัดแปลง ปรับรูปแบบ หรือถอดแยกชิ้นส่วน
- อย่าให้มือบังบริเวณปล่อยแสงของแฟลช และอย่าสัมผัสบริเวณปล่อยแสงหลังการยิงแฟลชอย่างต่อเนื่อง เพราะอาจทำให้ผิวหนังไหม้ได้
- น้ำและวัตถุแปลกปลอมในอุปกรณ์อาจทำให้เกิดไฟไหม้หรือไฟฟ้าช็อตได้ หากอุปกรณ์จมน้ำหรือเปียกน้ำหรือพบวัตถุแปลกปลอมภายในอุปกรณ์ ให้ปิดสวิตช์ทันทีและถอดแบตเตอรี่ออกด้วยความระมัดระวัง ติดต่อตัวแทนจำหน่ายของท่านหรือปรึกษาศูนย์บริการที่ได้รับอนุญาตจาก Olympus
- เพื่อป้องกันอุบัติเหตุจราจร อย่าหันแฟลชไปทางผู้ที่ขับขี่ยานยนต์
- อย่าใช้แฟลชหรือแสงไฟ AF ในระยะใกล้กับผู้อื่น (โดยเฉพาะเด็กทารก) เก็บแฟลชให้พ้นมือเด็ก แสงจากแฟลชอาจทำให้การมองเห็นบกพร่องได้
- อย่าใช้แบตเตอรี่ที่ไม่ได้ระบุไว้เพื่อการใช้งาน
- อย่าใช้แบตเตอรี่เก่าปนกับแบตเตอรี่ใหม่ หรือใช้แบตเตอรี่ของผู้ผลิตที่ต่างกัน
- อย่าเชื่อมต่อสาร เช่น โลหะ กับ (+) หรือ (–) ของแบตเตอรี่

| | |
|---|---|
| ⚠ **ข้อควรระวัง** | การไม่ปฏิบัติตามข้อควรระวังที่บ่งบอกด้วยสัญลักษณ์นี้อาจส่งผลให้ได้รับบาดเจ็บหรือทรัพย์สินเสียหายได้ |

- หากท่านสังเกตเห็นความผิดปกติใด ๆ เช่น กลิ่น เสียง หรือควัน ให้หยุดใช้อุปกรณ์นี้ มิเช่นนั้นอาจเกิดไฟไหม้หรือการเผาไหม้ได้ ถอดแบตเตอรี่ออกอย่างระมัดระวังเพื่อหลีกเลี่ยงไม่ให้เกิดการไหม้ และติดต่อตัวแทนจำหน่ายหรือปรึกษาศูนย์บริการที่ได้รับอนุญาตจาก Olympus
- อย่าใช้งานขณะมือเปียก เพราะอาจทำให้เกิดการทำงานผิดปกติหรือไฟฟ้าช็อตได้
- อย่าใช้หรือทิ้งแบตเตอรี่ไว้ในสถานที่ซึ่งมีอุณหภูมิสูง (เช่น ที่ที่มีแสงแดดส่องโดยตรง ในรถที่ร้อน หรือใกล้เตาไฟ)
- ก่อนติดแฟลชมาโครเข้ากับกล้อง ให้เช็ดจุดสัมผัสให้ปราศจากสิ่งสกปรกและความชื้นเพื่อป้องกันการทำงานผิดปกติ

# ข้อมูลจำเพาะ

| | |
|---|---|
| หมายเลขรุ่น | STF-8 |
| ชนิดของผลิตภัณฑ์ | แฟลชอิเล็กทรอนิกส์ภายนอกสำหรับกล้องดิจิตอลสำหรับถ่ายภาพนิ่ง |
| กำลังส่องสว่าง | เมื่อใช้แฟลช 1 ตัว: 6.0 (ISO100), 8.5 (ISO200)<br>เมื่อใช้แฟลช 2 ตัว: 8.5 (ISO100), 12.0 (ISO200) |
| มุมการยิงแฟลช | ขึ้น-ลง 60°, ซ้าย-ขวา 72° (แฟลช 1 ตัว) |
| มุมการเด้งขึ้น | ขึ้น-ลง 100° (แฟลช 1 ตัว) |
| โหมดแฟลช | TTL-AUTO, MANUAL |
| จำนวนการปล่อยแฟลช (เมื่อเปิดใช้งานเต็มที่)* | ประมาณ 1,330 ครั้ง (โดยใช้แบตเตอรี่ NiMH AA (R6))<br>ประมาณ 480 ครั้ง (โดยใช้แบตเตอรี่อัลคาไลน์ AA (R6)) |
| เวลาในการชาร์จ | ประมาณ 4 วินาที (โดยใช้แบตเตอรี่ NiMH AA (R6))<br>ประมาณ 4 วินาที (โดยใช้แบตเตอรี่อัลคาไลน์ AA (R6))<br>(ตั้งแต่การเปิดใช้งานเต็มที่จนถึงไฟ **CHARGE** ติดสว่าง)* |
| การป้องกันละอองน้ำ | การป้องกันคลาส 1 (IPX1): เทียบเท่า JISC0920/IEC60529<br>(เป็นค่าที่ได้จากการทดสอบซึ่งดำเนินการภายใน Olympus) |
| สภาพแวดล้อมในการใช้งาน | อุณหภูมิ: –10 ถึง 40°C<br>ความชื้น: 30 ถึง 90% |
| ขนาด | อุปกรณ์ควบคุม: 66.9 (กว้าง) × 59.1 (สูง) × 68.5 (ลึก) มม.<br>ส่วนปล่อยแสง (แฟลช 1 ตัว): 45.4 (กว้าง) × 39.7 (สูง) × 42.3 (ลึก) มม. |
| น้ำหนัก | ประมาณ 283 กรัม (ไม่รวมแบตเตอรี่ ข้อต่อ และแหวนครอบเลนส์) |

* เป็นค่าที่ได้จากการทดสอบซึ่งดำเนินการภายใน Olympus ตัวเลขที่แท้จริงอาจแตกต่างกันไปตามเงื่อนไขการถ่ายภาพ

ข้อมูลจำเพาะอาจเปลี่ยนแปลงได้โดยไม่มีการแจ้งให้ทราบ หรือไม่ถือว่าเป็นข้อผูกมัดใด ๆ ในส่วนของผู้ผลิต

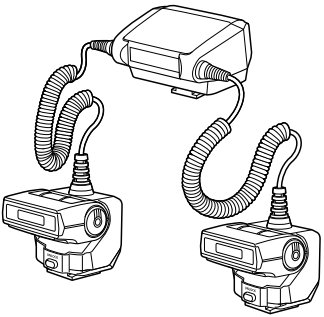
**OLYMPUS (Thailand) CO., LTD.**

บริษัท โอลิมปัส (ประเทศไทย) จำกัด
23/112 อาคารสรชัย ชั้น 27 ซอยสุขุมวิท 63 (เอกมัย) ถนนสุขุมวิท
แขวงคลองตันเหนือ เขตวัฒนา กรุงเทพมหานคร 10110 ประเทศไทย
โทรศัพท์ : (66) 2-787-8200 อีเมล : imaging.oth@olympus-ap.com

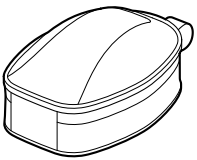
Děkujeme vám za zakoupení tohoto produktu značky Olympus. Pro zajištění vlastní bezpečnosti si před použitím přečtěte tento návod k obsluze a mějte ho po ruce pro případ pozdějšího nahlédnutí.

## Kontrola obsahu dodávky

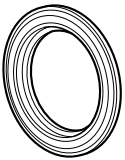
Ověřte si, zda jsou v balení všechny níže uvedené součásti a příslušenství. Pokud některá položka chybí nebo je poškozena, obraťte se na svého dodavatele.



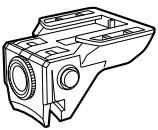
- Hlavní jednotka makroblesku



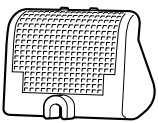
- Pouzdro na blesk



- Prstence objektivu ve dvou průměrech (46 mm a 62 mm)



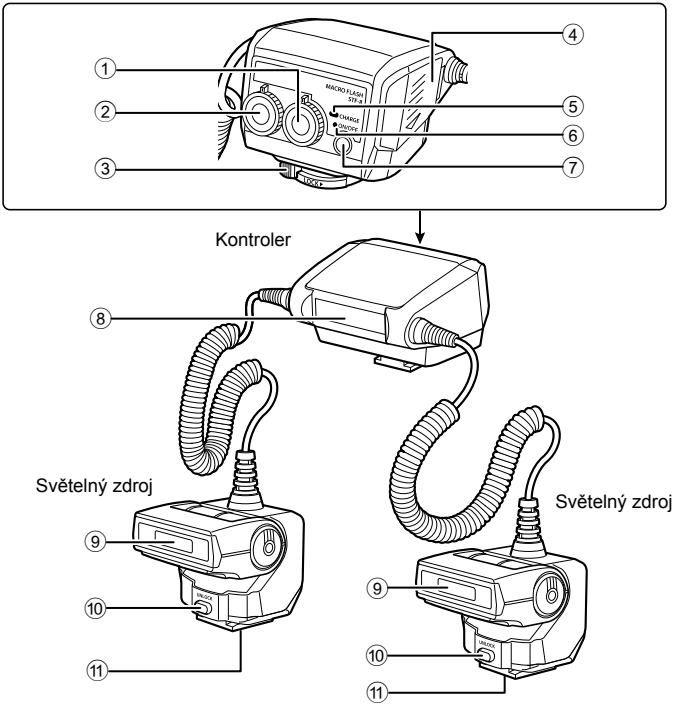
- Nástavce (×2)



- Difuzér (×2) (s poutkem)

- Návod k použití (tato příručka)
- Záruční list

# Názvy součástí




① Ovladač poměru blesku
② Ovladač režimu
③ Západka
④ Kryt bateriového prostoru
⑤ Indikátor **CHARGE**
⑥ Indikátor
⑦ Vypínač **ON/OFF**
⑧ Vzdálené okénko vyzařující světlo
⑨ Okénko vyzařující světlo
⑩ Tlačítko **UNLOCK**
⑪ Patice pro stativ

# Příprava na snímání záběrů

## Příprava baterie (prodává se samostatně)

Vyberte si z níže uvedených typů:

- Baterie AA (R6) NiMH (× 4)
- Alkalické baterie AA (R6) (× 4)

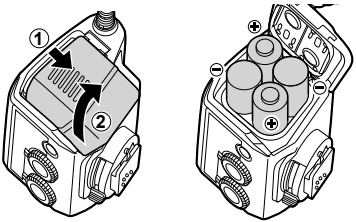
Manganové baterie AA (R6) nelze použít.

## Vkládání baterií

**1** Otevřete kryt bateriového prostoru.

**2** Vložte baterie a dbejte na dodržení správné polarity +/– .

**3** Uzavřete kryt bateriového prostoru.



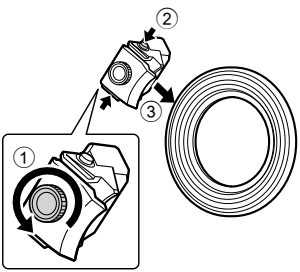

## Připevnění k fotoaparátu

Ověřte si, zda je fotoaparát i makroblesk vypnutý. Pokud je blesk nebo fotoaparát při připevňování či odebírání blesku zapnutý, může dojít k poruše.

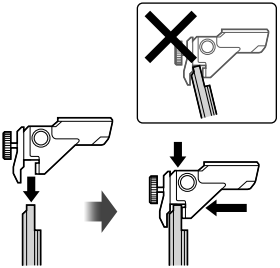
**1** Pokud jsou šrouby na nástavcích utaženy, povolte je (①).

**2** Přidržujte tlačítka na obou stranách nástavce (②) a přitom nástavec nasaďte na prstenec objektivu (③).

- Vyberte prstenec, jehož velikost odpovídá průměru filtru používaného objektivu.

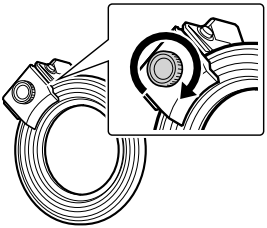


- Současně s přidržením tlačítek na obou stranách nástavce zasuňte prstenec objektivu kolmo zcela do nástavce tak, aby se proti němu stlačily zuby nástavce jako na vyobrazení. Při nasazování udržujte prstenec objektivu v rovině.



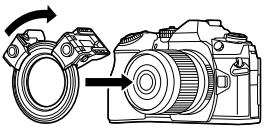
## 3 Utáhněte šrouby a tak zajistěte nástavec k prstenci.

- Pokud chcete polohu nástavce na prstenci objektivu změnit, posuňte ho podél prstence a zároveň přidržujte tlačítka po obou stranách nástavce.
- Při sundávání nástavce povolte šroub a nástavec vysuňte z prstence. Během otáčení šroubu udržujte nástavec v rovině.
- Při připevňování dalšího nástavce opakujte kroky 1 až 3.



## 4 Prstenec objektivu s nasazenými nástavci připevněte k objektivu fotoaparátu.

- Pokud by byly nástavce blokovány úchopem fotoaparátu nebo jinou překážkou, při nasazování prstence objektivu je posuňte.

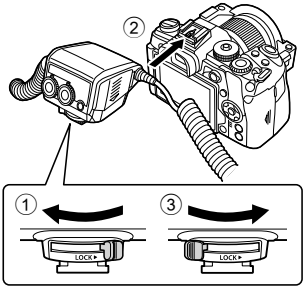


**5** Západku na kontroleru posuňte ve směru opačném, než označuje ikona [LOCK ►] (①).

**6** Kontroler nasaďte na sáňky pro příslušenství fotoaparátu (②).

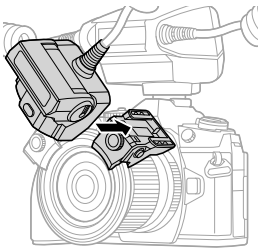
- Zasuňte ho pevně až na doraz, dokud nezacvakne na své místo.

**7** Západku posuňte do polohy [LOCK ►] (③).

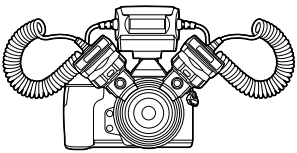



**8** Na příslušný nástavec nainstalujte světelný zdroj.

- Zasuňte ho pevně až na doraz, dokud nezacvakne na místo.
- Světelný zdroj sundávejte tahem se současným stiskem tlačítka **UNLOCK**.



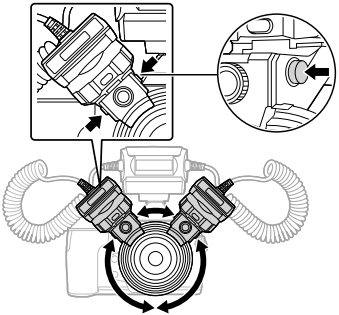
Instalace je dokončena.



## Seřízení vyzařovacího úhlu

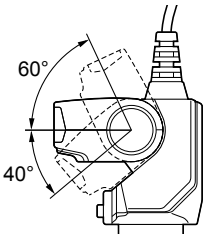
**1** Chcete-li upravit polohu světelných zdrojů, přidržujte tlačítka po obou stranách nástavců a současně je posouvejte po prstenci objektivu.

- Polohu zafixujete uvolněním tlačítek.
- Kolem prstence objektivu je možný pohyb v rozsahu 360°.



**2** Úprava úhlu světelného zdroje.

- Polohu světelného zdroje lze seřídit nahoru a dolů podle úhlů znázorněných na nákresu.




- Při pořizování snímků zblízka se širokoúhlým objektivem nebo makroobjektivem může být osvětlení nedostatečné. V tomto případě použijte difuzér. ☞ „Použití difuzéru” (str. 109)

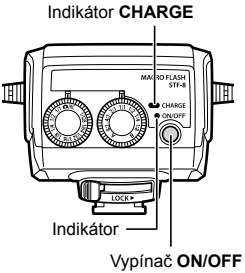
# Základní snímání záběrů a nastavení

## Zapnutí makroblesku

Makroblesk nasaďte na fotoaparát a poté fotoaparát i makroblesk zapněte.

**1** Stiskněte tlačítko **ON/OFF**.

- Indikátor se rozsvítí zeleně.
- Při zapnutí fotoaparátu se automaticky zapne i makroblesk. Pokud se fotoaparát přepne do režimu spánku, přepne se do tohoto režimu i makroblesk.
- Po dokončení nabíjení se rozsvítí indikátor **CHARGE**. Pokud se po uplynutí níže uvedených časů indikátor **CHARGE** nerozsvítí, nabijte nebo vyměňte baterie:
  45 sekund (baterie NiMH)
  45 sekund (alkalické baterie)

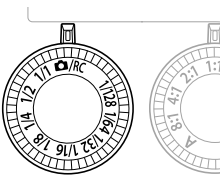



## Snímání záběrů

**1** Ovladač režimu na makroblesku nastavte do polohy 📷/RC.

**2** K volbě režimu blesku použijte ovládací prvky fotoaparátu.

- Lze nastavit automatický nebo ruční blesk. Podrobnosti naleznete v návodu k fotoaparátu.




**3** Nastavte poměr světelné intenzity.

☞ „Nastavení poměru světelné intenzity” (str. 107)

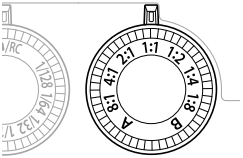
**4** Stisknutím spouště vyfotografujte snímek.

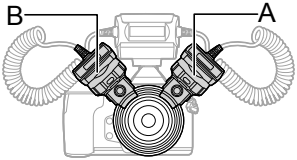
## Nastavení poměru světelné intenzity

Poměr intenzity dvou světelných zdrojů lze změnit. Díky různým úrovním zastínění objektu lze vytvořit trojrozměrný efekt. Lze použít také jenom jeden zdroj světla.

**1** Otáčením ovladače poměru blesku nastavte poměr světelné intenzity.

- Zvolte poměr světelné intenzity 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4 nebo 1:8.
- Chcete-li použít pouze jeden světelný zdroj, nastavte ovladač poměru blesku na A nebo B.



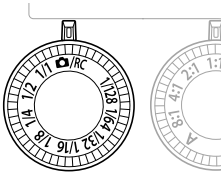
# Ruční nastavení výkonu blesku

Výkon blesku lze nastavit ručně prostřednictvím režimu blesku na fotoaparátu nebo ovladačem režimu na makroblesku. Režim blesku na fotoaparátu umožňuje jemnější nastavení intenzity světla.

## Nastavení výkonu blesku prostřednictvím režimu blesku na fotoaparátu

**1** Ovladač režimu na makroblesku nastavte do polohy 📷/RC.

**2** K volbě režimu blesku použijte ovládací prvky fotoaparátu.




## Nastavení výkonu blesku na jednotce makroblesku

**1** Ovladač režimu na makroblesku nastavte do polohy od 1/1 až po 1/128.

- Pokud se nastavení na makroblesku a na fotoaparátu liší, nastavení na makroblesku má přednost.
- Pokud používáte fotoaparát, který není od výrobce Olympus, nastavte výkon blesku prostřednictvím ovladače režimu na makroblesku.
  ☞ „Fotografování s přístroji jiné značky než Olympus” (str. 110)

# Další funkce

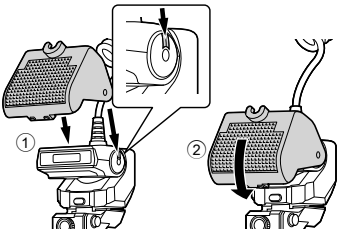
## Použití difuzéru

Difuzér umožňuje fotografování pod měkkým osvětlením potlačením stínů objektu. Rozšiřuje možnosti fotografování, například umožňuje použít širší clonu (F). Při pořizování snímků zblízka se širokoúhlým objektivem nebo makroobjektivem může být osvětlení nedostatečné. Díky použití difuzéru mohou být výsledky dokonalejší.

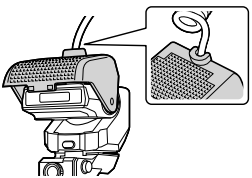
**1** Přiložený difuzér nasaďte na světelný zdroj (①).

- Nejprve připojte difuzér ke kabelu blesku pomocí poutka.
- Zoubek uvnitř difuzéru nasaďte do drážky na boku světelného zdroje.

**2** Difuzér zajistíte tak, že ho otočíte, dokud nezapadne na své místo v nástavci (②).

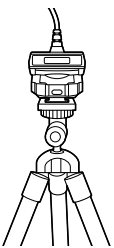



- Pokud nebudete difuzér používat, můžete ho ponechat připevněný na světelném zdroji. Stačí ho zvednout a zajistit na kabelu.



## Instalace světelného zdroje na stativ

Světelný zdroj je na spodní straně opatřen otvorem pro stativ. Světelné zdroje lze uspořádat tak, že je samostatně připevníte na příslušné stativy vlevo a vpravo.

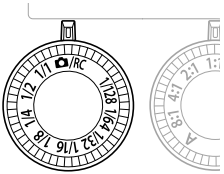


## Bezdrátové ovládání jednotek blesku na dálku

Tento produkt lze připojit k digitálním fotoaparátům Olympus, které podporují režim RC a bezdrátové ovládání většího počtu blesků na dálku. Informace týkající se fotoaparátů, které podporují režim RC, naleznete v návodu k fotoaparátu.

**1** Makroblesk nasaďte na fotoaparát a ovladač režimu přepněte do polohy 📷/RC.

- Režim RC lze použít, i když ovladač režimu není v poloze 📷/RC, ale nastavení na makroblesku má při stanovení chování blesku přednost.




**2** Blesk kompatibilní s režimem RC, který chcete ovládat, přepněte do režimu RC a nastavte jej.

- Podrobnosti naleznete v návodu k blesku.

**3** Fotoaparát přepněte do režimu RC a nakonfigurujte režim ovládání blesku a další nastavení.

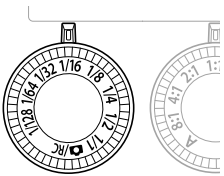
- Podrobnosti naleznete v návodu k fotoaparátu.
- Tento produkt nepodporuje blesk Super FP.

## Fotografování s přístroji jiné značky než Olympus

Pokud nelze ovládat blesk prostřednictvím komunikace s fotoaparátem, nastavte výkon blesku ručně.

**1** Ovladač režimu na makroblesku nastavte do polohy mezi 1/1 a 1/128.

**2** Stisknutím spouště vyfotografujte snímek.



# Bezpečnostní opatření

Pro zajištění bezpečného používání si důkladně přečtěte UPOZORNĚNÍ a VAROVÁNÍ. Tato bezpečnostní opatření chrání uživatele a ostatní a zabraňují poškození majetku.

| | |
|---|---|
| ⚠ **POZOR** | Nedodržení instrukcí označených tímto symbolem může mít za následek úraz nebo zranění s následkem smrti. |

- Nepoužívejte elektronický blesk na místech, kde mohou být přítomny hořlavé nebo výbušné plyny. Jinak může dojít k výbuchu nebo požáru.
- Výrobek přímo nepájejte, neupravujte, nepřetvářejte ani nerozebírejte.
- Nezakrývejte reflektor blesku rukou a nedotýkejte se reflektoru po opakovaném vypalování blesku. Může dojít k popálení kůže.
- Voda a nečistota uvnitř přístroje může způsobit požár nebo úraz elektrickým proudem. Pokud je přístroj ponořen nebo vystaven působení vody nebo pokud jsou uvnitř přístroje nalezeny nečistoty, okamžitě vypněte napájení a opatrně vyjměte baterie. Obraťte se na prodejce nebo autorizovaný servis Olympus.
- Abyste předešli dopravní nehodě, nesměřujte blesk přímo na osobu řídící motorové vozidlo.
- Nepoužívejte blesk nebo AF iluminátor v těsné blízkosti ostatních lidí (zejména v blízkosti dětí). Uchovávejte blesk mimo dosah dětí. Světlo z blesku může způsobit poškození zraku.
- Nepoužívejte baterie, které pro tento blesk nejsou určeny.
- Nemíchejte staré a nové baterie nebo baterie vyrobené různými výrobci.
- Nespojujte materiály, jako je kov s (+) nebo (–) baterií.

| | |
|---|---|
| ⚠ **VAROVÁNÍ** | Nedodržení instrukcí označených tímto symbolem může mít za následek úraz nebo poškození majetku. |

- Pokud si všimnete neobvyklých jevů, jako je zápach, hluk nebo kouř, přestaňte toto zařízení používat. Jinak může dojít k požáru nebo popálení. Opatrně vyjměte baterie, abyste se nepopálili, a obraťte se na prodejce nebo autorizovaný servis Olympus.
- Neobsluhujte mokrýma rukama. To může způsobit závadu nebo úraz elektrickým proudem.
- Baterie nepoužívejte a neponechávejte na místech vystavených vysokým teplotám (např. na přímém slunci, v horkém vozidle nebo poblíž topidla).
- Před nasazením makroblesku na fotoaparát otřete z kontaktů nečistoty a vlhkost, aby nedošlo k závadě.

# Technické údaje

| | |
|---|---|
| MODEL Č. | STF-8 |
| Typ výrobku | Externí elektronický blesk pro digitální fotoaparát |
| Směrné číslo | Při použití 1 blesku: 6,0 (ISO100), 8,5 (ISO200)<br>Při použití 2 blesků: 8,5 (ISO100), 12,0 (ISO200) |
| Úhel záblesku | Nahoru-dolů 60°, doleva/doprava 72° (1 blesk) |
| Úhel odrazu | Nahoru-dolů 100° (1 blesk) |
| Režimy blesku | TTL-AUTO, MANUAL |
| Počet vypálených blesků (při plné aktivaci)* | Cca 1 330x (při napájení bateriemi NiMH AA(R6))<br>Cca 480x (při napájení alkalickými bateriemi AA(R6)) |
| Doba nabíjení | Cca 4 sekundy (při napájení bateriemi NiMH AA(R6))<br>Cca 4 sekundy (při napájení alkalickými bateriemi AA (R6))<br>(od plné aktivace až po rozsvícení indikátoru **CHARGE**)* |
| Odolnost proti postříkání vodou | Ochrana třídy 1 (IPX1): ekvivalent JISC0920/IEC60529 (naměřené hodnoty získány z interních testů společnosti Olympus) |
| Provozní podmínky | Teplota: –10 až 40 °C<br>Vlhkost: 30 až 90 % |
| Rozměry | Kontroler: 66,9 (Š) × 59,1 (V) × 68,5 (H) mm<br>Světelný zdroj (1 blesk): 45,4 (Š) × 39,7 (V) × 42,3 (H) mm |
| Hmotnost | Cca 283 g (kromě baterie, nástavců a prstenců objektivu) |

* Naměřené hodnoty získány z interních testů společnosti Olympus. Skutečné hodnoty se mohou lišit podle fotografických podmínek.

Technické údaje podléhají změnám bez upozornění nebo závazku ze strany výrobce.

Pro zákazníky v Evropě

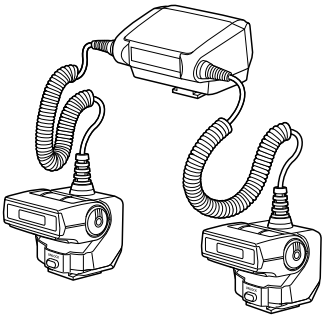
Tento symbol [přeškrtnutý kontejner s kolečky podle WEEE příloha IV] znamená povinnost třídění elektrotechnického odpadu v zemích EU.
Nevyhazujte prosím zařízení do běžného komunálního odpadu.
Při likvidaci vysloužilého zařízení využijte systém sběru tříděného odpadu, který je zavedený ve vaší zemi.

**Evropská technická podpora zákazníků**
Navštivte naše domovské stránky http://www.olympus-europa.com
nebo volejte: Tel. 00800 - 67 10 83 00 (zdarma) +49 40 - 237 73 899 (zpoplatněná linka)

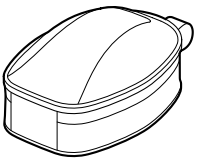
Vielen Dank für den Kauf dieses Olympus-Produkts. Damit Ihre Sicherheit gewährleistet werden kann, lesen Sie bitte vor der Verwendung die Bedienungsanleitung, und halten Sie diese für zukünftiges Nachschlagen griffbereit.

## Überprüfen des Verpackungsinhalts

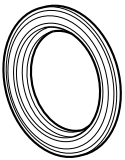
Überprüfen Sie, ob alle unten genannten Teile und sämtliches Zubehör in dem Paket enthalten sind. Sollte etwas fehlen oder beschädigt sein, wenden Sie sich bitte an Ihren Händler.



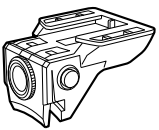
- Makroblitz-Hauptgerät



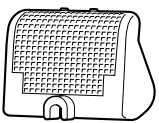
- Blitztasche



- Objektivringe in zwei Größen (46 mm und 62 mm Durchmesser)



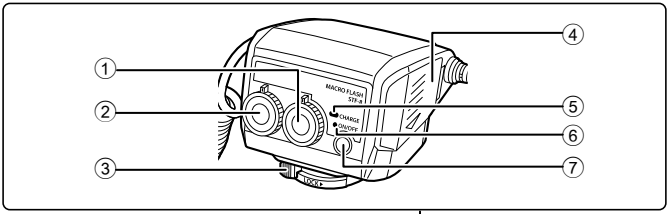
- Halterungen (2x)

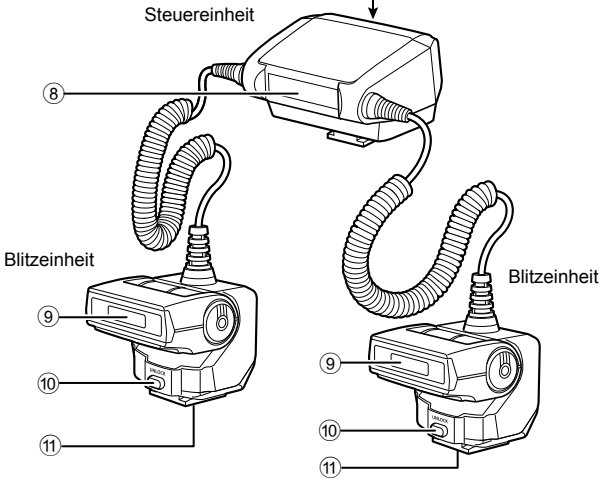


- Diffusor (2x) (mit Band)

- Bedienungsanleitung (dieses Handbuch)
- Garantiekarte

# Bezeichnung der Teile




① Blitzverhältnis-Einstellrad
② Modus-Einstellrad
③ Verriegelung
④ Batteriefachdeckel
⑤ **CHARGE**-Lampe
⑥ Anzeigelampe
⑦ **ON/OFF**-Taste
⑧ Blitzfernsteuerung
⑨ Blitzfenster
⑩ **UNLOCK**-Taste
⑪ Stativsockel

# Vorbereiten für die Aufnahme

## Vorbereiten der Batterie (separat erhältlich)

Verwenden Sie einen der nachfolgenden Batterietypen:

- AA (R6) NiMH-Batterien (4x)
- AA (R6) Alkalibatterien (4x)

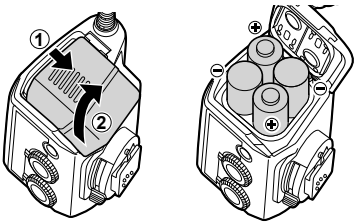
AA (R6)-Manganbatterien dürfen nicht verwendet werden.

## Einlegen der Batterien

**1** Öffnen Sie den Batteriefachdeckel.

**2** Legen Sie die Batterien mit der richtigen Polarität (+/–) ein.

**3** Schließen Sie den Batteriefachdeckel.



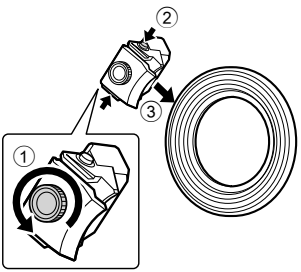

## Anbringen an der Kamera

Vergewissern Sie sich, dass sowohl Kamera als auch Makroblitz ausgeschaltet sind. Falls der Makroblitz beim Anbringen oder Abnehmen eingeschaltet ist, kann es zu Betriebsstörungen kommen.

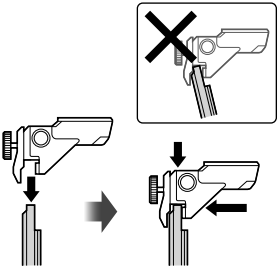
**1** Wenn die Schrauben der Halterungen festgezogen sind, lösen Sie diese (①).

**2** Halten Sie die Knöpfe auf beiden Seiten der Halterung gedrückt (②) und bringen Sie die Halterung am Objektivring (③) an.

- Wählen Sie den Objektivring aus, dessen Größe dem Filterdurchmesser des verwendeten Objektivs entspricht.

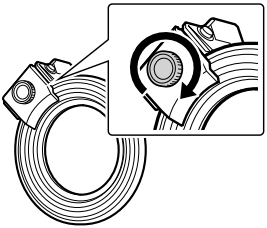


- Halten Sie die Knöpfe auf beiden Seiten der Halterung gedrückt, und setzen Sie den Objektivring senkrecht bis zum Anschlag in die Halterung, so dass die Zangen der Halterung dagegen drücken (siehe Abbildung). Halten Sie den Objektivring gerade, während Sie ihn einsetzen.



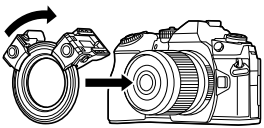
**3** Ziehen Sie die Schrauben fest, um die Halterung am Objektivring zu sichern.

- Wenn Sie die Position der Halterung am Objektivring ändern möchten, halten Sie die Knöpfe auf beiden Seiten der Halterung gedrückt und verschieben Sie diese am Objektivring.
- Um die Halterung abzunehmen, lösen Sie die Schraube und entfernen Sie die Halterung vom Objektivring. Halten Sie die Halterung gerade, während Sie die Schraube drehen.
- Zum Anbringen der anderen Halterung wiederholen Sie die Schritte 1 bis 3.



**4** Bringen Sie den Objektivring mit den befestigten Halterungen am Objektiv der Kamera an.

- Wenn die Halterungen beim Anbringen des Objektivrings durch einen Kameragriff oder ein anderes Objekt behindert werden, verschieben Sie die Halterungen entsprechend.

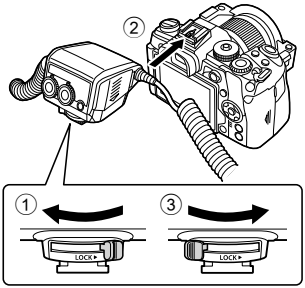


**5** Schieben Sie die Verriegelung an der Steuereinheit in die dem [LOCK ►]-Pfeil entgegengesetzte Richtung (①).

**6** Bringen Sie die Steuereinheit am Zubehörschuh der Kamera an (②).

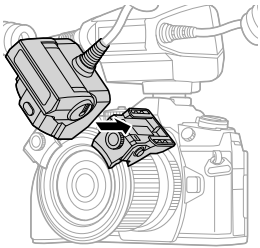
- Schieben Sie diesen bis zum Anschlag in den Zubehörschuh, bis er einrastet.

**7** Schieben Sie die Verriegelung in die [LOCK ►]-Position (③).

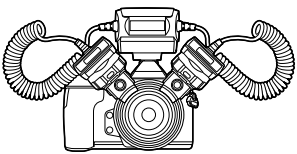



**8** Bringen Sie die beiden Blitzeinheiten an der jeweiligen Halterung an.

- Schieben Sie jede Blitzeinheit bis zum Anschlag in die Halterung ein, bis diese einrastet.
- Zum Entfernen einer Blitzeinheit halten Sie die **UNLOCK**-Taste gedrückt und ziehen Sie diese heraus.



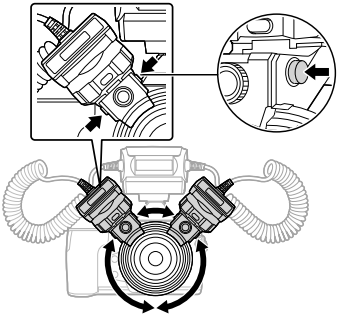
Damit ist die Anbringung abgeschlossen.



## Festlegen des Einfallswinkels

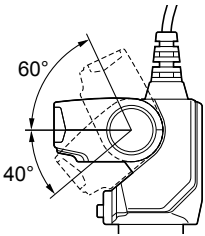
**1** Stellen Sie die Position der Blitzeinheiten ein. Halten Sie dazu die Knöpfe auf beiden Seiten der Halterung gedrückt und verschieben Sie die Einheiten am Objektivring in die gewünschte Position.

- Lassen Sie die Tasten los, um die Position zu fixieren.
- Die Einheiten können über den gesamten Umfang des Objektivrings (360 °) verschoben werden.



**2** Stellen Sie den Winkel der Blitzeinheiten nach Bedarf ein.

- Der Blitzwinkel kann wie in der Abbildung nach oben und unten eingestellt werden.




- Die Beleuchtung kann unzureichend sein, wenn Sie Fotos aus sehr kurzem Abstand mit einem Weitwinkelobjektiv oder Makroobjektiv aufnehmen. In diesem Fall verwenden Sie den Diffusor. ☞ „Arbeiten mit dem Diffusor“ (S. 123)

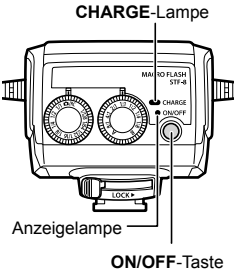
# Grundlegende Aufnahmefunktionen und Einstellungen

## Einschalten des Makroblitzes

Bringen Sie den Makroblitz an der Kamera an und schalten Sie Kamera und Makroblitz ein.

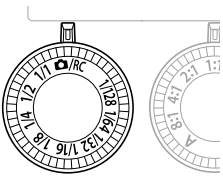
**1** Drücken Sie die **ON/OFF**-Taste.

- Die Anzeigelampe leuchtet grün.
- Wenn die Kamera eingeschaltet ist, wird der Makroblitz automatisch mit Strom versorgt. Der Makroblitz geht auch in den Ruhemodus, sobald die Kamera in den Ruhemodus wechselt.
- Wenn der Ladevorgang abgeschlossen ist, leuchtet die **CHARGE**-Lampe. Laden Sie die Batterien auf bzw. wechseln Sie diese aus, wenn die **CHARGE**-Lampe nach Ablauf der folgenden Zeit nicht leuchtet:
  45 Sekunden (NiMH-Batterien)
  45 Sekunden (Alkalibatterien)




## Aufnahmebetrieb

**1** Stellen Sie das Modus-Einstellrad am Makroblitz auf 📷/RC.




**2** Wählen Sie mit den Bedienelementen der Kamera den Blitzmodus aus.

- Sie können den Blitz auf automatisch oder manuell einstellen. Einzelheiten hierzu finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

**3** Stellen Sie das Blitzverhältnis ein.

☞ „Einstellen des Blitzverhältnisses“ (S. 121)

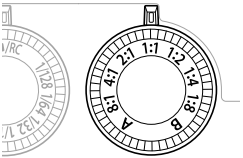
**4** Drücken Sie den Auslöser, um das Bild aufzunehmen.

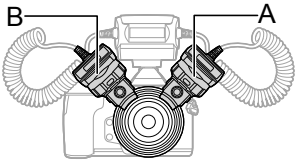
## Einstellen des Blitzverhältnisses

Sie können die Lichtintensität der beiden Blitzeinheiten im Verhältnis zueinander ändern. Dadurch haben Sie die Möglichkeit, am Motiv verschiedene Schattierungsgrade zu erzeugen und damit eine dreidimensionale Wirkung zu erzielen. Es ist auch möglich, nur eine Blitzeinheit zu verwenden.

**1** Um das Blitzverhältnis einzustellen, drehen Sie am Blitzverhältnis-Einstellrad.

- Wählen ein Blitzverhältnis von 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4 oder 1:8.
- Wenn Sie nur eine Blitzeinheit verwenden möchten, stellen Sie das Blitzverhältnis-Einstellrad auf A bzw. B.



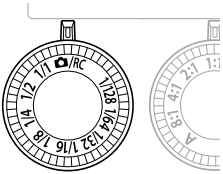
## Manuelles Einstellen der Blitzleistung

Sie können die Blitzleistung manuell einstellen. Dies geschieht entweder über den Blitzmodus der Kamera oder über das Modus-Einstellrad am Makroblitz. Über den Blitzmodus der Kamera können Sie die Lichtmenge feiner steuern.

### Einstellen der Blitzleistung über den Blitzmodus der Kamera

**1** Stellen Sie das Modus-Einstellrad am Makroblitz auf 📷/RC.

**2** Wählen Sie mit den Bedienelementen der Kamera den Blitzmodus manuell aus.




### Einstellen der Blitzleistung am Makroblitz

**1** Stellen Sie das Modus-Einstellrad am Makroblitz auf eine Einstellung von 1/1 bis 1/128.

- Wenn die Einstellungen an Makroblitz und Kamera unterschiedlich sind, hat die Einstellung am Makroblitz Vorrang.
- Wenn Sie eine Kamera verwenden, die nicht von Olympus stammt, stellen Sie die Blitzleistung mit dem Modus-Einstellrad am Makroblitz ein. ☞ „Aufnehmen mit Kameras von anderen Herstellern als Olympus“ (S. 124)

# Weitere Funktionen

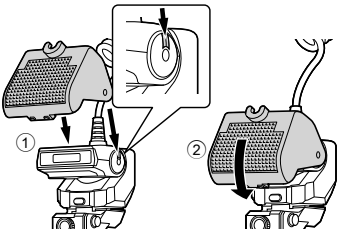
## Arbeiten mit dem Diffusor

Der Diffusor ermöglicht Aufnahmen mit weichem Licht, das heißt, die Schatten des Motivs werden abgeschwächt. Er erweitert auch die Aufnahmemöglichkeiten, da er zum Beispiel eine größere Blende (F) ermöglicht. Die Beleuchtung kann unzureichend sein, wenn Sie Fotos aus sehr kurzem Abstand mit einem Weitwinkelobjektiv oder Makroobjektiv aufnehmen. Die Ergebnisse können durch die Verwendung des Diffusors verbessert werden.

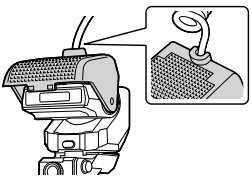
**1** Bringen Sie den mitgelieferten Diffusor an der Blitzeinheit (①) an.

- Bringen Sie den Diffusor vorher mit dem Band am Blitzkabel an.
- Setzen Sie die Raste im Inneren des Diffusors in die Nut an der Seite der Blitzeinheit ein.

**2** Um den Diffusor zu fixieren, drehen Sie diesen, bis er in der Halterung (②) einrastet.

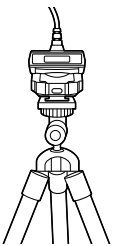



- Wenn Sie den Diffusor nicht verwenden, kann er an der Blitzeinheit montiert bleiben. Heben Sie einfach den Diffusor nach oben und fixieren Sie diesen am Kabel.



## Montage der Blitzeinheit auf einem Stativ

Die Blitzeinheiten sind auf der Unterseite mit einem Stativgewinde ausgerüstet. Sie können die Blitzeinheiten links und rechts auf getrennten Stativen montieren.

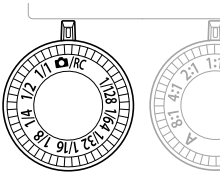


## Drahtlose Steuerung von Slave-Blitzgeräten

Dieses Produkt kann an Olympus-Digitalkameras angeschlossen werden, die den RC-Modus für die drahtlose Steuerung von mehreren Slave-Blitzgeräten unterstützen. Informationen über die Kameras, die den RC-Modus unterstützen, finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

**1** Bringen Sie den Makroblitz an der Kamera an, und stellen Sie das Modus-Einstellrad auf 📷/RC.

- Der RC-Modus kann auch dann verwendet werden, wenn das Modus-Einstellrad nicht auf 📷/RC eingestellt ist, jedoch erhalten die Einstellungen am Makroblitz beim Festlegen des Blitzverhaltens Vorrang.




**2** Stellen Sie den RC-kompatiblen Blitz ein, den Sie mit dem RC-Modus ansteuern möchten, und richten Sie diesen für die Aufnahme ein.

- Einzelheiten hierzu finden Sie in der Bedienungsanleitung des Blitzgeräts.

**3** Stellen Sie die Kamera auf den RC-Modus, und konfigurieren Sie den Blitzsteuermodus und andere Einstellungen.

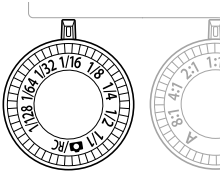
- Einzelheiten hierzu finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.
- Der Super-FP-Blitzmodus wird von diesem Produkt nicht unterstützt.

## Aufnehmen mit Kameras von anderen Herstellern als Olympus

Wenn für die Blitzsteuerung keine Kommunikation mit der Kamera möglich ist, stellen Sie die Blitzleistung manuell ein.

**1** Stellen Sie die Blitzleistung ein. Wählen Sie hierzu mit dem Modus-Einstellrad am Makroblitz einen Wert zwischen 1/1 und 1/128.

**2** Drücken Sie den Auslöser, um das Bild aufzunehmen.



# Sicherheitsmaßnahmen

Lesen Sie die Warnungs- und Vorsichtshinweise sorgfältig durch, um eine sichere Handhabung zu gewährleisten. Diese Sicherheitsmaßnahmen schützen Benutzer und Andere und beugen Sachbeschädigung vor.

| | |
|---|---|
| ⚠ **WARNUNG** | Die Missachtung der mit diesem Symbol gekennzeichneten Hinweise kann zu Verletzungen oder zum Tod führen. |

- Das Blitzgerät niemals an Orten verwenden, an denen entflammbare Dämpfe oder Gase auftreten können. Andernfalls besteht Explosions- und Feuergefahr.
- Das Produkt nicht direkt löten, modifizieren, umgestalten oder auseinanderbauen.
- Bedecken Sie die lichtreflektierende Fläche des Blitzes nicht mit Ihrer Hand und berühren Sie die lichtreflektierende Fläche nicht nach mehrfachem Auslösen des Blitzes. Das kann zu Hautverbrennungen führen.
- Das Eintreten von Wasser und Fremdkörpern in das Innere des Geräts kann Feuer oder Stromschläge verursachen. Wenn das Gerät in Wasser eingetaucht oder Wasser ausgesetzt wird oder innerhalb des Geräts unbekanntes Material gefunden wird, stellen Sie sofort den Strom ab und entfernen Sie vorsichtig die Batterien. Wenden Sie sich an Ihren Fachhändler oder eine von Olympus autorisierte Kundendienststelle.
- Um einen Verkehrsunfall zu verhindern, richten Sie den Blitz nicht auf eine Person, die ein motorisiertes Fahrzeug fährt.
- Verwenden Sie den Blitz oder das AF-Hilfslicht nicht in direkter Nähe Anderer (besonders Kinder). Verwahren Sie den Blitz außerhalb der Reichweite von Kindern. Blitzlicht kann zu Sehstörungen führen.
- Verwenden Sie keine Batterien, die nicht für den Gebrauch spezifiziert sind.
- Niemals gleichzeitig neue und gebrauchte Batterien oder Batterien unterschiedlicher Hersteller verwenden.
- Berühren Sie die Pole (+) oder (–) der Batterie nicht mit Materialien wie Metall.

| | |
|---|---|
| ⚠ **ACHTUNG** | Nichtbeachtung der durch dieses Symbol gekennzeichneten Vorsichtsmaßnahmen kann zu Verletzungen oder Sachschäden führen. |

- Wenn Sie irgendwelche Auffälligkeiten wie Geruch, Lärm oder Rauch bemerken, hören Sie auf dieses Gerät zu benutzen. Es kann sonst Brand oder Verbrennungen zur Folge haben. Entnehmen Sie vorsichtig die Batterien, um zu verhindert, dass Sie sich verbrennen und wenden Sie sich an Ihren Händler oder einen autorisierten Olympus Kundendienst.
- Nicht mit nassen Händen verwenden. Dies kann zu Betriebsstörungen oder elektrischen Schlägen führen.
- Verwenden oder lagern Sie die Batterien nicht an einem Ort, der hohen Temperaturen ausgesetzt ist (zum Beispiel unter direkter Sonneneinstrahlung, in heißen Fahrzeugen oder in der Nähe von Öfen).
- Bevor Sie den Makroblitz an der Kamera anbringen, wischen Sie Schmutz und Feuchtigkeit vom Kontaktpunkt ab, um Fehlfunktionen zu vermeiden.

# Technische Daten

| | |
|---|---|
| MODELL NR. | STF-8 |
| Produkttyp | Externes elektronisches Blitzgerät für Digitalkameras |
| Leitzahl | Bei 1 Blitzeinheit: 6,0 (ISO100), 8,5 (ISO200)<br>Bei 2 Blitzeinheiten: 8,5 (ISO100), 12,0 (ISO200) |
| Ausleuchtwinkel | Oben – unten 60°, links – rechts 72° (1 Blitzeinheit) |
| Winkel für indirektes Blitzen | Oben – unten 100° (1 Blitzeinheit) |
| Blitzmodi | TTL-AUTO, MANUAL |
| Anzahl der Blitze (bei voller Aktivierung)* | Ca. 1.330 mal (mit NiMH-Batterien vom Typ AA (R6))<br>Ca. 480 mal (mit Alkalibatterien vom Typ AA (R6)) |
| Blitzladedauer | Ca. 4 Sekunden (mit NiMH-Batterien vom Typ AA (R6))<br>Ca. 4 Sekunden (mit Alkalibatterien vom Typ AA (R6))<br>(von voller Blitzstärke bis zum Aufleuchten der Ladeanzeige **CHARGE**)* |
| Spritzwasserschutz | Schutzart 1 (IPX1): Gleichwertig mit JISC0920/IEC60529<br>(Messwerte bei hausinternen Tests bei Olympus ermittelt) |
| Betriebsumgebung | Temperatur: –10 bis 40°C<br>Luftfeuchtigkeit: 30 bis 90% |
| Abmessungen | Steuereinheit: 66,9 (B) × 59,1 (H) × 68,5 (T) mm<br>Blitzeinheit (1 Blitz): 45,4 (B) × 39,7 (H) × 42,3 (T) mm |
| Gewicht | Ca. 283 g (ohne Batterien, Halterungen und Objektivringe) |

* Messwerte bei hausinternen Tests bei Olympus ermittelt. Die tatsächlichen Werte können in Abhängigkeit von den Aufnahmebedingungen abweichen.

Änderungen der technischen Daten sind jederzeit und ohne Vorankündigung oder Verpflichtung des Herstellers vorbehalten.

Für Europa

Dieses Symbol [durchgestrichene Mülltonne nach WEEE Anhang IV] weist auf die getrennte Rücknahme elektrischer und elektronischer Geräte in EU-Ländern hin. Bitte werfen Sie das Gerät nicht in den Hausmüll.
Informieren Sie sich über das in Ihrem Land gültige Rücknahmesystem und nutzen dieses zur Entsorgung.

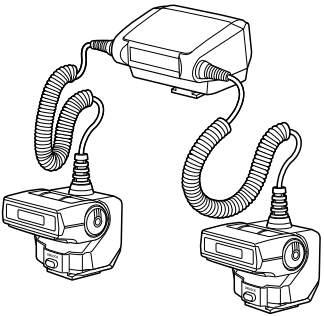
**Technische Unterstützung für Kunden in Europa**

Bitte besuchen Sie unsere Internetseite http://www.olympus-europa.com
oder wenden Sie sich telefonisch unter einer dieser Rufnummern an uns:
00800 - 67 10 83 00 (gebührenfrei)  +49 40 - 237 73 899 (gebührenpflichtig)

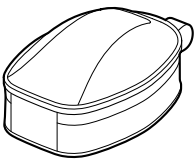
Kiitos, että ostit tämän Olympus-tuotteen. Turvallisuutesi takaamiseksi tulee sinun lukea tämä ohjekirja ennen käyttöä ja pitää se saatavilla tulevia tarpeita varten.

## Toimituksen sisällön tarkistaminen

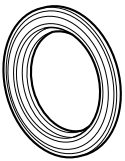
Tarkasta, että kaikki alla näkyvät osat ja lisävarusteet ovat pakkauksessa. Jos jokin osa puuttuu tai on vaurioitunut, ota yhteys jälleenmyyjääsi.



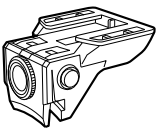
- Makrosalaman pääyksikkö



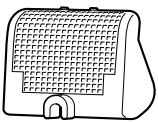
- Salaman kotelo



- Objektiivirenkaat kaksi kokoa (läpimitat 46 mm ja 62 mm)



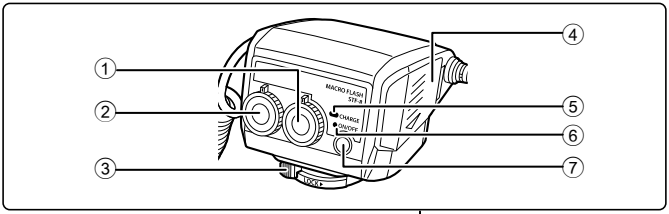
- Kiinnitinosat (× 2)

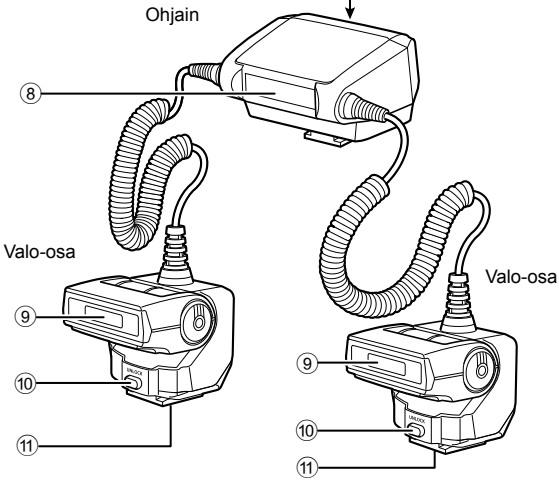


- Hajotin (× 2) (hihnalla)

- Ohjeet (tämä ohjekirja)
- Takuukortti

# Osien nimet




① Salamasuhteen valitsin
② Tilavalitsin
③ Salpa
④ Paristokotelon kansi
⑤ **CHARGE**-valo
⑥ Merkkivalo
⑦ **ON/OFF**-painike
⑧ Etävaloikkuna
⑨ Valoikkuna
⑩ **UNLOCK**-painike
⑪ Jalustan kiinnitys

# Kuvaamisen valmistelu

## Paristojen valmistelu (myydään erikseen)

Käytä jotakin seuraavista paristoista:

- AA (R6) NiMH -paristot (× 4)
- AA (R6) -alkaliparistot (× 4)

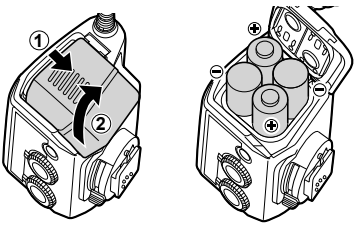
AA (R6) -mangaaniparistoja ei voida käyttää.

## Paristojen asettaminen

**1** Avaa paristokotelon kansi.

**2** Aseta paristot ”+/–”-napamerkintöjen mukaisesti.

**3** Sulje paristokotelon kansi.



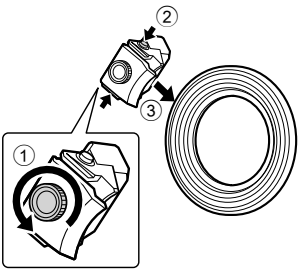

## Kiinnittäminen kameraan

Varmista, että sekä kamera että makrosalama ovat pois päältä. Makrosalaman kiinnittäminen tai irrottaminen salaman tai kameran ollessa käynnissä voi johtaa vahingoittumiseen.

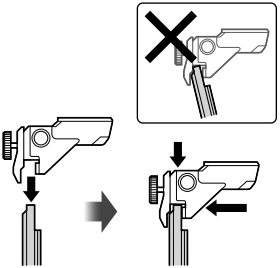
**1** Jos kiinnitinosien ruuvit ovat kireällä, löysää ne (①).

**2** Pidä kummallakin puolella kiinnitinosaa olevia painikkeita (②) painettuina, kiinnitä kiinnitinosa objektiivirenkaaseen (③).

- Valitse objektiivirengas, jonka koko vastaa käytettävän objektiivin suodattimen läpimittaa.

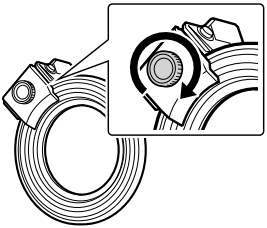


- Kun pidät painikkeita kummallakin puolella kiinnitinosaa painettuina, työnnä objektiivirengas kohtisuoraan kiinnitinosaan siten, että kiinnitinosan hampaat puristuvat sitä vasten, kuten kuvassa. Pidä objektiivirengas suorassa, kun työnnät sitä.



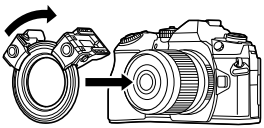
**3** Kiristä ruuvit, jotta kiinnitinosa ja objektiivirengas pysyvät yhdessä.

- Jos haluat muuttaa kiinnitinosan paikkaa objektiivirenkaassa, siirrä sitä rengasta pitkin pitäen samalla kummallakin puolella olevia painikkeita painettuina.
- Kun haluat irrottaa kiinnitinosan, löysää ruuvia ja poista kiinnitinosa objektiivirenkaasta. Pidä kiinnitinosa suorassa, kun kierrät ruuvia.
- Toista vaiheet 1–3 toiselle kiinnitinosalle.



**4** Liitä kiinnitinosilla varustettu objektiivirengas kameran objektiiviin.

- Jos kamerakahva tai muu este häiritsee kiinnitinosia, siirrä niitä samalla, kun liität objektiivirengasta.

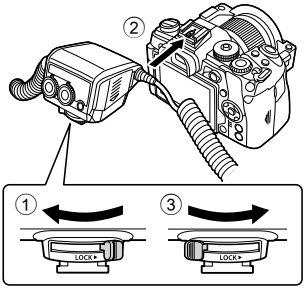


**5** Liu'uta ohjaimen salpa vastakkaiseen suuntaan kuin näytetään [LOCK ►]-kuvakkeella (①).

**6** Liitä ohjain kameran salamakenkään (②).

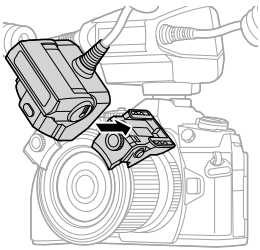
- Työnnä se niin pitkälle salamakenkään, että se naksahtaa paikoilleen.

**7** Liu'uta salpa [LOCK ►]-asentoon (③).

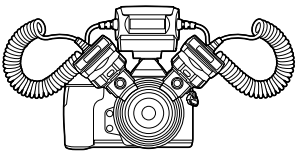



**8** Asenna kumpikin valo-osa omaan kiinnitinosaansa.

- Työnnä se niin pitkälle kiinnitinosaan, että se naksahtaa paikoilleen.
- Kun poistat valo-osan, vedä se irti samalla kun painat **UNLOCK**-painiketta.



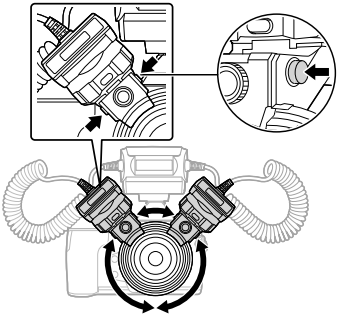
Asennus on nyt valmis.



## Välähdyskulman muuttaminen

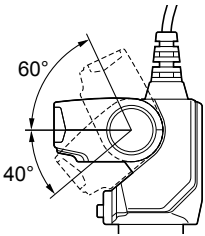
**1** Voit säätää valo-osien paikkoja siirtämällä niitä pitkin objektiivirengasta pitäen samalla kummallakin puolella kiinnitinosaa olevia painikkeita painettuina.

- Kiinnitä paikoilleen vapauttamalla painikkeet.
- Objektiivirenkaan ympäri voi siirtyä 360°.



**2** Säädä valo-osan kulma.

- Valo-osaa voidaan säätää ylöspäin ja alaspäin kuvassa näkyviin kulmiin.




- Valaistus voi olla riittämätön, kun otetaan kuvia erittäin läheltä laajakulmaobjektiivilla tai makro-objektiivilla. Käytä siinä tapauksessa hajotinta.
  ☞ ”Hajottimen käyttö” (s. 137)

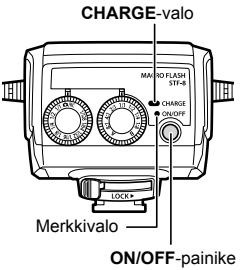
# Peruskuvaus ja asetukset

## Makrosalaman kytkeminen päälle

Liitä makrosalama kameraan ja kytke kamera ja makrosalama päälle.

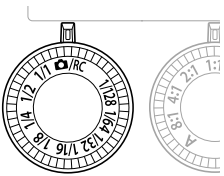
**1** Paina **ON/OFF**-painiketta.

- Merkkivalo palaa vihreänä.
- Kun kamera on kytkettynä päälle, makrosalama on myös automaattisesti päälle kytkettynä. Myös makrosalama siirtyy virransäästötilaan silloin, kun kamera siirtyy virransäästötilaan.
- Kun lataus on valmis, **CHARGE**-valo syttyy. Lataa paristot tai vaihda ne, jos **CHARGE**-valo ei syty:
  45 sekunnin kuluttua (NiMH-paristot)
  45 sekunnin kuluttua (alkaliparistot)




## Kuvaaminen

**1** Aseta makrosalaman tilavalitsin kohtaan 📷/RC.




**2** Käytä kameran säätimiä salamatilan valitsemiseen.

- Voit asettaa automaattisen tai manuaalisen salaman. Katso lisätietoja kameran ohjekirjasta.

**3** Aseta valon voimakkuussuhde.

☞ ”Valon voimakkuussuhteen asettaminen” (s. 135)

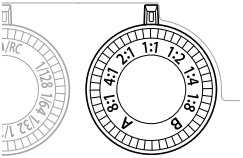
**4** Ota kuva painamalla suljinpainiketta.

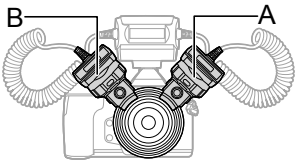
## Valon voimakkuussuhteen asettaminen

Voit muuttaa valon voimakkuussuhdetta kahdessa valossa. Tämä mahdollistaa kolmiulotteisen vaikutuksen käyttämällä kohteessa eriasteisia varjostuksia. On myös mahdollista käyttää vain yhtä valoa.

**1** Kierrä salamasuhteen valitsinta ja aseta valon voimakkuussuhde.

- Voit valita valon voimakkuussuhteeksi 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4 tai 1:8.
- Jos käytät yhtä valoa, aseta salamasuhde valitsimella A tai B.



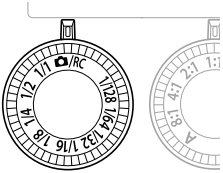
# Salaman tehon asettaminen manuaalisesti

Voit asettaa salaman tehon manuaalisesti joko kameran salamatilassa tai makrosalaman tilavalitsimella. Kameran salamatilan käyttäminen sallii valon määrän hienosäädön.

## Salaman tehon asettaminen kameran salamatilaa käyttämällä

**1** Aseta makrosalaman tilavalitsin kohtaan ◘/RC.

**2** Käytä kameran säätimiä salamatilan valitsemiseen manuaalisesti.




## Salaman tehon asettaminen makrosalamalaitteeseen

**1** Aseta makrosalaman tilavalitsin arvoon 1/1–1/128.

- Jos makrosalaman ja kameran asetukset ovat erilaiset, makrosalaman asetukset ovat etusijalla.
- Jos käytät muuta kuin Olympus-merkkistä kameraa, aseta salaman teho makrosalaman tilavalitsimesta. ☞ ”Kuvaaminen muulla kuin Olympus-kameralla” (s. 138)

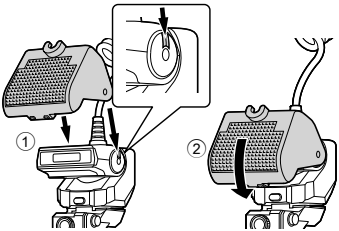
# Muut ominaisuudet

## Hajottimen käyttö

Hajotin mahdollistaa kuvauksen pehmeässä valossa vähentämällä kohteen varjoja. Se lisää kuvausmahdollisuuksia sallien esimerkiksi suuremman aukkoarvon (F). Valaistus voi olla riittämätön, kun otetaan kuvia erittäin läheltä laajakulmaobjektiivilla tai makro-objektiivilla. Tulokset voivat parantua käyttämällä hajotinta.

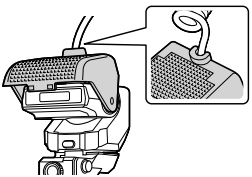
**1** Liitä vakiovarusteena tuleva hajotin valo-osaan (①).

- Liitä hajotin etukäteen hihnalla varustettuun salamajohtoon.
- Sovita hajottimen sisäpuolella oleva uloke valo-osan sivussa olevaan uraan.



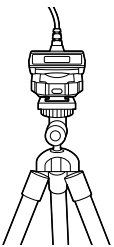

**2** Kiinnitä hajotin paikoilleen kiertämällä sitä, kunnes se naksahtaa kiinnitinosaan (②).

- Voit pitää hajottimen kiinnitettynä valo-osaan, vaikka et käyttäisikään sitä. Nosta hajotin ylös ja kiinnitä kaapeliin.



## Valo-osan kiinnittäminen jalustaan

Valo-osassa on reikä pohjassa jalustaa varten. Voit kiinnittää valo-osat erilleen omiin jalustoihinsa oikealle ja vasemmalle.

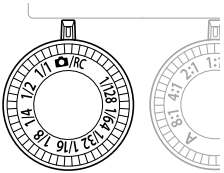


## Etäsalamalaitteiden langaton ohjaus

Tämän tuotteen voi yhdistää Olympus-digitaalikameroihin, jotka tukevat RC-tilaa useamman etäsalamalaitteen langattomassa ohjauksessa. Lisätietoja kameroista, jotka tukevat RC-tilaa on kameran ohjekirjassa.

**1** Liitä makrosalama kameraan ja aseta tilavalitsin asentoon 📷/RC.

- RC-tilaa voidaan käyttää myös, vaikka tilavalitsimen asento ei olisi 📷/RC, mutta makrosalaman asetukset ovat etusijalla salaman toimimista määritettäessä.




**2** Aseta RC-tilan kanssa yhteensopiva salama, jota haluat ohjata, RC-tilaan ja tee asetukset.

- Katso lisätietoja salamalaitteen ohjekirjasta.

**3** Aseta kamera RC-tilaan ja määritä salaman ohjaustila ja muut asetukset.

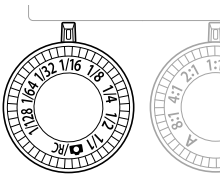
- Katso lisätietoja kameran ohjekirjasta.
- Tämä tuote ei tue Super FP -salamaa.

## Kuvaaminen muulla kuin Olympus-kameralla

Aseta salaman teho manuaalisesti, jos kommunikointi kameran kanssa salaman ohjaamiseksi ei ole mahdollista.

**1** Aseta salaman teho kääntämällä tilavalitsin makrosalamassa arvoon 1/1–1/128.

**2** Ota kuva painamalla suljinpainiketta.



# Turvallisuusohjeet

Lue VAROITUKSET ja HUOMIOT huolellisesti varmistaaksesi turvallisen käytön. Nämä turvallisuustoimenpiteet suojaavat käyttäjää ja muita sekä estävät omaisuusvahinkoja.

| | |
|---|---|
| ⚠ **VAROITUS** | Tällä symbolilla merkittyjen turvallisuusohjeiden noudattamatta jättäminen voi johtaa loukkaantumiseen tai kuolemaan. |

- Älä käytä salamaa paikoissa, joissa se voi altistua syttyville tai räjähdysherkille kaasuille. Tämä saattaa aiheuttaa tulipalon tai räjähdyksen.
- Älä tee tuotteeseen omia juotoksia tai muutoksia, muokkaa sitä tai pura sitä osiin.
- Älä peitä salaman valopäätä kädelläsi, äläkä kosketa valopäätä toistuvan käytön jälkeen. Se saattaa polttaa ihoa.
- Vesi tai vierasesine laitteen sisällä voi aiheuttaa tulipalon tai sähköiskun. Jos laite upotetaan veteen, kastuu tai jos sen sisältä löytyy sinne kuulumattomia esineitä, kytke virta heti pois päältä ja poista paristot huolellisesti. Ota yhteyttä myyjään tai Olympuksen valtuuttamaan huoltoliikkeeseen.
- Estääksesi liikenneonnettomuuksia älä osoita salamalla henkilöä, joka ajaa moottoriajoneuvoa.
- Älä käytä salamaa tai AF-apuvaloa muiden henkilöiden välittömässä läheisyydessä (etenkin lapset). Pidä salama lasten ulottumattomissa. Salaman valo saattaa aiheuttaa näkövammoja.
- Älä käytä muita kuin tälle laitteelle tarkoitettuja paristoja.
- Älä sekoita uusia ja vanhoja paristoja tai eri valmistajien paristoja.
- Älä kosketa paristojen (+)- tai (–)-napoja esimerkiksi metallilla.

| | |
|---|---|
| ⚠ **HUOMIO** | Tällä symbolilla merkittyjen turvallisuusohjeiden noudattamatta jättäminen voi johtaa loukkaantumiseen tai esinevahinkoihin. |

- Jos huomaat mitään normaalista poikkeavaa, kuten hajuja, ääniä tai savua, lopeta laitteen käyttö. Tämä saattaa aiheuttaa tulipalon tai palovamman. Poista paristot varovaisesti välttääksesi palovammat ja ota yhteyttä jälleenmyyjään tai pyydä neuvoa Olympuksen valtuuttamasta huoltopisteestä.
- Älä käytä tuotetta märin käsin. Siitä voi seurata toimintahäiriö tai sähköisku.
- Älä käytä tai säilytä paristoja korkeassa lämpötilassa (kuten suorassa auringonpaisteessa, kuumassa autossa tai lämmityslaitteen lähellä).
- Ennen makrosalaman liittämistä kameraan pyyhi kosketuskohta puhtaaksi liasta ja kosteudesta toimintahäiriöiden välttämiseksi.

# Tekniset tiedot

| | |
|---|---|
| MALLINRO | STF-8 |
| Tuotteen tyyppi | Ulkoinen elektroninen salama digitaaliseen kameraan |
| Ohjeluku | Käytettäessä 1 salamaa: 6,0 (ISO100), 8,5 (ISO200)<br>Käytettäessä 2 salamaa: 8,5 (ISO100), 12,0 (ISO200) |
| Välähdyskulma | Ylös/alas 60°, vasen/oikea 72° (1 salama) |
| Heijastuskulma | Ylös/alas 100° (1 salama) |
| Salamatilat | TTL-AUTO, MANUAL |
| Salaman laukaisumäärä (täysin aktivoituna)* | Noin 1 330 kertaa (käytettäessä AA (R6) NiMH -paristoja)<br>Noin 480 kertaa (käytettäessä AA (R6) -alkaliparistoja) |
| Latausaika | Noin 4 sekuntia (käytettäessä AA (R6) NiMH -paristoja)<br>Noin 4 sekuntia (käytettäessä AA (R6) -alkaliparistoja)<br>(täydestä aktivoinnista **CHARGE**-valon syttymiseen)* |
| Roiskeenkestävyys | Luokan 1 suojaus (IPX1): JISC0920/IEC60529-vastaavuus<br>(tulokset on saatu Olympuksen talonsisäisissä testeissä) |
| Käyttöympäristö | Lämpötila: –10...+40 °C<br>Kosteus: 30–90 % |
| Mitat | Ohjain: 66,9 (L) × 59,1 (K) × 68,5 (S) mm<br>Valoa lähettävä osa (1 salama): 45,4 (L) × 39,7 (K) × 42,3 (S) mm |
| Paino | Noin 283 g (ilman paristoja, kiinnitinosia ja objektiivirenkaita) |

* Tulokset on saatu Olympuksen talonsisäisissä testeissä. Todelliset luvut voivat vaihdella riippuen kuvausolosuhteista.

Teknisiä tietoja voidaan muuttaa ilman ennakkoilmoitusta tai sitoumusta valmistajan taholta.

Asiakkaille Euroopassa

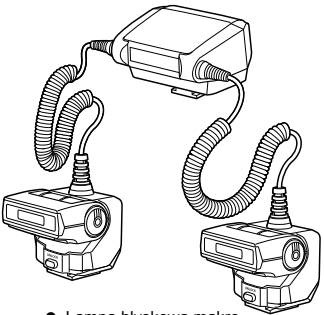
Tämä symboli (WEEE-direktiivin liitteen IV mukainen roskakorisymboli) tarkoittaa sähkö- ja elektroniikkaromun erilliskeräystä EU-maissa.
Älä heitä tätä laitetta tavallisen talousjätteen joukkoon.
Käytä tuotetta hävittäessäsi hyväksesi maassasi käytössä olevia palautus- ja keräysjärjestelmiä.

**Tekninen asiakaspalvelu Euroopassa**
Vieraile verkkosivuillamme http://www.olympus-europa.com
tai soita: 00800 - 67 10 83 00 (maksuton)
+49 40 - 237 73 899 (maksullinen)

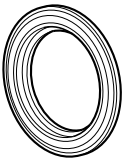
Dziękujemy za zakup tego produktu firmy Olympus. W interesie bezpieczeństwa użytkownika prosimy zapoznać się z niniejszą instrukcją obsługi i zachować ją do wykorzystania w przyszłości.

## Sprawdzenie zawartości opakowania

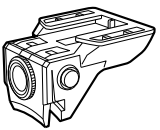
Sprawdź, czy w opakowaniu znajdują się wszystkie części i akcesoria pokazane poniżej. W razie stwierdzenia braków należy skontaktować się ze sprzedawcą.



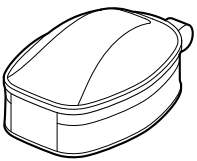
- Lampa błyskowa makro



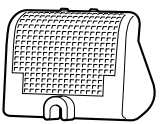
- Pierścienie do obiektywów w dwóch rozmiarach (średnica 46 mm i 62 mm)



- Uchwyty (×2)



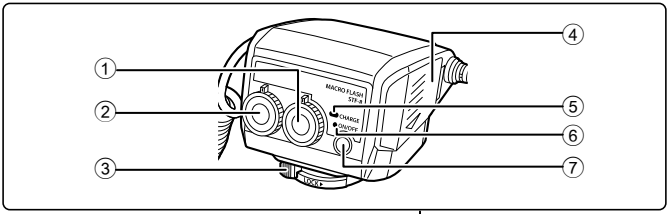
- Pokrowiec na lampę błyskową

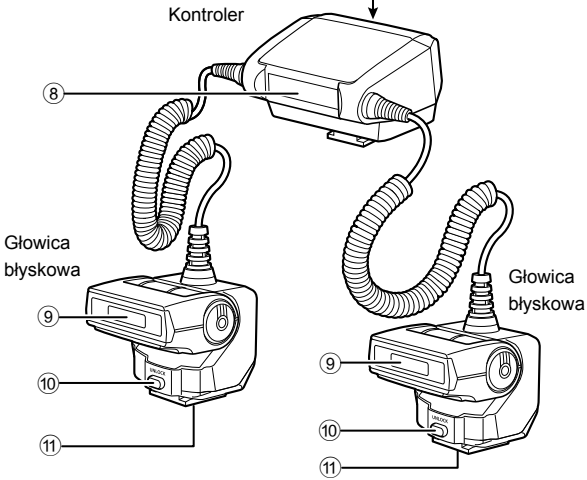


- Dyfuzor (×2) (z paskiem)

- Instrukcja obsługi (ten podręcznik)
- Karta gwarancyjna

# Nazwy części




① Pokrętło proporcji mocy błysku
② Pokrętło trybu
③ Blokada
④ Osłona komory baterii/akumulatorów
⑤ Kontrolka **CHARGE**
⑥ Kontrolka
⑦ Przycisk **ON/OFF**
⑧ Okienko zdalnego sterowania błyskiem
⑨ Okienko palnika lampy błyskowej
⑩ Przycisk **UNLOCK**
⑪ Gniazdo statywu

# Przygotowanie do fotografowania

## Przygotowanie baterii/akumulatorów (sprzedawane oddzielnie)

Można korzystać z baterii/akumulatorów następujących typów:

- Akumulatory NiMH typu AA (R6) (× 4)
- Baterie alkaliczne typu AA (R6) (× 4)

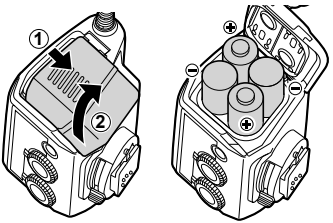
Nie można używać baterii manganowych AA (R6).

## Wkładanie baterii/akumulatorów

**1** Otwórz osłonę komory baterii.

**2** Włóż baterie/akumulatory, prawidłowo ustawiając ich bieguny +/–.

**3** Zamknij osłonę komory baterii.



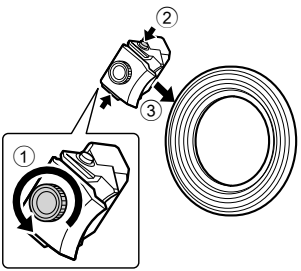

## Mocowanie do aparatu

Upewnij się, że aparat i lampa błyskowa makro są wyłączone. Podłączanie lub odłączanie lampy błyskowej makro przy włączonej lampie lub aparacie może być przyczyną nieprawidłowego działania.

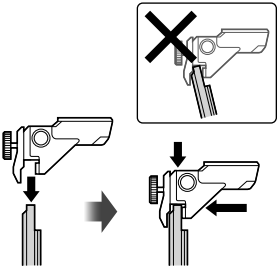
**1** Jeżeli śruby w uchwytach są dokręcone, poluzuj je (①).

**2** Przytrzymaj naciśnięte przyciski z obu stron uchwytu (②) i załóż uchwyt na pierścień do obiektywów (③).

- Wybierz taki pierścień do obiektywów, którego średnica pasuje do średnicy mocowania filtrów w używanym obiektywie.

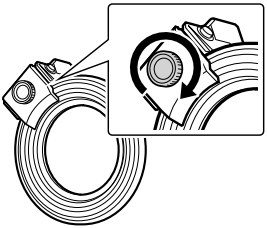


- Trzymając naciśnięte przyciski z obu stron uchwytu, wsuń pierścień do obiektywów prostopadle do końca uchwytu, aby zęby uchwytu ścisnęły pierścień, jak pokazano na rysunku. Pierścień do obiektywów trzymaj prosto podczas wkładania.



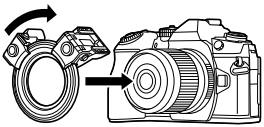
**3** Dokręć śruby, aby umocować uchwyt do pierścienia.

- Jeżeli chcesz zmienić położenie uchwytu na pierścieniu do obiektywów, przesuń go wzdłuż pierścienia, trzymając naciśnięte przyciski z obu stron uchwytu.
- Podczas odłączania uchwytu poluzuj śrubę i zdejmij uchwyt z pierścienia do obiektywów. Podczas obracania śrubą trzymaj uchwyt prosto.
- Powtórz czynności opisane w punktach 1-3, aby umocować drugi uchwyt.



**4** Załóż na obiektyw aparatu pierścień do obiektywów z umocowanymi uchwytami.

- Jeżeli uchwyty są blokowane przez grip aparatu lub inną przeszkodę, przesuń je podczas mocowania pierścienia.

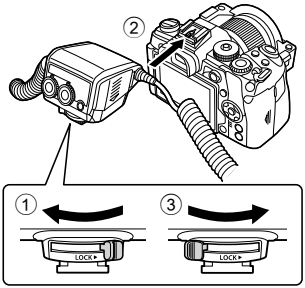


**5** Przesuń blokadę na kontrolerze w kierunku przeciwnym do kierunku wskazanego ikoną [LOCK ►] (①).

**6** Podłącz kontroler do gorącej stopki aparatu (②).

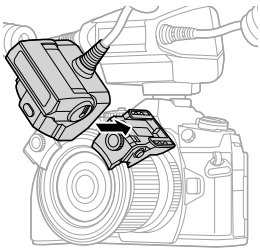
- Wsuń go mocno do oporu w gorącą stopkę, aż się zatrzaśnie.

**7** Przesuń blokadę w położenie [LOCK ►] (③).

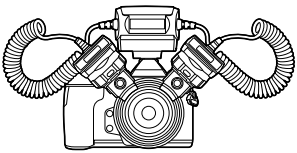



**8** Zamontuj każdą z głowic błyskowych w odpowiednim uchwycie.

- Wsuń mocno do oporu do uchwytu, aż się zatrzaśnie.
- Podczas zdejmowania głowicy błyskowej pociągnij ją, naciskając jednocześnie przycisk **UNLOCK**.



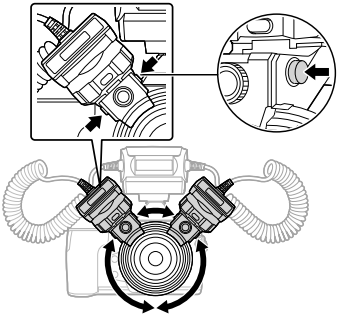
Montaż został zakończony.



## Ustawienie kąta rozsyłu światła

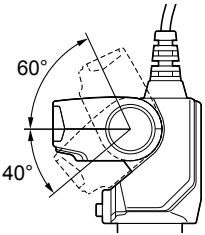
**1** Ustaw położenia głowic błyskowych, przesuwając je wzdłuż pierścienia do obiektywów przy naciśniętych przyciskach po bokach uchwytów.

- Zwolnij przyciski, aby zablokować położenie.
- Ruch wokół pierścienia do obiektywów jest możliwy w zakresie 360°.



**2** Ustaw kąt głowicy błyskowej.

- Głowicę błyskową można skierować w górę lub w dół w zakresie kątowym podanym na rysunku.




- Oświetlenie może być niewystarczające podczas fotografowania z bardzo małej odległości za pomocą obiektywu szerokokątnego lub obiektywu makro. W takiej sytuacji należy skorzystać z dyfuzora. ☞ „Korzystanie z dyfuzora” (str. 151)

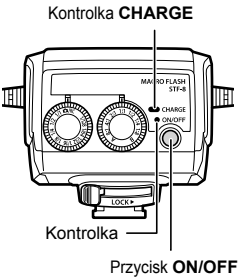
# Czynności podstawowe: fotografowanie i ustawienia

## Włączanie lampy błyskowej makro

Podłącz lampę błyskową makro do aparatu, a następnie włącz aparat i lampę błyskową makro.

**1** Naciśnij przycisk **ON/OFF**.

- Kontrolka zaświeci kolorem zielonym.
- Po włączeniu aparatu lampa błyskowa makro włączy się automatycznie. Kiedy aparat przejdzie w stan uśpienia, lampa błyskowa makro także przejdzie w stan uśpienia.
- Po zakończeniu ładowania zaświeci się kontrolka **CHARGE**. Naładuj akumulatory lub wymień baterie, gdy kontrolka **CHARGE** nie zaświeci się po:
  45 sekundach (akumulatory NiMH)
  45 sekundach (baterie alkaliczne)

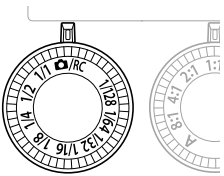



## Fotografowanie

**1** Ustaw pokrętło trybu na lampie błyskowej makro w położenie 📷/RC.

**2** Za pomocą elementów sterujących w aparacie wybierz tryb lampy błyskowej.

- Można wybrać tryb automatyczny lub ręczny. Informacje szczegółowe znajdują się w instrukcji obsługi aparatu fotograficznego.




**3** Ustaw proporcję mocy błysku.

☞ „Ustawianie proporcji mocy błysku” (str. 149)

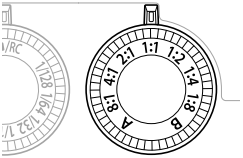
**4** Naciśnij przycisk migawki, aby zrobić zdjęcie.

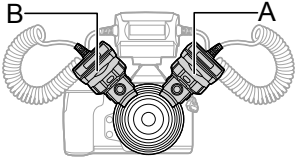
## Ustawianie proporcji mocy błysku

Można zmienić proporcję mocy błysku obu głowic błyskowych. W ten sposób można uzyskać efekt trójwymiarowy dzięki zróżnicowaniu głębokości cieni fotografowanego przedmiotu. Można też korzystać z jednej głowicy błyskowej.

**1** Przekręć pokrętło proporcji mocy błysku, aby ustawić proporcję mocy błysku.

- Wybierz proporcję 8:1, 4:1, 2:1, 1:1, 1:2, 1:4 lub 1:8.
- Aby używać tylko jednej głowicy błyskowej, ustaw pokrętło proporcji mocy błysku w położeniu A lub B.



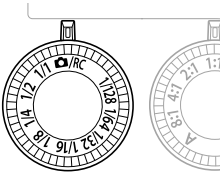
# Ręczne ustawianie mocy błysku

Moc błysku można ustawić ręczne, korzystając z trybu lampy błyskowej w aparacie lub pokrętła trybu na lampie błyskowej makro. Korzystanie z trybu lampy błyskowej umożliwia dokładniejszą kontrolę mocy błysku.

## Ustawianie mocy błysku za pomocą trybu lampy błyskowej w aparacie

**1** Ustaw pokrętło trybu na lampie błyskowej makro w położenie ◘/RC.

**2** Użyj elementów sterujących w aparacie, aby ręcznie wybrać tryb lampy błyskowej.




## Ustawianie mocy błysku na lampie błyskowej makro

**1** Ustaw pokrętło trybu na lampie błyskowej makro w położeniu od 1/1 do 1/128.

- Jeżeli ustawienia wprowadzone w lampie błyskowej makro i w aparacie są różne, wyższy priorytet mają ustawienia w lampie błyskowej makro.
- Jeżeli korzystasz z aparatu firmy innej niż Olympus, ustaw moc błysku za pomocą pokrętła trybu na lampie błyskowej makro. ☞ „Fotografowanie aparatem firmy innej niż Olympus” (str. 152)

# Pozostałe funkcje

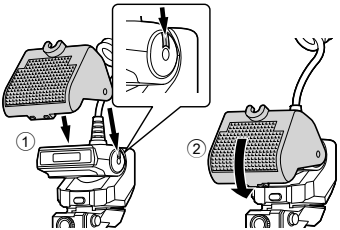
## Korzystanie z dyfuzora

Dyfuzor pozwala robić zdjęcia z miękkim oświetleniem poprzez rozmycie cieni na obiekcie. Zwiększa możliwości fotografowania, umożliwiając – na przykład – stosowanie większego otworu przysłony (f). Oświetlenie może być niewystarczające podczas fotografowania z bardzo małej odległości za pomocą obiektywu szerokokątnego lub obiektywu makro. Efekt może być lepszy po zastosowaniu dyfuzora.

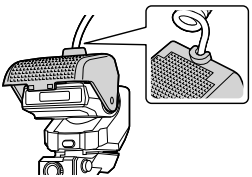
**1** Umocuj dostarczony dyfuzor do głowicy błyskowej (①).

- Umocuj wcześniej dyfuzor do przewodu lampy błyskowej za pomocą paska.
- Dopasuj występ w dyfuzorze do wgłębienia z boku głowicy błyskowej.

**2** Aby umocować dyfuzor, opuść go, aż zatrzaśnie się na uchwycie (②).

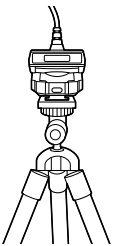



- Kiedy nie korzystasz z dyfuzora, możesz przechowywać go na głowicy błyskowej. Należy wtedy unieść dyfuzor i umocować go do przewodu.



## Montaż głowicy błyskowej na statywie

W dolnej części głowicy błyskowej znajduje się otwór do zamocowania statywu. Można ustawić głowice błyskowe na oddzielnych statywach umieszczonych po lewej i prawej stronie.

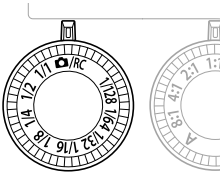


## Sterowanie bezprzewodowe lampami błyskowymi

Ten produkt można podłączyć do aparatów cyfrowych firmy Olympus, które obsługują tryb sterowania zdalnego (RC) kilkoma lampami błyskowymi. Informacje o aparatach, które obsługują tryb RC, znajdują się w instrukcji obsługi aparatu.

**1** Umocuj lampę błyskową makro do aparatu i ustaw pokrętło trybu w położeniu 📷/RC.

- Z trybu RC można korzystać, nawet gdy pokrętło trybu nie jest ustawione w położeniu 📷/RC, ale ustawienia na lampie błyskowej makro mają większy priorytet w ustalaniu zachowania lampy błyskowej.




**2** W lampie błyskowej zgodnej z trybem RC ustaw tryb pracy RC i skonfiguruj ustawienia lampy.

- Informacje szczegółowe znajdują się w instrukcji obsługi lampy błyskowej.

**3** Ustaw w aparacie tryb RC, a następnie skonfiguruj tryb sterowania lampą błyskową i inne ustawienia.

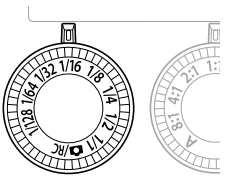
- Informacje szczegółowe znajdują się w instrukcji obsługi aparatu fotograficznego.
- Ten produkt nie współpracuje z lampą błyskową Super FP.

## Fotografowanie aparatem firmy innej niż Olympus

Jeżeli nie jest możliwa komunikacja z aparatem w celu sterowania lampą błyskową, należy moc błysku ustawić ręcznie.

**1** Ustaw moc błysku, przekręcając pokrętło trybu na lampie błyskowej makro w położenie od 1/1 do 1/128.

**2** Naciśnij przycisk migawki, aby zrobić zdjęcie.



# Środki bezpieczeństwa

Przeczytaj uważnie części opatrzone napisami OSTRZEŻENIE oraz UWAGA, ponieważ zawierają one informacje niezbędne do bezpiecznego użytkowania produktu. Przedstawione środki bezpieczeństwa pozwalają chronić użytkownika oraz osoby trzecie, a także zapobiegać uszkodzeniom mienia.

| | |
|---|---|
| ⚠ **OSTRZEŻENIE** | Nieprzestrzeganie środków bezpieczeństwa sygnalizowanych przez ten symbol może prowadzić do obrażeń ciała lub śmierci. |

- Nie wolno używać lampy błyskowej w miejscach, w których występują gazy łatwopalne lub wybuchowe. Może to spowodować zapłon lub wybuch.
- Nie należy bezpośrednio lutować produktu, ani go modyfikować, przebudowywać lub demontować.
- Nie wolno zakrywać reflektora lampy błyskowej ręka, ani dotykać reflektora po szeregu wyzwoleń błysku. Istnieje ryzyko oparzenia skóry.
- Jeżeli do wnętrza urządzenia dostanie się woda lub ciało obce, istnieje ryzyko pożaru lub porażenia prądem. W przypadku zanurzenia lub zamoczenia urządzenia w wodzie, bądź w przypadku wykrycia wewnątrz urządzenia ciała obcego, należy natychmiast wyłączyć urządzenie i ostrożnie wyjąć z niego baterie/akumulatory. Skontaktuj się wówczas ze sprzedawcą lub autoryzowanym zakładem serwisowym firmy Olympus.
- Nie należy kierować lampy błyskowej na osoby prowadzące pojazdy mechaniczne, ponieważ może to spowodować wypadek drogowy.
- Nie należy wyzwalać lampy błyskowej ani włączać reflektora wspomagania AF blisko oczu fotografowanej osoby (szczególnie dotyczy to niemowląt). Trzymaj lampę błyskową z dala od dzieci. Światło lampy błyskowej może spowodować uszkodzenie wzroku.
- Nie należy korzystać z baterii/akumulatorów nieprzeznaczonych do użytku z tym urządzeniem.
- Nie należy używać jednocześnie baterii starych i nowych lub baterii różnych producentów.
- Nie należy zwierać biegunów baterii (+) i (–) np. za pomocą elementów metalowych.

| | |
|---|---|
| ⚠ **UWAGA** | Nieprzestrzeganie środków bezpieczeństwa sygnalizowanych przez ten symbol może prowadzić do obrażeń ciała lub uszkodzenia mienia. |

- Jeśli zauważysz nieprawidłowości w pracy urządzenia, jak np. nietypowy zapach, hałas lub dym, natychmiast przerwij pracę. W przeciwnym wypadku może dojść do pożaru lub poparzeń. Ostrożnie wyjmij baterie lub akumulatory, uważając, aby się nie oparzyć, a następnie skontaktuj się ze sprzedawcą lub autoryzowanym zakładem serwisowym firmy Olympus.
- Urządzenia nie należy obsługiwać mokrymi rękoma. Może to spowodować nieprawidłowe działanie urządzenia lub porażenie prądem.
- Nie używaj ani nie przechowuj baterii/akumulatorów w miejscach narażonych na wysokie temperatury (takie jak bezpośrednie światło słoneczne, rozgrzane wnętrze samochodu lub w pobliżu grzejników).
- Przed podłączeniem lampy błyskowej makro do aparatu przetrzyj styki, aby były czyste i suche, co zapobiegnie wadliwemu działaniu.

# Dane techniczne

| | |
|---|---|
| NR MODELU | STF-8 |
| Typ produktu | Zewnętrzna elektroniczna lampa błyskowa do cyfrowych aparatów fotograficznych |
| Liczba przewodnia | Przy korzystaniu z 1 głowicy błyskowej: 6,0 (ISO100); 8,5 (ISO200)<br>Przy korzystaniu z 2 głowic błyskowych: 8,5 (ISO100); 12,0 (ISO200) |
| Kąt rozbłysku | W pionie 60°, w poziomie 72° (1 lampa) |
| Kąt odbicia | W pionie 100° (1 lampa) |
| Tryby pracy | TTL-AUTO, MANUAL |
| Liczba błysków (pełna moc)* | Ok. 1 330 błysków (przy zasilaniu akumulatorami NiMH typu AA (R6))<br>Ok. 480 błysków (przy zasilaniu bateriami alkalicznymi typu AA (R6)) |
| Czas ładowania lampy | Ok. 4 sekundy (przy zasilaniu akumulatorami NiMH typu AA (R6))<br>Ok. 4 sekundy (przy zasilaniu bateriami alkalicznymi typu AA (R6))<br>(czas liczony od wyzwolenia błysku o pełnej mocy do zaświecenia kontrolki **CHARGE**)* |
| Odporność na pryskanie wodą | Zabezpieczenie klasy 1 (IPX1): odpowiednik JISC0920/ IEC60529 (pomiary przeprowadzone podczas testów w zakładach firmy Olympus) |
| Warunki otoczenia | Temperatura: -10 do 40°C<br>Wilgotność: 30 do 90% |
| Wymiary | Kontroler: 66,9 (szer.) × 59,1 (wys.) × 68,5 (gł.) mm<br>Głowica błyskowa (1 lampa): 45,4 (szer.) × 39,7 (wys.) × 42,3 (gł.) mm |
| Masa | Ok. 283 g (bez baterii/akumulatorów, uchwytów i pierścieni do obiektywów) |

* Pomiarów dokonano podczas testów w zakładach firmy Olympus. Wartości rzeczywiste mogą różnić się zależnie od warunków fotografowania.

Dane techniczne mogą ulec zmianie bez powiadomienia ze strony producenta.

Dla klientów w Europie

Przedstawiony tu symbol [przekreślony wizerunek kosza na kółkach, zgodny z dyrektywą WEEE, aneks IV] informuje o istniejącym w UE obowiązku sortowania i osobnego usuwania lub utylizacji sprzętu elektronicznego.
Nie należy wyrzucać tego sprzętu razem ze śmieciami i odpadkami domowymi. Pozbywając się tego produktu, należy korzystać z funkcjonujących w poszczególnych krajach systemów zbiórki odpadów i surowców wtórnych.

**Europejskie wsparcie techniczne dla klientów**

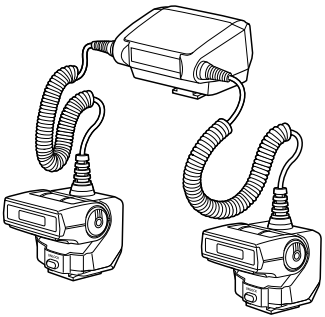
Odwiedź naszą stronę główną http://www.olympus-europa.com

lub zadzwoń: Tel. 00800 - 67 10 83 00 (numer bezpłatny) +49 40 - 237 73 899 (numer płatny)

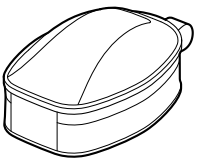
Благодарим вас за приобретение этого продукта Olympus. Для вашей собственной безопасности перед использованием продукта прочитайте данное руководство по эксплуатации и храните его под рукой для дальнейших справок.

## Проверка содержимого упаковки

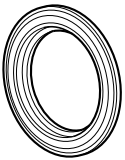
Убедитесь, что в упаковке находятся все показанные ниже составные части и принадлежности. Если какая-либо часть отсутствует или повреждена, обратитесь к дилеру.



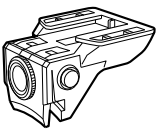
- Основной блок макровспышки



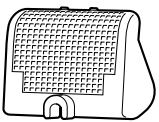
- Футляр для вспышки



- Кольца объектива двух размеров (диаметром 46 мм и 62 мм)



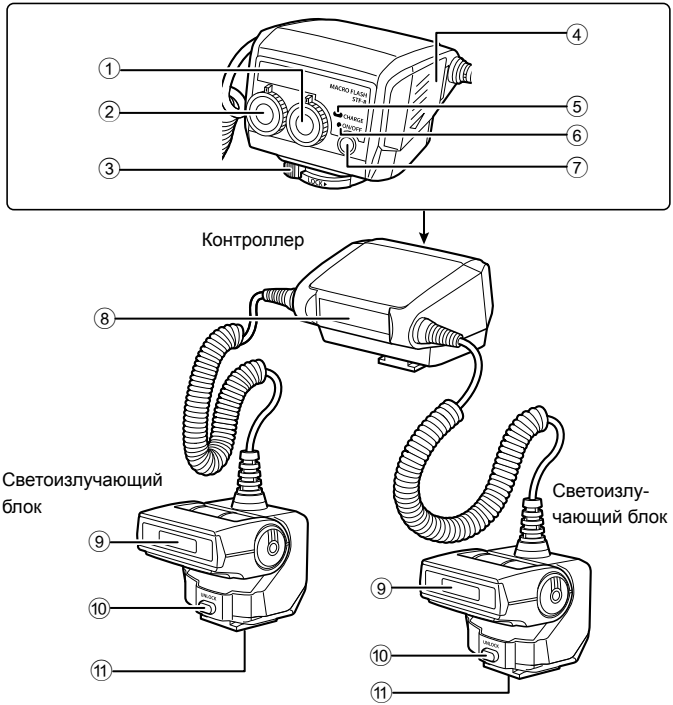
- Кронштейны (×2)



- Диффузор (×2) (с ремешком)

- Руководство по эксплуатации (данное руководство)
- Гарантийный талон

# Наименования составных частей




① Диск соотношения яркостей вспышек
② Диск выбора режимов
③ Защелка
④ Крышка аккумуляторного отсека
⑤ Индикатор **CHARGE**
⑥ Индикатор
⑦ Кнопка **ON/OFF**
⑧ Светоизлучающий элемент дистанционного управления
⑨ Светоизлучающий элемент
⑩ Кнопка **UNLOCK**
⑪ Гнездо для штатива

# Подготовка к съемке

## Подготовка элементов питания (продаются отдельно)

Выберите один из следующих элементов питания.

- Никель-металлогидридные элементы питания типа AA (R6) (× 4)
- Щелочные элементы питания типа AA (R6) (× 4)

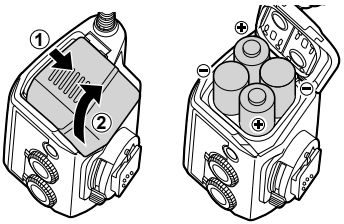
Не используйте марганцевые элементы питания типа AA (R6).

## Установка элементов питания

**1** Откройте крышку аккумуляторного отсека.

**2** Вставьте элементы питания, соблюдая полярность +/–.

**3** Закройте крышку аккумуляторного отсека.



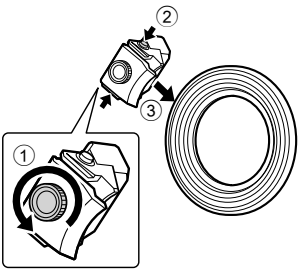

## Установка вспышки на фотоаппарат

Убедитесь, что фотоаппарат и макровспышка выключены. Установка вспышки или ее снятие при включенном питании вспышки или фотоаппарата может привести к нарушениям в работе.

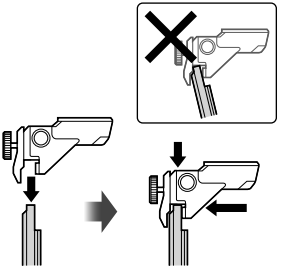
**1** Если винты на кронштейнах затянуты, ослабьте их (①).

**2** Удерживайте кнопки с обеих сторон кронштейна нажатыми (②) и установите кронштейн на кольцо объектива (③).

- Выберите кольцо объектива, соответствующее диаметру фильтра объектива, который будет использоваться.

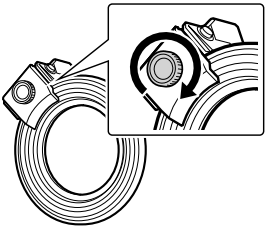


- Удерживайте кнопки с обеих сторон кронштейна нажатыми и вставьте кольцо объектива перпендикулярно до упора на кронштейн так, чтобы зубцы кронштейна упирались в кольцо, как показано на рисунке. Во время вставки кольца объектива удерживайте его прямо.



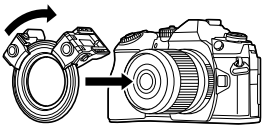
**3** Затяните винты, чтобы закрепить кронштейн на кольце объектива.

- При необходимости изменения положения кронштейна на кольце объектива переместите его вдоль кольца, удерживая нажатыми кнопки с обеих сторон кронштейна.
- При снятии кронштейна ослабьте винт и снимите кронштейн с кольца объектива. Во время вращения винта удерживайте кронштейн прямо.
- Повторите шаги 1–3, чтобы установить второй кронштейн.



**4** Установите кольцо объектива с кронштейнами на объектив фотоаппарата.

- Если кронштейнам мешают рукоятка фотоаппарата или другое препятствие, при установке кольца объектива переместите кронштейны.

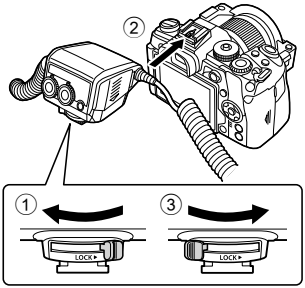


**5** Передвиньте защелку на контроллере в направлении, противоположном указанному меткой [LOCK ►] (①).

**6** Установите контроллер на «горячий башмак» фотоаппарата (②).

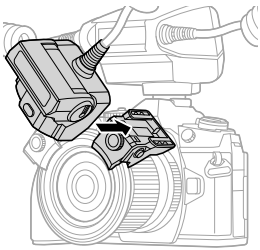
- Вставьте его с усилием в «горячий башмак» до фиксации со щелчком.

**7** Передвиньте защелку в положение [LOCK ►] (③).

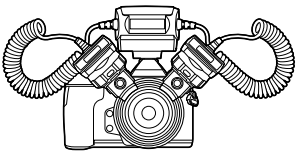



**8** Установите каждый светоизлучающий блок на соответствующий кронштейн.

- Вставьте с усилием в кронштейн до фиксации со щелчком.
- Для снятия светоизлучающего блока вытяните его, удерживая нажатой кнопку **UNLOCK**.



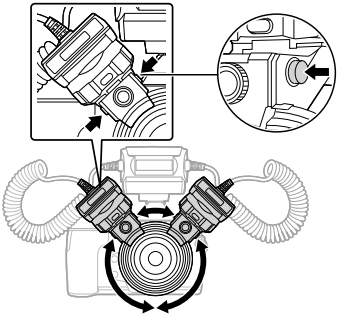
На этом установка завершается.



## Установка угла освещения

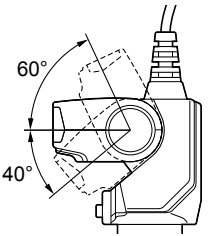
**1** Отрегулируйте положения светоизлучающих блоков путем их перемещения вдоль кольца объектива, удерживая нажатыми кнопки с обеих сторон кронштейнов.

- Отпустите кнопки, чтобы зафиксировать положение.
- Возможно перемещение по окружности 360° вдоль кольца объектива.



**2** Отрегулируйте положение светоизлучающего блока.

- Светоизлучающий блок можно поворачивать вверх и вниз в пределах углов, показанных на рисунке.




- Уровень освещения может быть недостаточен при съемке с очень маленького расстояния с использованием широкофокусного объектива или макросъемочного объектива. В этом случае используйте диффузор.
☞ «Использование диффузора» (стр. 165)

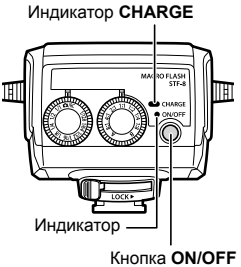
# Основные операции съемки и настройки

## Включение макровспышки

Установите макровспышку на фотоаппарат, а затем включите фотоаппарат и макровспышку.

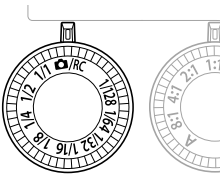
**1** Нажмите кнопку **ON/OFF**.

- Индикатор загорится зеленым.
- При включении фотоаппарата автоматически включается и макровспышка. Кроме того, макровспышка будет переходить в спящий режим, когда фотоаппарат переходит в спящий режим.
- После окончания зарядки загорится индикатор **CHARGE**. Зарядите или замените элементы питания, если индикатор **CHARGE** не загорается через:
  45 с (никель-металлогидридные элементы питания) ;
  45 с (щелочные элементы питания типа).




## Съемка

**1** Установите диск выбор режимов макровспышки в 📷/RC.




**2** Выберите режим вспышки с помощью органов управления фотоаппарата.

- Можно установить ручной или автоматический режим вспышки. Для получения более подробной информации см. руководство по эксплуатации фотоаппарата.

**3** Установите соотношение яркостей света.

☞ «Установка соотношения яркостей освещения» (стр. 163)

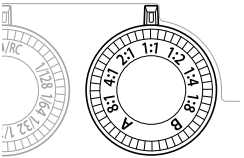
**4** Нажмите кнопку спуска затвора, чтобы сделать снимок.

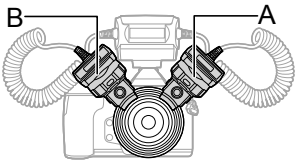
## Установка соотношения яркостей освещения

Соотношение яркостей освещения двух блоков можно изменить. Это позволяет создавать трехмерный эффект за счет создания на объекте различных степеней затененности. Кроме того, можно использовать только один светоизлучающий блок.

**1** Поверните диск соотношения яркостей вспышек, чтобы установить соотношение яркостей света.

- Выберите соотношение яркостей 8 : 1, 4 : 1, 2 : 1, 1 : 1, 1 : 2, 1 : 4 или 1 : 8.
- Чтобы использовать один светоизлучающий блок, установите диск соотношения яркостей вспышек в A или B.



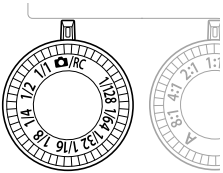
# Ручная установка мощности вспышки

Мощность вспышки можно установить вручную с помощью режима вспышки фотоаппарата или диска выбора режимов макровспышки. Использование режима вспышки фотоаппарата обеспечивает более точное управление количеством света.

## Установка мощности вспышки с помощью режима вспышки фотоаппарата

**1** Установите диск выбор режимов макровспышки в 📷/RC.

**2** Выберите режим вспышки вручную с помощью органов управления фотоаппарата.




## Установка мощности вспышки на блоке макровспышки

**1** Установите диск выбор режимов макровспышки в значение от 1/1 до 1/128.

- Если настройки макровспышки и фотоаппарата отличаются, настройка макровспышки будет иметь приоритет.
- При использовании фотоаппарата марки, отличной от Olympus, установите мощность вспышки с помощью диска выбора режимов на макровспышке. ☞ «Съемка фотоаппаратами, отличными от Olympus» (стр. 166)

# Другие функции

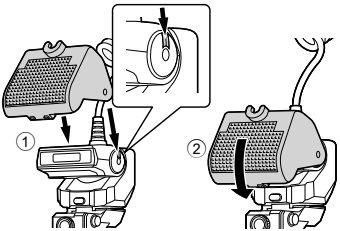
## Использование диффузора

Диффузор позволяет выполнять съемку в мягком освещении за счет смягчения теней на объекте. Это расширяет возможности съемки, например за счет использования более широкой апертуры (F). Уровень освещения может быть недостаточен при съемке с очень маленького расстояния с использованием широкофокусного объектива или макросъемочного объектива. Результаты можно улучшить за счет использования диффузора.

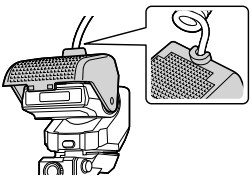
**1** Установите поставляемый диффузор на светоизлучающий блок (①).

- Заранее прикрепите диффузор к кабелю вспышки с помощью ремешка.
- Вставьте выступ на диффузоре в паз на боковой поверхности светоизлучающего блока.

**2** Чтобы закрепить диффузор поверните его до щелчка в кронштейне (②).

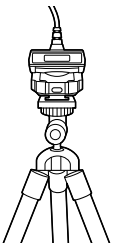



- Когда диффузор не используется, его можно оставить установленным на светоизлучающем блоке. Просто поднимите диффузор и прикрепите его к кабелю.



## Установка светоизлучающего блока на штатив

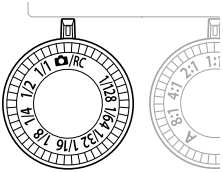
В нижней части светоизлучающего блока находится гнездо для штатива. Светоизлучающие блоки можно установить отдельно на их штативы слева и справа.



## Беспроводное управление вспышками с дистанционным управлением

Этот продукт можно подключать к цифровым фотоаппаратам Olympus, поддерживающим режим дистанционного управления, для беспроводного управления несколькими вспышками с дистанционным управлением.
Для получения информации о фотоаппаратах, поддерживающих режим дистанционного управления, см. руководство по эксплуатации фотоаппарата.

**1** Установите макровспышку на фотоаппарат и установите диск выбор режимов в 📷/RC.




- Режим дистанционного управления можно использовать, даже если диск установлен не в положение 📷/RC, но при определении поведения вспышки настройки макровспышки имеют приоритет.

**2** Переведите вспышку, поддерживающую режим дистанционного управления, в режим дистанционного управления и настройте ее.

- Для получения более подробной информации см. руководство по эксплуатации вспышки.

**3** Переведите фотоаппарат в режим дистанционного управления, настройте режим управления вспышкой и другие параметры.

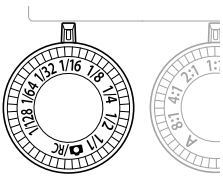
- Для получения более подробной информации см. руководство по эксплуатации фотоаппарата.
- Данный продукт не поддерживает вспышку Super FP.

## Съемка фотоаппаратами, отличными от Olympus

Если обмен данными с фотоаппаратом для управления вспышкой невозможен, установите мощность вспышки вручную.

**1** Установите мощность вспышки, установив диск выбора режимов макровспышки между 1/1 и 1/128.

**2** Нажмите кнопку спуска затвора, чтобы сделать снимок.



# Меры предосторожности

Внимательно прочтите ПРЕДУПРЕЖДЕНИЯ и ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЯ, чтобы обеспечить безопасное использование. Меры предосторожности предназначены для защиты пользователей и других лиц, а также для предотвращения повреждения имущества.

| | |
|---|---|
| ⚠ **ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ** | Несоблюдение указаний, обозначенных этим знаком, может привести к серьезным травмам или смерти. |

- Не пользуйтесь вспышкой в местах, где возможна утечка воспламеняемого или взрывчатого газа. В противном случае возможны возгорание или взрыв.
- Не ремонтируйте изделие самостоятельно, не изменяйте его конструкцию, не переделывайте и не разбирайте его.
- Не закрывайте излучающий элемент вспышки рукой и не дотрагивайтесь до него после продолжительной активации вспышки. Это может вызвать ожоги кожи.
- Попадание воды или посторонних предметов внутрь изделия может привести к возгоранию или поражению электрическим током. Если устройство было погружено в воду или подверглось воздействию воды, если внутрь устройства попало инородное вещество, немедленно выключите питание и осторожно извлеките батареи. Свяжитесь с дилером или представителем сервисной станции Olympus.
- Во избежание дорожно-транспортного происшествия не направляйте вспышку на человека, управляющего транспортным средством.
- Не используйте вспышку или подсветку автофокуса в непосредственной близости от людей (в особенности младенцев). Держите вспышку в местах, не недоступных для детей. Свет от вспышки может вызвать ухудшение зрения.
- Не используйте батареи, не предназначенные для использования с данным изделием.
- Не используйте совместно старые и новые элементы питания или элементы питания разных изготовителей.
- Не соединяйте металлическими предметами или другими проводниками полюса (+) и (–) батарей.

| | |
|---|---|
| ⚠ **ОСТОРОЖНО** | Несоблюдение указаний, обозначенных этим знаком, может привести к серьезным травмам или порче имущества. |

- Если вы заметите какие-либо отклонения в работе, такие как посторонний запах, шум или дым, немедленно прекратите использование данного устройства. В противном случае возможно возгорание или получение ожога. Осторожно извлеките элементы питания, чтобы не обжечься, и свяжитесь с дилером или представителем авторизированной сервисной станции Olympus.
- Не работайте с электронной вспышкой влажными руками. Это может привести к неисправности изделия или поражению электрическим током.
- Не используйте и не оставляйте элементы питания в местах, подверженных воздействию высоких температур (например, под прямыми солнечными лучами, внутри автомобиля с высокой температурой или вблизи плиты).
- Перед установкой макровспышки на фотоаппарат удалите грязь и влагу с контактов, чтобы избежать появления неисправностей.

# Технические характеристики

| | |
|---|---|
| МОДЕЛЬ № | STF-8 |
| Тип продукта | Внешняя электронная вспышка для цифровых фотоаппаратов |
| Ведущее число | При использовании 1 вспышки: 6,0 (ISO100), 8,5 (ISO200)<br>При использовании 2 вспышек: 8,5 (ISO100), 12,0 (ISO200) |
| Угол вспышки | Вертикальный : 60°, горизонтальный : 72° (1 вспышка) |
| Угол отражения | Вертикальный : 100° (1 вспышка) |
| Режимы вспышки | TTL-AUTO, MANUAL |
| Количество срабатываний (при полной мощности) * | Примерно 1330 раз (при использовании никель-металлогидридных элементов питания типа AA (R6))<br>Примерно 480 раз (при использовании щелочных элементов питания типа AA (R6)) |
| Время зарядки | Примерно 4 с (при использовании никель-металлогидридных элементов питания типа AA (R6))<br>Примерно 4 с (при использовании щелочных элементов питания типа AA (R6))<br>(от срабатывания с полной мощностью до мигания индикатора **CHARGE**) * |
| Устойчивость к брызгам | Защита класса 1 (IPX1): эквивалент JISC0920/ IEC60529 (результаты измерений получены на основе внутрифирменных испытаний Olympus) |
| Условия эксплуатации | Температура: от –10 °C до 40 °C<br>Влажность: от 30 до 90 % |
| Габаритные размеры | Контроллер: 66,9 (Ш) × 59,1 (В) × 68,5 (Г) мм<br>Светоизлучающий блок (1 вспышка):<br>45,4 (Ш) × 39,7 (В) × 42,3 (Г) мм |
| Масса | Примерно 283 г (без элементов питания, кронштейнов и колец объектива) |

* Данные результаты измерений получены на основе внутрифирменных испытаний Olympus. Фактические показатели могут варьироваться в зависимости от условий съемки.

Технические характеристики могут быть изменены без предварительного уведомления или обязательств со стороны изготовителя.

Для покупателей в Европе

Этот символ [перечеркнутый мусорный бак на колесиках, Директива ЕС об отходах WEEE, приложение IV] указывает на раздельный сбор мусора для электрического и электронного оборудования в странах ЕС. Пожалуйста, не выбрасывайте это устройство вместе с бытовыми отходами. Пожалуйста, для утилизации данного продукта пользуйтесь действующими в вашей стране системами возврата и сбора для утилизации.

EAC

**Техническая поддержка пользователей в Европе**

Посетите нашу страницу в Интернете: http://www.olympus-europa.com

или позвоните: тел.: 00800 - 67 10 83 00 (бесплатно) +49 40 - 237 73 899 (платно).

MEMO

The following importer description applies to products imported into the EU directly by OLYMPUS EUROPA SE & Co. KG only.
OLYMPUS EUROPA SE & Co. KG
Wendenstrasse 14-18, 20097 Hamburg, Germany

date of issue 2016.08.

OLYMPUS®

© 2016 OLYMPUS CORPORATION

WD198401
Printed in China